

## 5. 標 識 工



## 目次

NO.	記号	内容説明	備考
標-1		設置方式及び板取付角度	H20
標-2		道路標識板 — 寸法及び設置方法 (1)	H11
標-3		道路標識板 — 寸法及び設置方法 (2)	H11
標-4		道路標識板 — 寸法及び設置方法 (3)	H11
標-5		片持式L101型支柱	H20
標-6		片持式L251型支柱	H20
標-7		片持式L102型支柱	H20
標-8		片持式L252型支柱	H20
標-9		片持式F101型支柱	H20
標-10		片持式F251型支柱	H20
標-11		片持式F102型支柱	H20
標-12		片持式F252型支柱	H20
標-13		片持式F103型支柱	H20
標-14		片持式F253型支柱	H20
標-15		片持式F104型支柱	H20
標-16		片持式F254型支柱	H20
標-17		片持式F105型支柱	H20
標-18		片持式F255型支柱	H20
標-19		片持式F106型支柱	H20
標-20		片持式F256型支柱	H20
標-21		片持式F107型支柱	H20
標-22		片持式F257型支柱	H20
標-23		片持式F108型支柱	H20
標-24		片持式F258型支柱	H20
標-25		片持式F109型支柱	H20

## 目次

NO.	記号	内容説明	備考
標-26		片持式F259型支柱	H20
標-27		片持式F1010型支柱	H20
標-28		片持式F2510型支柱	H20
標-29		片持式F1011型支柱	H20
標-30		片持式F2511型支柱	H20
標-31		片持式支柱基礎	H17
標-32		道路標識一路側式H1複柱	H30
標-33		道路標識一路側式H2複柱	H30
標-34		道路標識一路側式H3複柱	H30
標-35		固定式視線誘導柱（テーパー式）	H17
標-36		固定式視線誘導柱（アームフランジ型）	H20
標-37		固定式視線誘導柱基礎図（テーパー式、アームフランジ型）	H20
標-38		固定式視線誘導柱用法止めブロック	H11
標-39		警戒標識板用 単柱(1.3倍 585mm×585mm)-H=1.8mタイプ	H20
標-40		警戒標識板用 単柱(1.3倍 585mm×585mm)-H=2.5mタイプ	H20
標-41		警戒標識板用 単柱(1.6倍 720mm×720mm)-H=1.8mタイプ	H20
標-42		警戒標識板用 単柱(1.6倍 720mm×720mm)-H=2.5mタイプ	H20
標-43		警戒標識板用 単柱(2.0倍 900mm×900mm)-H=1.8mタイプ	H20
標-44		警戒標識板用 単柱(2.0倍 900mm×900mm)-H=2.5mタイプ	H20
標-45		単柱（311-F 中央分離帯用）-H=1.8mタイプ	H20
標-46		単柱（311-F 中央分離帯用）-H=2.5mタイプ	H20
標-47		地点標（H=2.5mタイプ）	H20
標-48		地点標（H=1.8mタイプ）	H20
標-49		地点標表示板	H18

設置方式及び板取付角度

一般国道	図面記号	道路標識 - 設置方式及び板取付角度
	名称	

(1) 設置方法

道路標識の設置方法は下図(図-1、図-2)に示す路側式が望ましいが、やむを得ず歩道内に設置の場合は下図(図-3)の通りとする。

また、図-2とする場合で、建築限界等の条件により支柱長を変更する必要がある場合は、別途検討のこと。

標準的な設置位置の場合

図-1

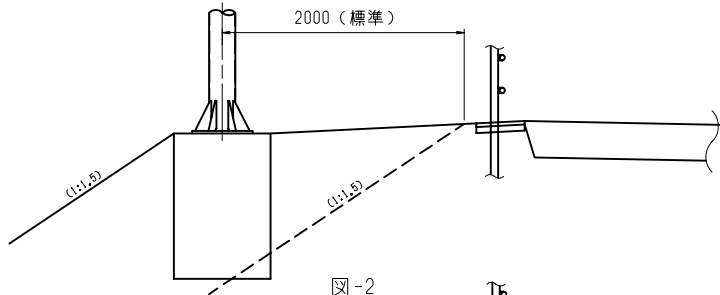
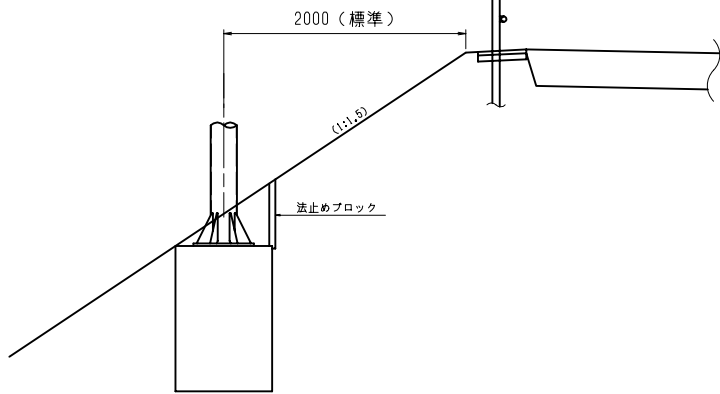
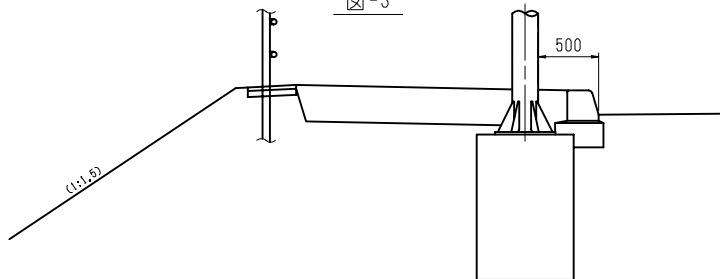


図-2



歩道内設置の場合

図-3



(2) 板取付金具

標示板は反射材料の反射性能により、再帰反射のようにになっているが、さらに、視認性を高めるとともに、標示板への着雪を防ぐため、標示板を前傾( $\theta=3\sim5^\circ$ )させることとした。

① 角度

$$\tan \theta = \frac{1}{20} \text{ とし、} \theta = 3^\circ$$

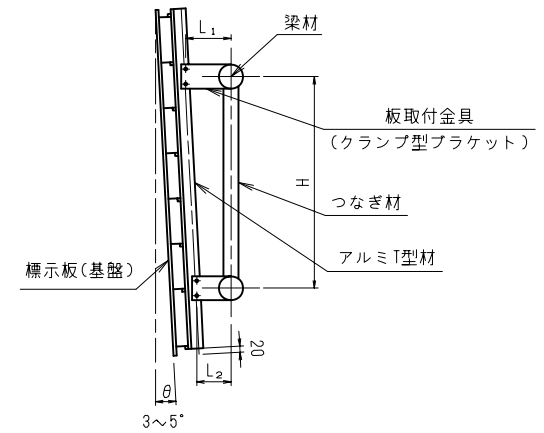
② 取付金具寸法

$L_2 = 80\text{mm}$  を一定とし、 $\tan \theta = \frac{1}{20}$  にて  $L_1$  を算出し決定した。

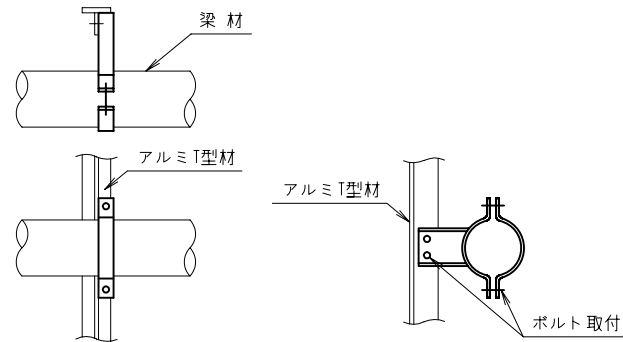
(例) 梁間隔  $H = 1,500\text{mm}$  の場合

$$L_1 = \frac{H}{20} + L_2$$

$$= \frac{1,500}{20} + 80 = 155 + 80 = 160\text{mm}$$



(3) クランプ型ブラケット



※ 昭和63年4月、道路案内標識設置要領(案)、北海道開発局建設部道路維持課

一般国道	図面記号	標 - 寸法(1)
	名称	道路標識板 - 寸法及び設置方法(1)

標識名	標識番号	文字の大きさ	文字数	標識板寸法 (高)×(幅)	標識板積 面	支柱番号	備考
市町村 著名地点 (距離・矢印を 表示しない) 主要地点	101	20	3	520×880	0.458	路側式	
			4	520×1,120	0.582		
	114の2-A	30	3	780×1,320	1.030	路側式	
			4	780×1,680	1.310	L-101, L-251	
著名地点	114-A	20	3	520×1,580	0.822	路側式	シンボルマーク・距離・矢印を表示
			4	520×1,820	0.946		”
		30	3	780×2,370	1.849	路側式	”
			4	780×2,730	2.129	L-102, L-252	”
主要地点	114の2-A	-	-	400×1,150	0.460	添架式	字数に関係なし
方面・方向 及び距離	105-A	20	2	1,400×1,500	2.100	F-101, F-251	
			3	1,400×1,800	2.520		
		30	2	2,100×2,300	4.830	F-105, F-255	
			3	2,100×2,600	5.460		
	105-B	20	2	1,000×1,500	1.500	L-101, L-251	
			3	1,000×1,800	1.800		
	30	2	1,400×2,300	3.220	F-102, F-252		
		3	1,400×2,600	3.640	F-103, F-253		
	105-C	20	2	500×1,500	0.750	L-101, L-251	
			3	500×1,800	0.900		
		30	2	700×2,300	1.610	L-102, L-252	
			3	700×2,600	1.820		

一般国道	図面記号	標 - 寸法(2)
	名称	道路標識板 - 寸法及び設置方法(2)

標識名	標識番号	文字の大きさ	文字数	標識板寸法 (高)×(幅)	標識板積 面	支柱番号	備考		
方面及び距離	106-A	20	2	900×1,400	1,260	L-101, L-251			
			3	900×1,600	1,440				
		30	2	1,400×2,100	2,940	F-102, F-252			
			3	1,400×2,400	3,360				
		40	2	1,800×2,800	5,040	F-104, F-254			
			3	1,800×3,200	5,760				
		30	2	2,000×2,300	4,600	F-103, F-253	3段表示		
			3	2,000×2,600	5,200		〃		
		40	2	2,600×2,800	7,280	F-108, F-257	〃		
			3	2,600×3,200	8,320	F-107, F-257	〃		
		方面及び方向 の予告	108-A	30		2,400×2,800	6,720	F-106, F-256	平面交差
				40		3,300×3,700	12,210	F1010, F2510	〃
30				2,600×2,800	7,280	F-108, F-257	立体交差		
40				3,500×3,700	12,950	F1010, F2510	〃		
30				3,000×2,800	8,400	F-109, F-259	平面交差(2段表示)		
40				4,000×3,700	14,800	F1011, F2511	〃 ( 〃 )		
30				3,200×2,800	8,960	F-109, F-259	立体交差 ( 〃 )		
40				4,000×3,700	14,800	F1011, F2511	〃 ( 〃 )		
方面及び方向	108-B	30		1,800×3,700	6,660	オーバーヘッド			
		40		2,400×4,900	11,760	〃			
		30		1,800×1,300	2,340	〃			
	108の2-B	40		2,400×1,800	4,320	〃			
		30		1,800×2,500	4,500	〃	2箇所表示		
		40		2,400×3,400	8,160	〃	〃		

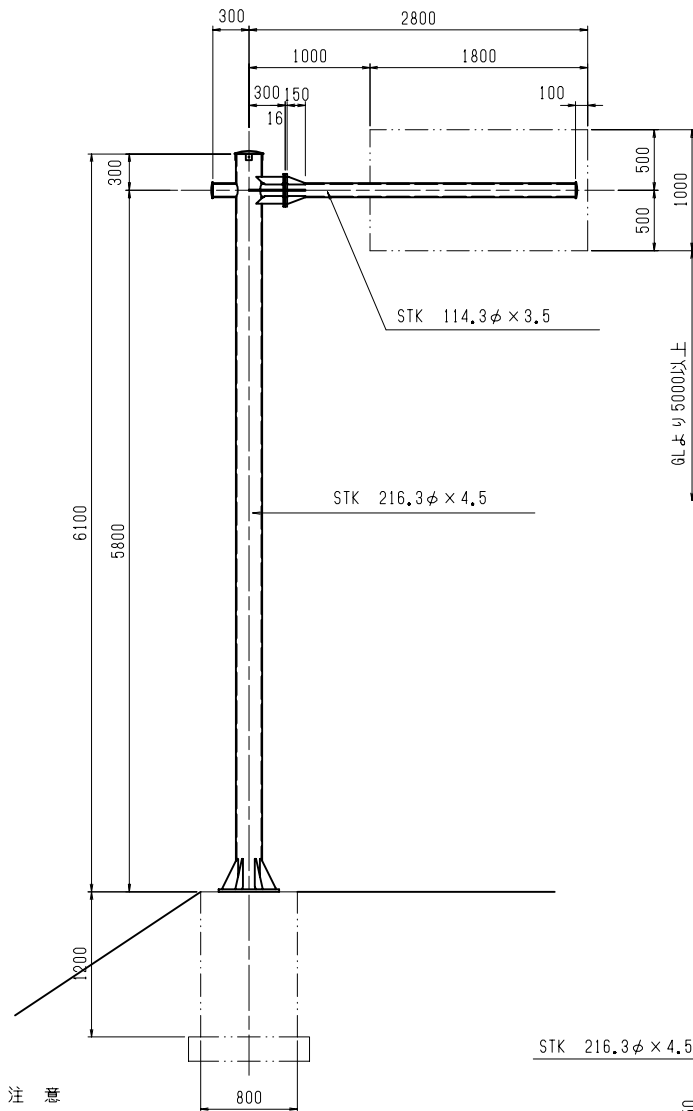
一般国道	図面記号	標 - 寸法(3)
	名称	道路標識板 - 寸法及び設置方法(3)

標識名	標識番号	文字の 大きさ	文字数	標識板寸法 (高)×(幅)	標識板積 面	支柱番号	備 考
方面及び方向	108の2-A	20		1,500×1,900	2,850	F-101, F-251	平面交差
		30		2,200×2,800	6,160	F-105, F-255	"
		40		2,900×3,700	10,730	F1010, F2510	"
		30		2,400×2,800	6,720	F-106, F-256	立体交差
		40		3,100×3,700	11,470	F1010, F2510	"
		20		1,900×1,900	3,610	F-103, F-253	平面交差(2段表示)
		30		2,800×2,800	7,840	F-108, F-258	" ( " )
		40		3,700×3,700	13,690	F1011, F2511	" ( " )
		30		3,000×2,800	8,400	F-109, F-259	立体交差( " )
		40		3,900×3,700	14,430	F1011, F2511	" ( " )
方面・方向及び 通称名の予告	108の3	30		2,400×2,800	6,720	F-106, F-256	
		40		3,300×3,700	12,210	F1010, F2510	
		30		3,000×2,800	8,400	F-109, F-259	2段表示
		40		4,000×3,700	14,800	F1011, F2511	"
方面・方向及び 道路の通称名	108の4	30		2,200×2,800	6,160	F-105, F-255	
		40		2,900×3,700	10,730	F1010, F2510	
		30		2,800×2,800	7,840	F-108, F-258	2段表示
		40		3,700×3,700	13,690	F1011, F2511	"

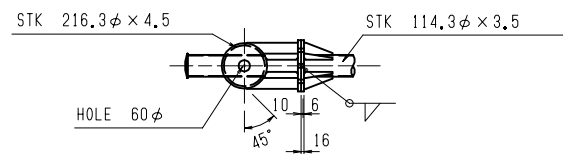
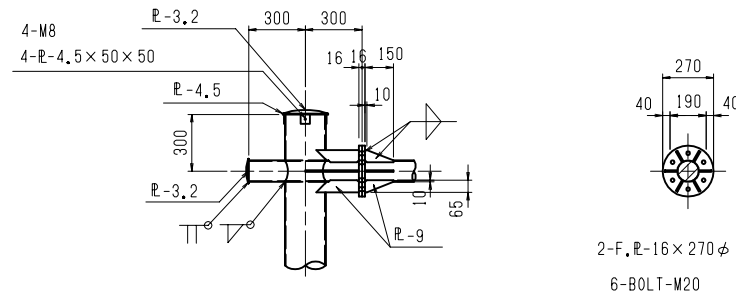


一般国道	図面記号	標 - 支柱 - L101	H20
	名称	道路標識 - 片持式L101型支柱	

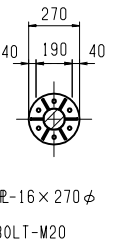
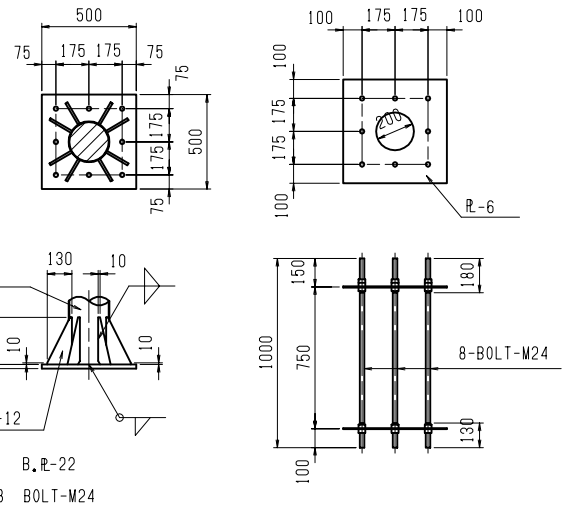
単位 mm



梁・柱の取合詳細図



柱脚部詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ x 4.5 x 6090	143.12	1	143.1
ベース	PL	22 x 500 x 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 x 250 x 130 x 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 x 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 x 240φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					201.7
梁	STK	114.3φ x 3.5 x 2390	22.85	1	22.9
梁	STK	114.3φ x 3.5 x 590	5.64	1	5.6
ラチス	STK				
フランジ	PL	16 x 270φ	7.19	2	14.4
リブ	PL	9 x 150 x 65 x 1/2	0.34	6	2.0
リブ	PL	9 x 230 x 65	1.06	4	4.2
リブ	PL	9 x 284 x 65	1.30	2	2.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 x 130φ	0.33	2	0.7
小計 (2)					52.4
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	6	2.364
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					2.416
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					256.5
アンカー	BOLT	M24 x 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 x 550 x 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					312.5

標識板取付金具

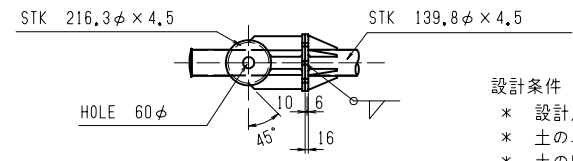
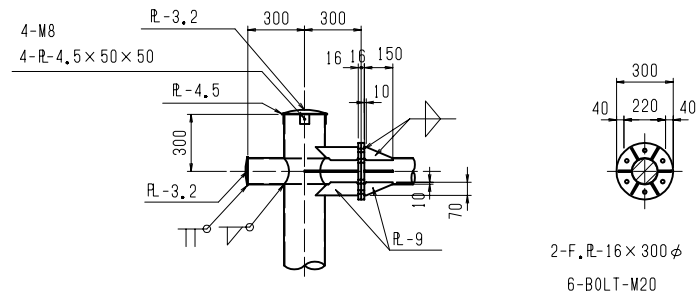
クランプ型ブラケット 2個

- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種H0Z35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - L251	H20
	名称	道路標識 - 片持式L251型支柱	

単位 mm

梁・柱の取合詳細図



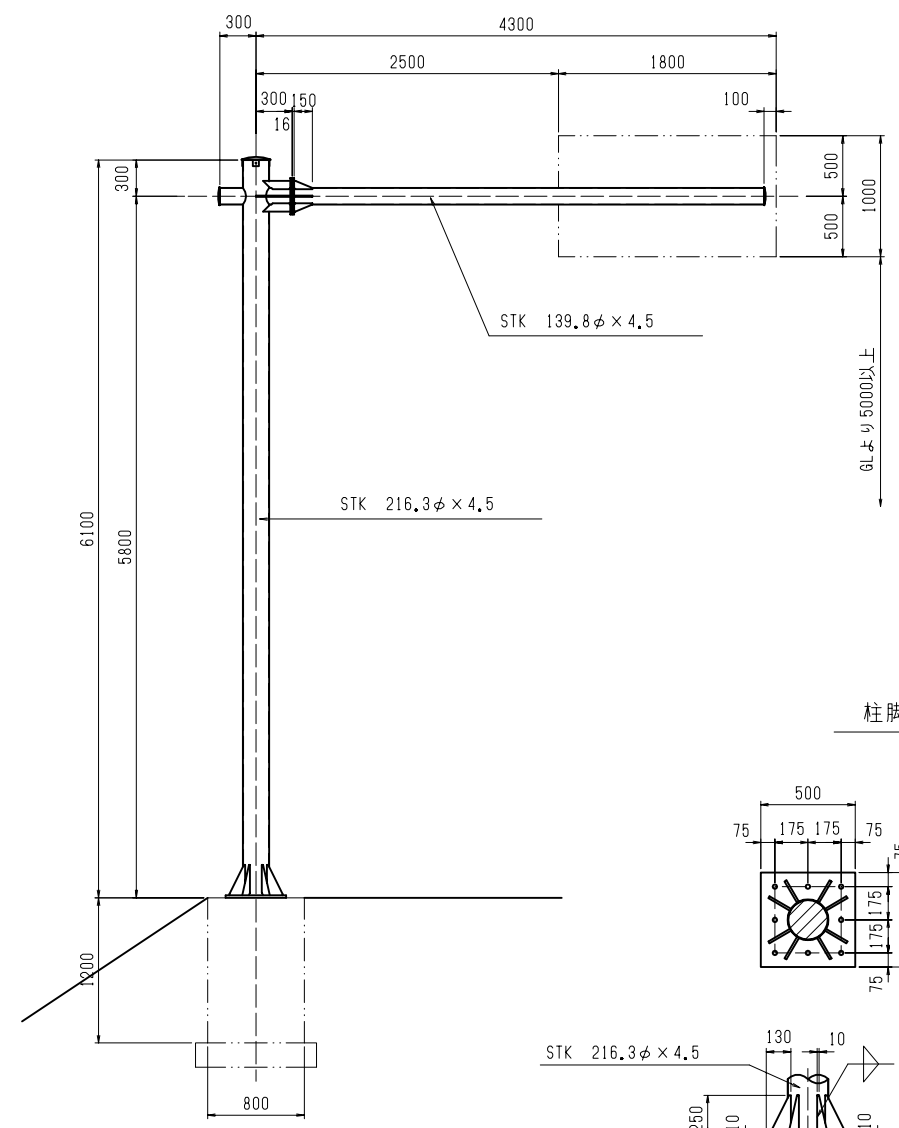
- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50 m / sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

支柱材料表

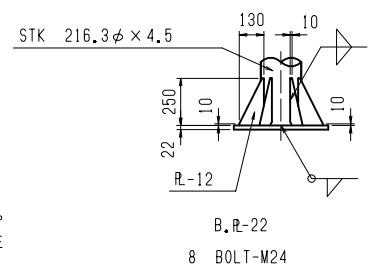
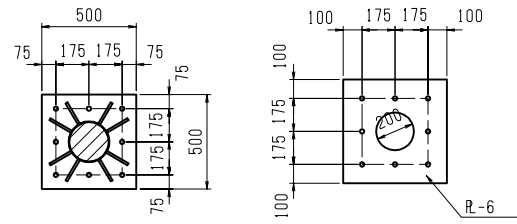
名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ x 4.5 x 6090	143.12	1	143.1
ベース	PL	22 x 500 x 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 x 250 x 130 x 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 x 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 x 240φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					201.7
梁	STK	139.8φ x 4.5 x 3890	58.35	1	58.4
梁	STK	139.8φ x 4.5 x 590	8.85	1	8.9
ラチス	STK				
フランジ	PL	16 x 300φ	8.88	2	17.8
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.37	6	2.2
リブ	PL	9 x 230 x 70	1.14	4	4.6
リブ	PL	9 x 284 x 70	1.40	2	2.8
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 x 150φ	0.44	2	0.9
小計 (2)					95.6
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	6	2.364
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					2.416
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					299.7
アンカー	BOLT	M24 x 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 x 550 x 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					355.7

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 2個



柱脚部詳細図



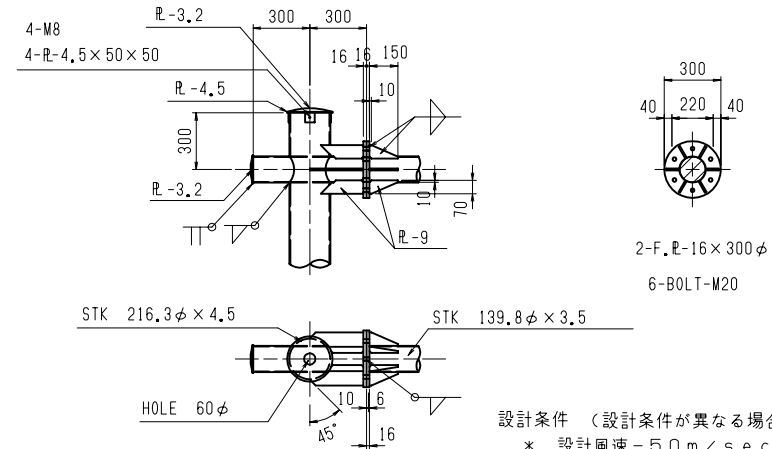
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - L102	H20
	名称	道路標識 - 片持式L102型支柱	

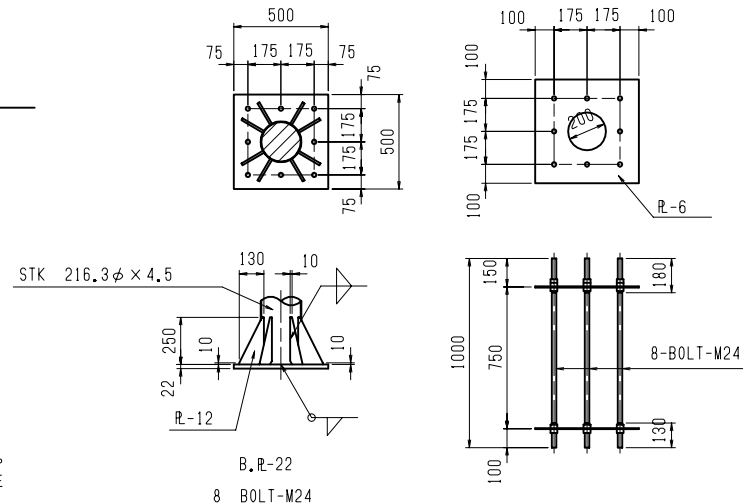
単位 mm

梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

柱脚部詳細図

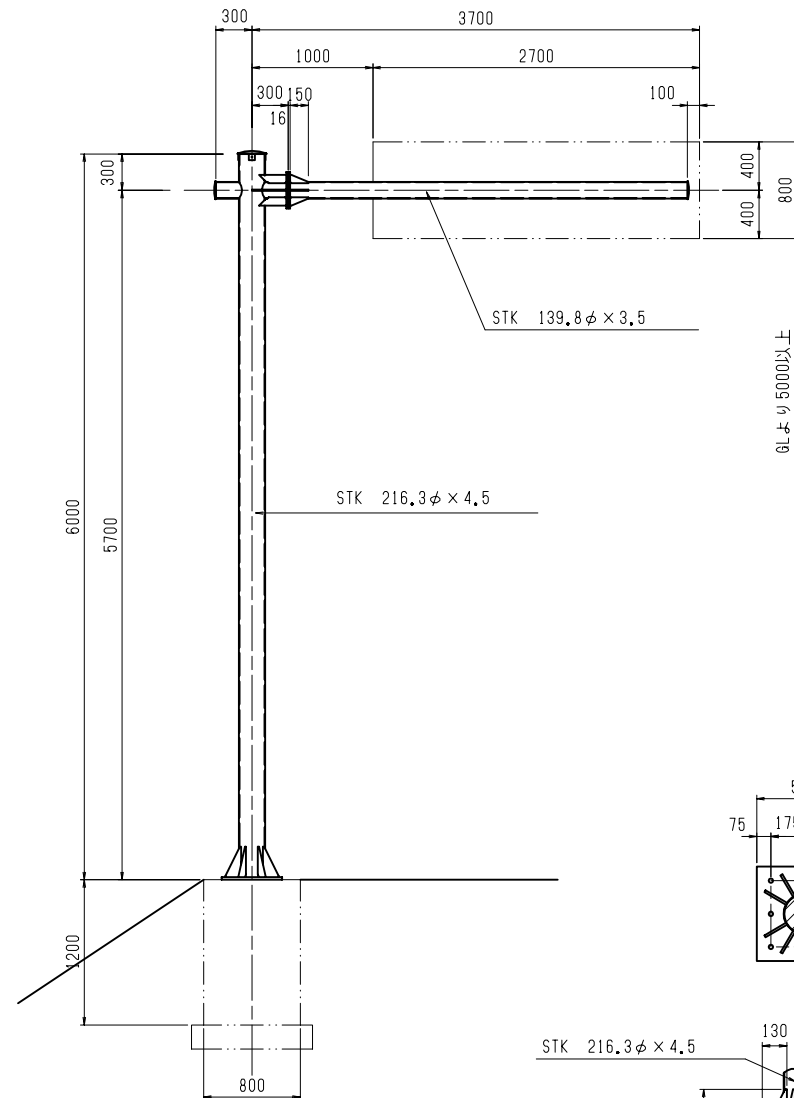


支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ x 4.5 x 5990	140.77	1	140.8
ベース	PL	22 x 500 x 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 x 250 x 130 x 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 x 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 x 240φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					199.4
梁	STK	139.8φ x 3.5 x 3290	38.82	1	38.8
梁	STK	139.8φ x 3.5 x 590	6.96	1	7.0
ラチス	STK				
フランジ	PL	16 x 300φ	8.88	2	17.8
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.37	6	2.2
リブ	PL	9 x 230 x 70	1.14	4	4.6
リブ	PL	9 x 284 x 70	1.40	2	2.8
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 x 150φ	0.44	2	0.9
小計 (2)					74.1
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	6	2.364
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					2.416
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					275.9
アンカー	BOLT	M24 x 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 x 550 x 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					331.9

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 2個

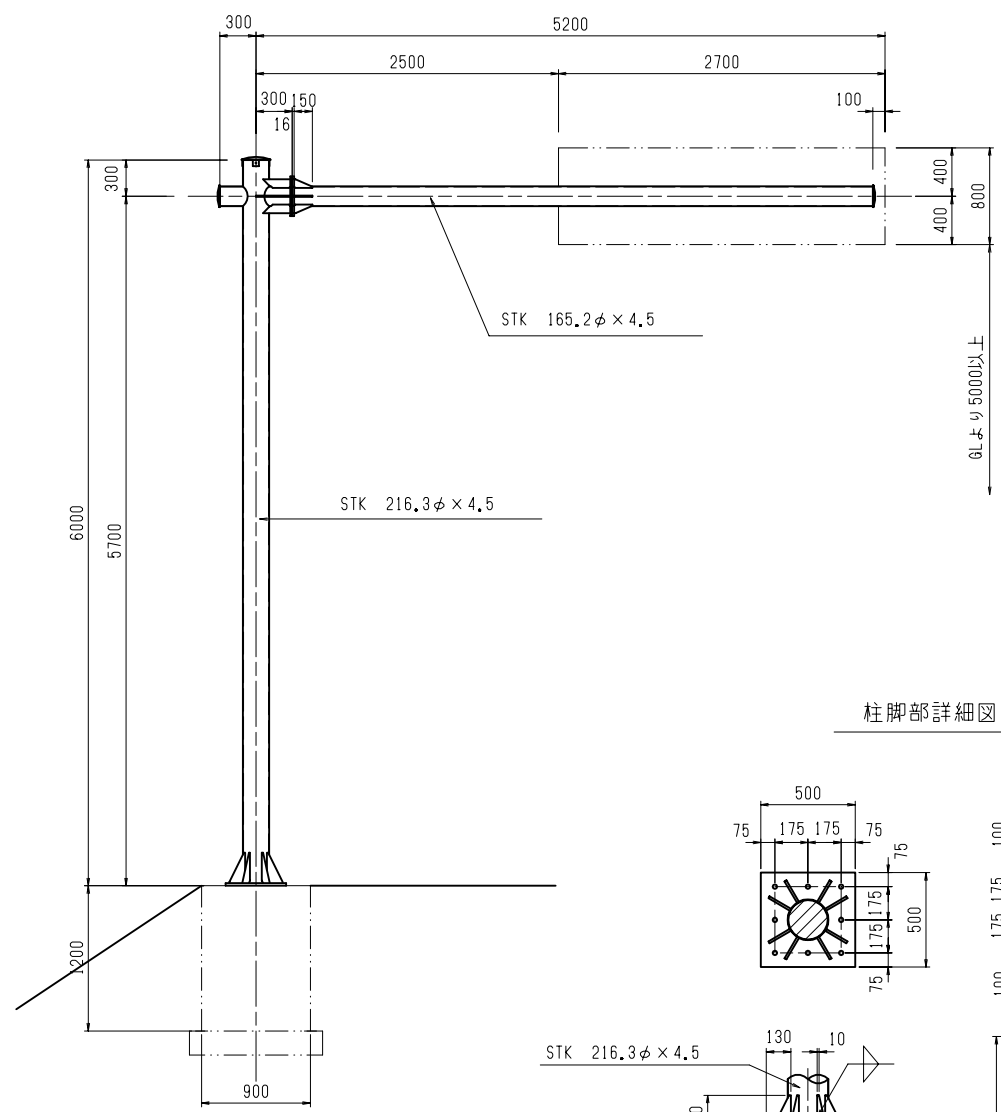


注意

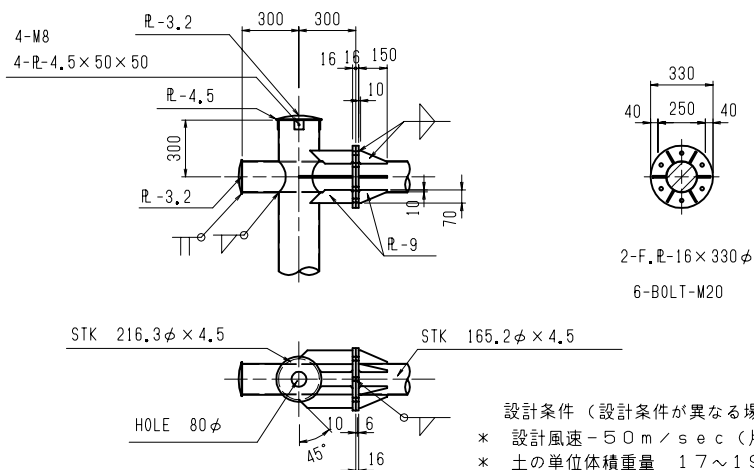
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - L252	H20
	名称	道路標識 - 片持式L252型支柱	

単位 mm

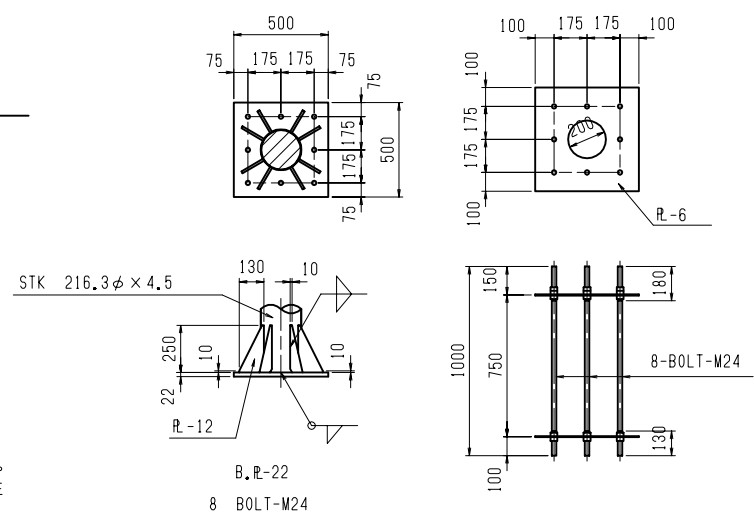


梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ x 4.5 x 5990	140.77	1	140.8
ベース	PL	22 x 500 x 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 x 250 x 130 x 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 x 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 x 240φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					199.4
梁	STK	165.2φ x 4.5 x 4790	85.26	1	85.3
梁	STK	165.2φ x 4.5 x 590	10.50	1	10.5
ラチス	STK				
フランジ	PL	16 x 330φ	10.74	2	21.5
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.74	6	2.2
リブ	PL	9 x 230 x 70	1.14	4	4.6
リブ	PL	9 x 284 x 70	1.40	2	2.8
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 x 180φ	0.64	2	1.3
小計 (2)					128.2
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	6	2.364
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					2.416
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					330.0
アンカー	BOLT	M24 x 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 x 550 x 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					386.0

標識板取付金具

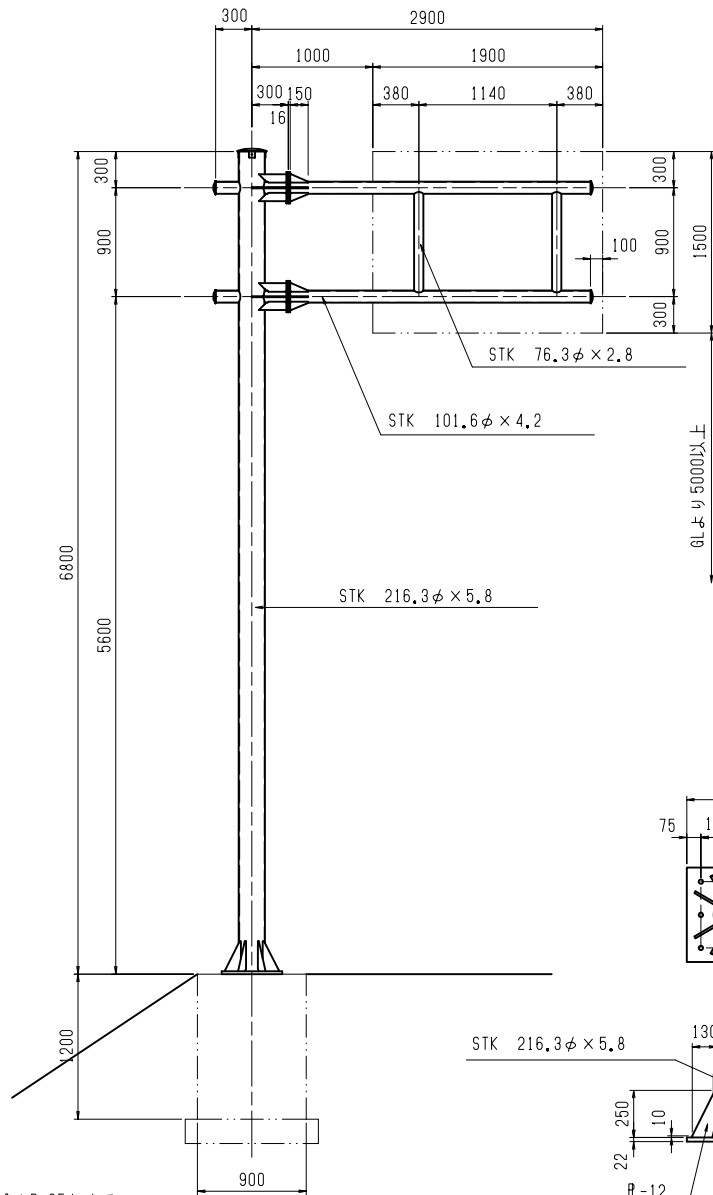
クランプ型ブラケット 2個

注意

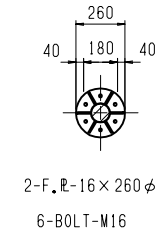
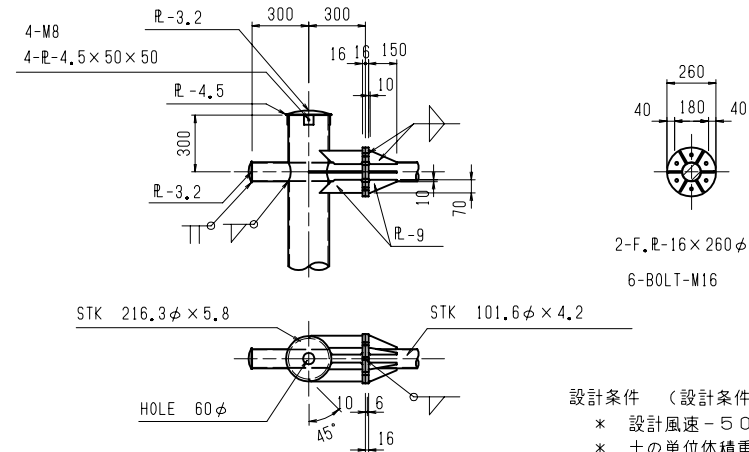
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F101	H20
	名称	道路標識 - 片持式F101型支柱	

単位 mm

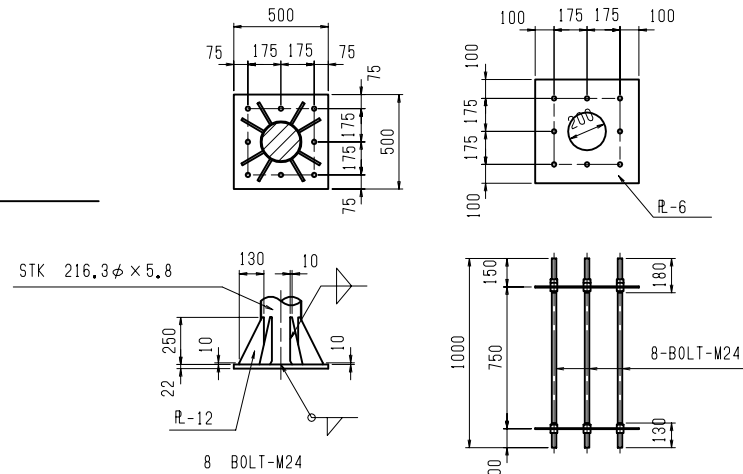


梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50 m / sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ x 5.8 x 6790	204.38	1	204.4
ベース	PL	22 x 500 x 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 x 250 x 130 x 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 x 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 x 240φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					263.0
梁	STK	101.6φ x 4.2 x 2490	25.15	2	50.3
梁	STK	101.6φ x 4.2 x 590	5.96	2	11.9
ラチス	STK	76.3φ x 2.8 x 836	4.25	2	8.5
フランジ	PL	16 x 260φ	6.67	4	26.7
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.37	12	4.4
リブ	PL	9 x 231 x 70	1.14	8	9.1
リブ	PL	9 x 286 x 70	1.41	4	5.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 x 110φ	0.24	4	1.0
小計 (2)					117.5
フランジ	BOLT	M16 1=70 (W.N.)	0.227	12	2.724
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					2.776
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					383.3
アンカー	BOLT	M24 x 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 x 550 x 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					439.3

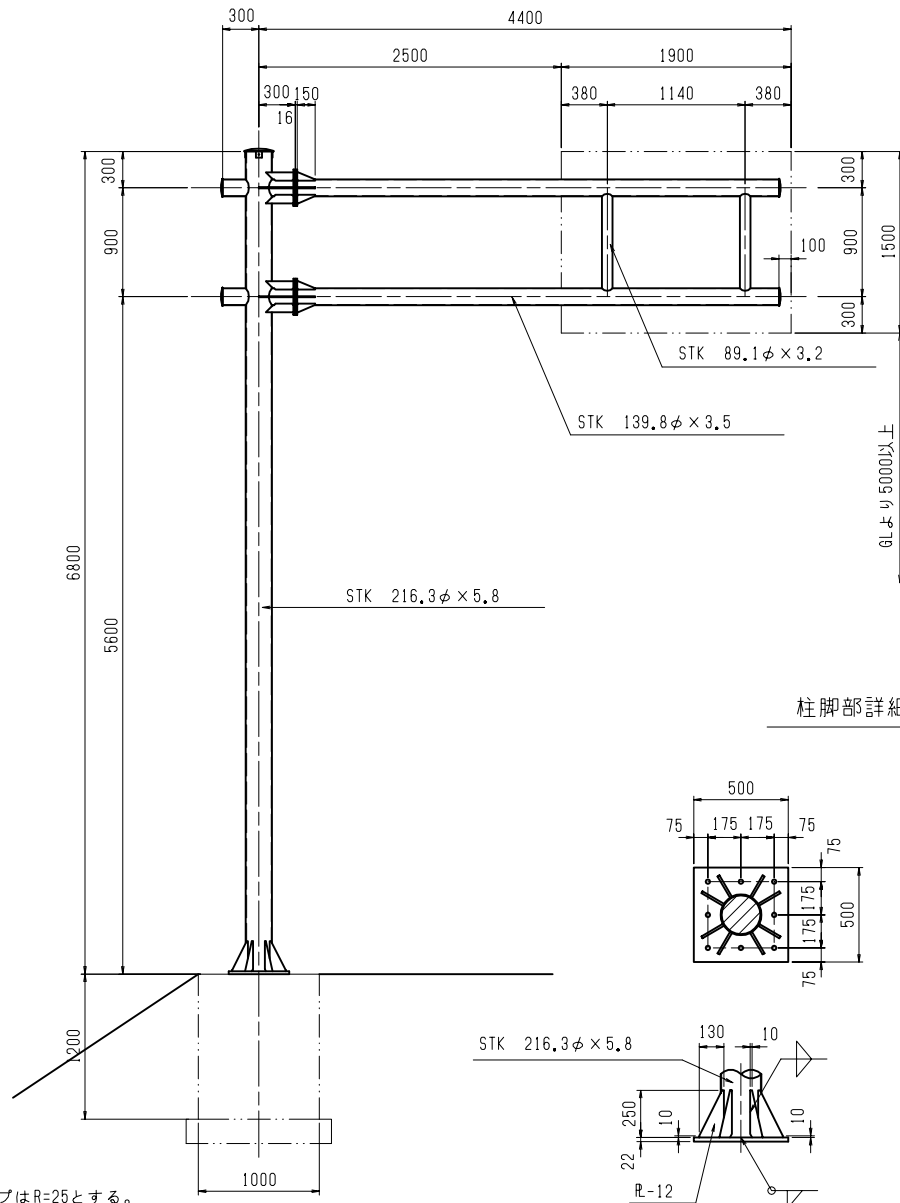
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

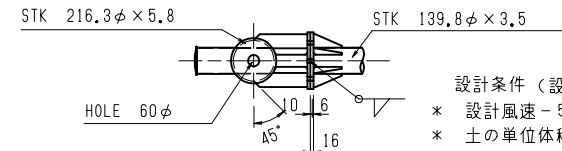
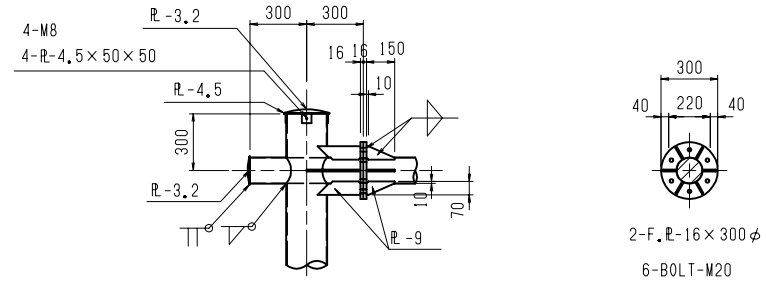
- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F251	H20
	名称	道路標識 - 片持式F251型支柱	

単位 mm

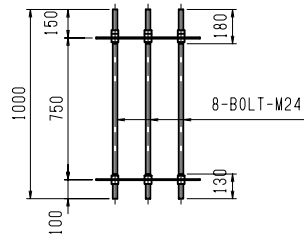
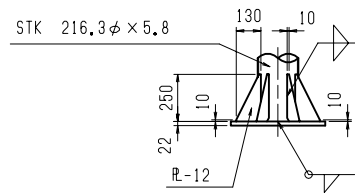
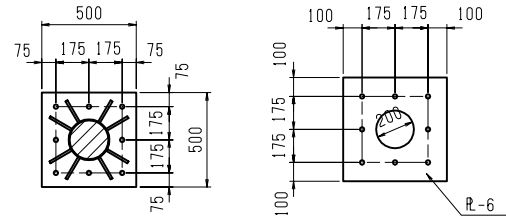


梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ × 5.8 × 6790	204.38	1	204.4
ベース	PL	22 × 500 × 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 × 250 × 130 × 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 × 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 × 250φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 × 50 × 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					263.0
梁	STK	139.8φ × 3.5 × 3990	47.08	2	94.2
梁	STK	139.8φ × 3.5 × 590	6.96	2	13.9
ラチス	STK	89.1φ × 3.2 × 792	5.37	2	10.7
フランジ	PL	16 × 300φ	8.88	4	35.5
リブ	PL	9 × 150 × 70 × 1/2	0.37	12	4.4
リブ	PL	9 × 230 × 70	1.14	8	9.1
リブ	PL	9 × 284 × 70	1.40	4	5.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 × 150φ	0.44	4	1.8
小計 (2)					175.2
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	12	4.728
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					4.780
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					443.0
アンカー	BOLT	M24 × 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 × 550 × 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					499.0

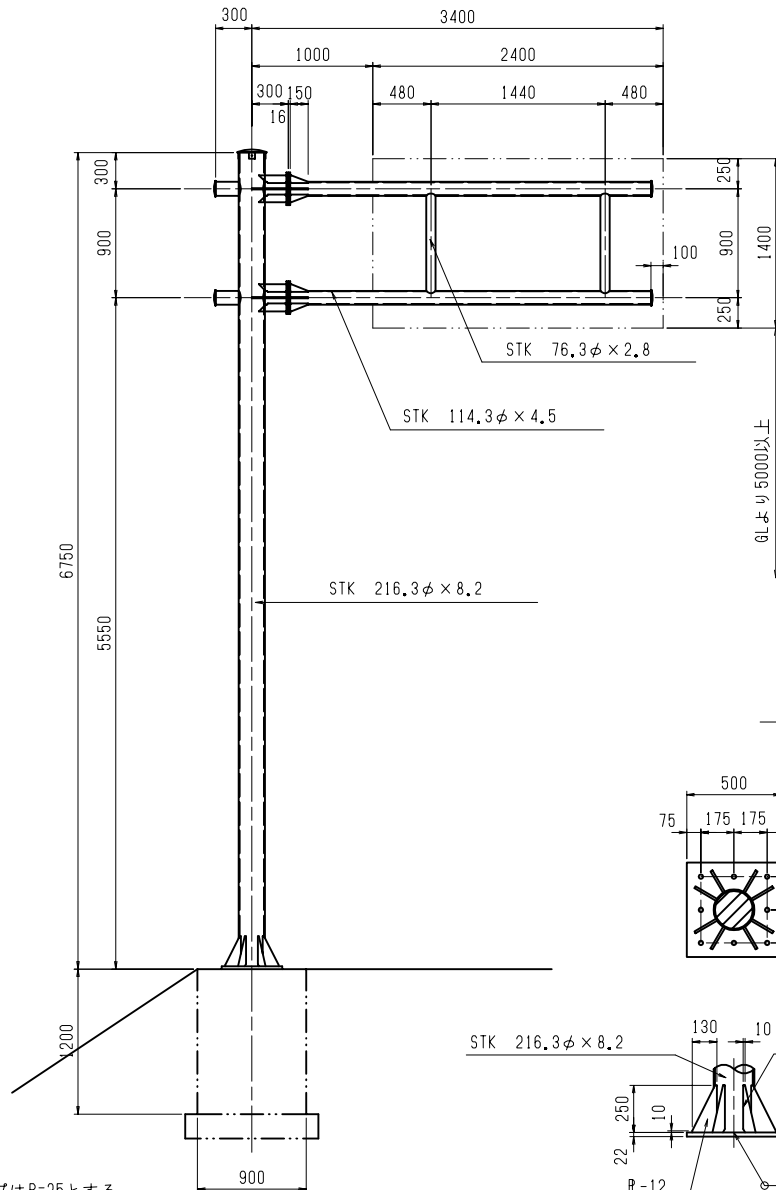
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個

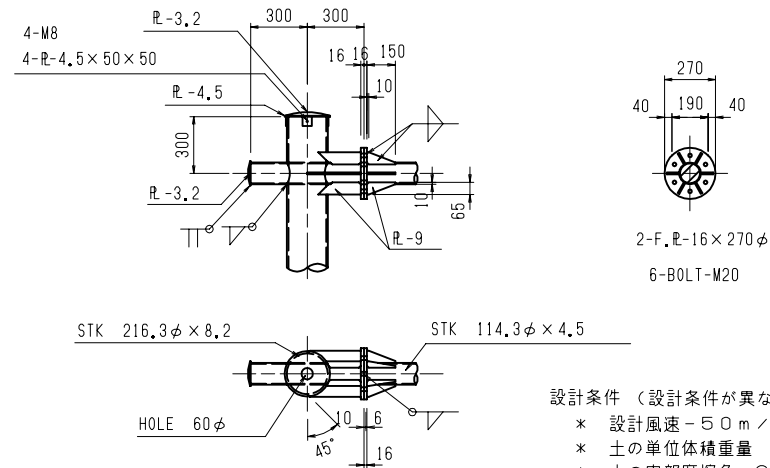
- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F102	H20
	名称	道路標識 - 片持式F102型支柱	

単位 mm

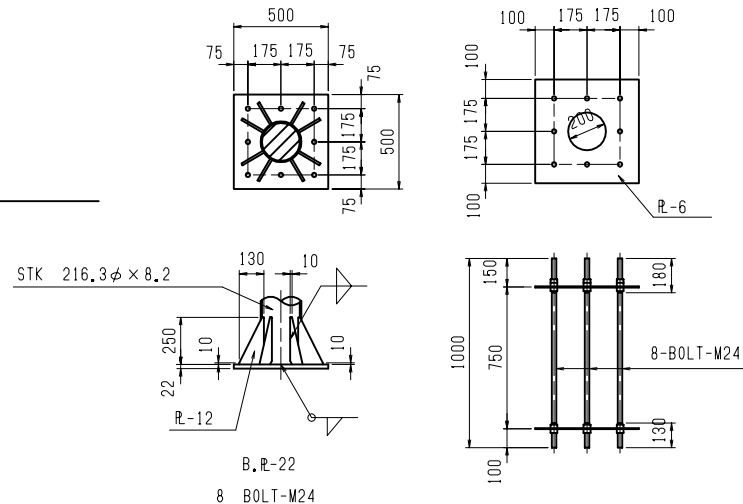


梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	216.3φ x 8.2 x 6740	283.75	1	283.8
ベース	PL	22 x 500 x 500	43.18	1	43.2
リブ	PL	12 x 250 x 130 x 1/2	1.53	8	12.2
キャップ	PL	3.2 x 250φ	1.23	1	1.2
キャップ	PL	4.5 x 240φ	1.60	1	1.6
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					342.4
梁	STK	114.3φ x 4.5 x 2990	36.48	2	73.0
梁	STK	114.3φ x 4.5 x 590	7.20	2	14.4
ラチス	STK	76.3φ x 2.8 x 815	4.14	2	8.3
フランジ	PL	16 x 270φ	7.19	4	28.8
リブ	PL	9 x 150 x 65 x 1/2	0.34	12	4.1
リブ	PL	9 x 230 x 65	1.06	8	8.5
リブ	PL	9 x 284 x 65	1.30	4	5.2
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2 x 130φ	0.33	4	1.3
小計 (2)					143.6
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	12	4.728
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					4.780
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					490.8
アンカー	BOLT	M24 x 1000	3.81	8	30.5
アンカー	PL	6 x 550 x 550	12.77	2	25.5
アンカー 合計					56.0
総合計					546.8

標識板取付金具

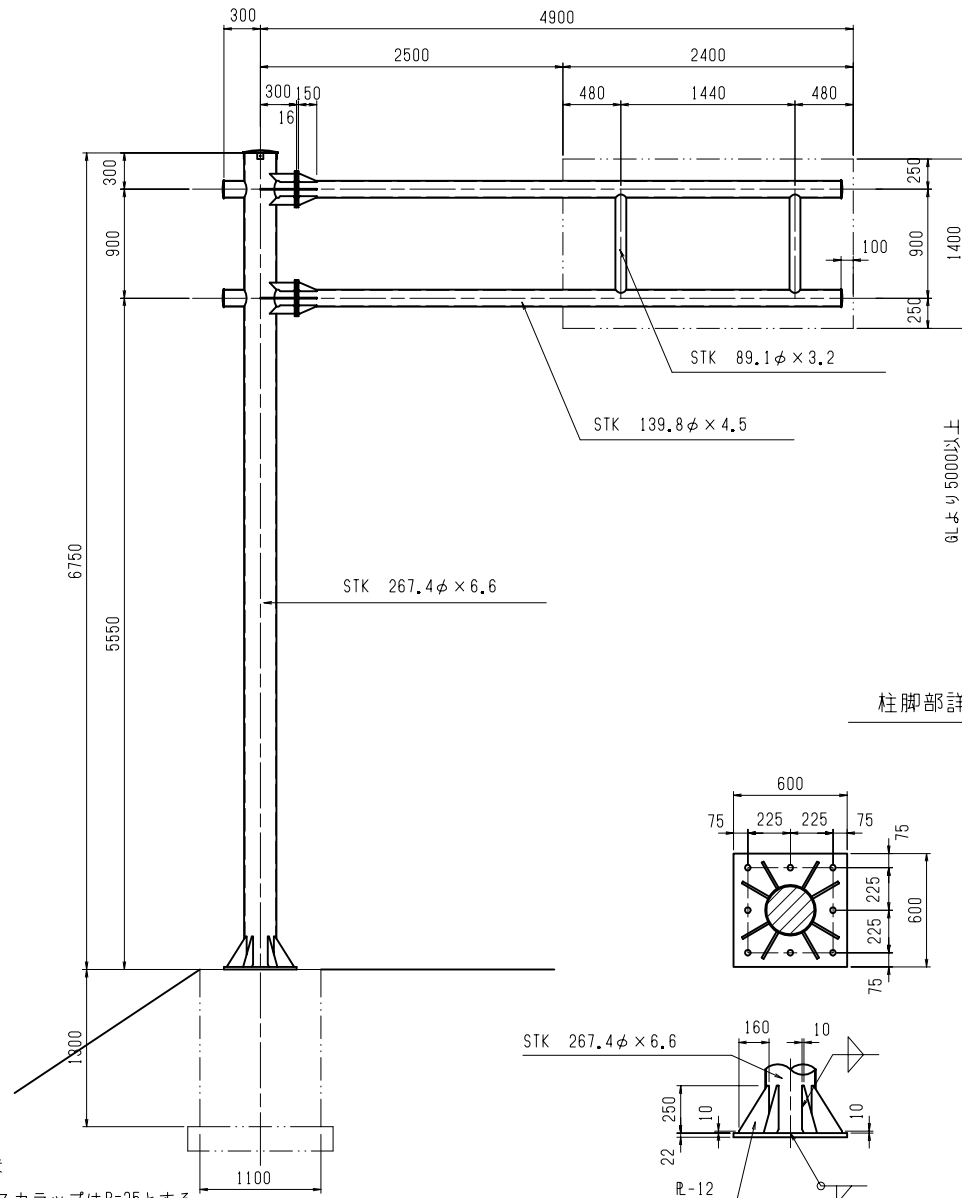
クランプ型ブラケット 4個

注意

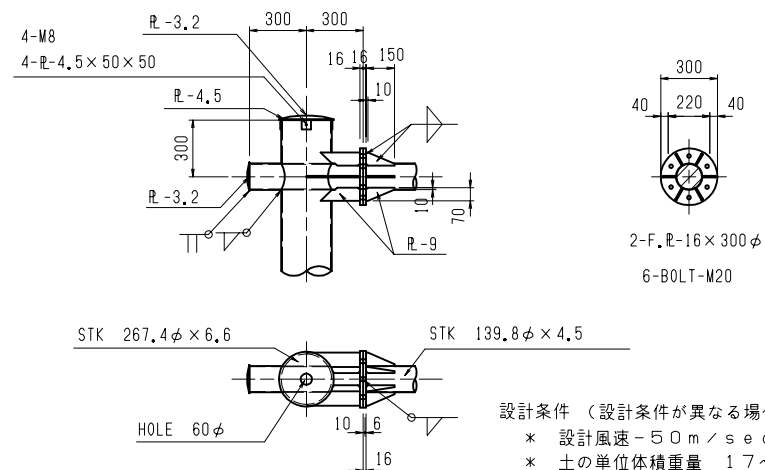
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融垂鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融垂鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F252	H20
	名称	道路標識 - 片持式F252型支柱	

単位 mm

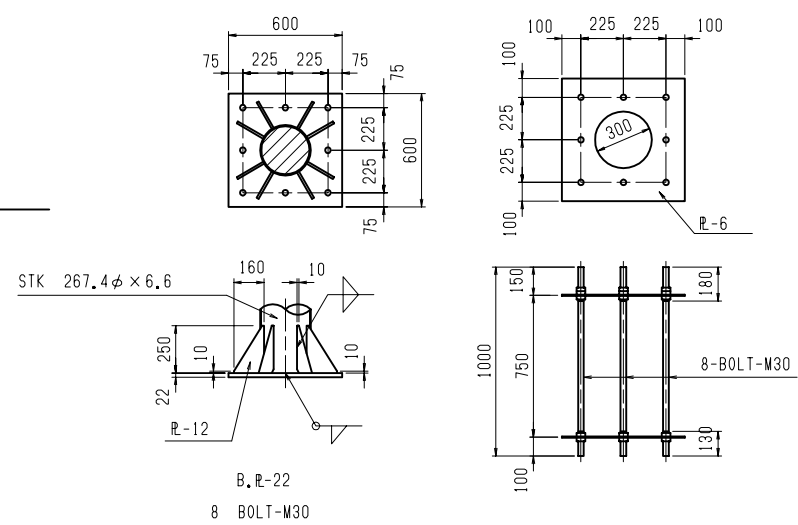


梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ×6.6×6740	285.78	1	285.8
ベース	PL	22×600×600	62.17	1	62.2
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5×290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					367.5
梁	STK	139.8φ×4.5×4490	67.35	2	134.7
梁	STK	139.8φ×4.5×590	8.85	2	17.7
ラチス	STK	89.1φ×3.2×792	5.37	2	10.7
フランジ	PL	16×300φ	8.88	4	35.5
リブ	PL	9×150×70×1/2	0.37	12	4.4
リブ	PL	9×217×70	1.07	8	8.6
リブ	PL	9×284×70	1.40	4	5.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2×150φ	0.44	4	1.8
小計 (2)					219.0
フランジ	BOLT	M20 l=75 (W.N.)	0.394	12	4.728
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.019	4	0.076
小計 (3)					4.804
標識柱合計 (1)+(2)+(3)					591.3
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×650×650	16.57	2	33.1
アンカー合計					81.7
総合計					673.0

標識板取付金具

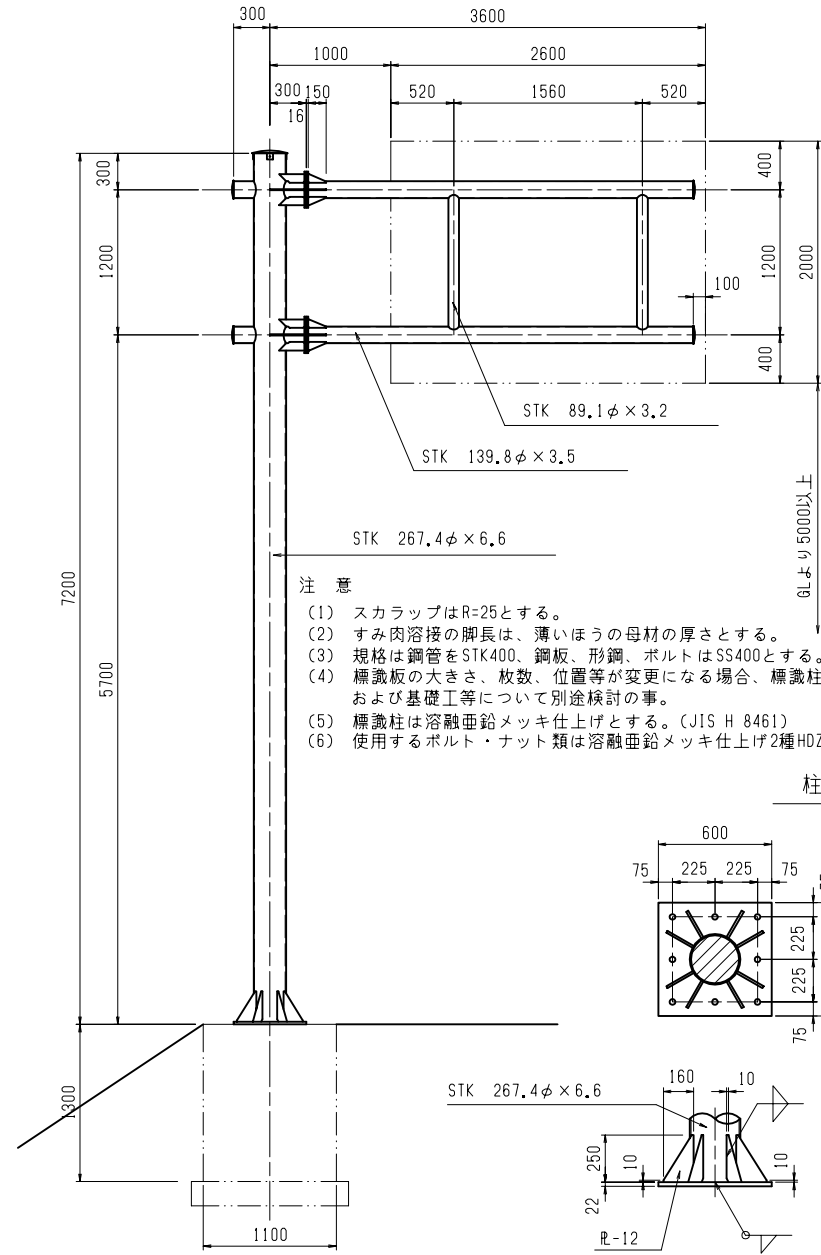
クランプ型ブラケット 4個

- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。



一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F103	H20
	名称	道路標識 - 片持式F103型支柱	

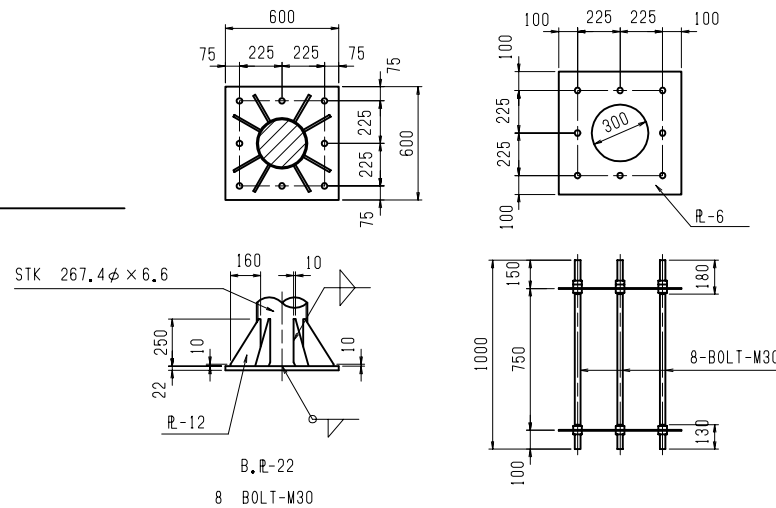
単位 mm



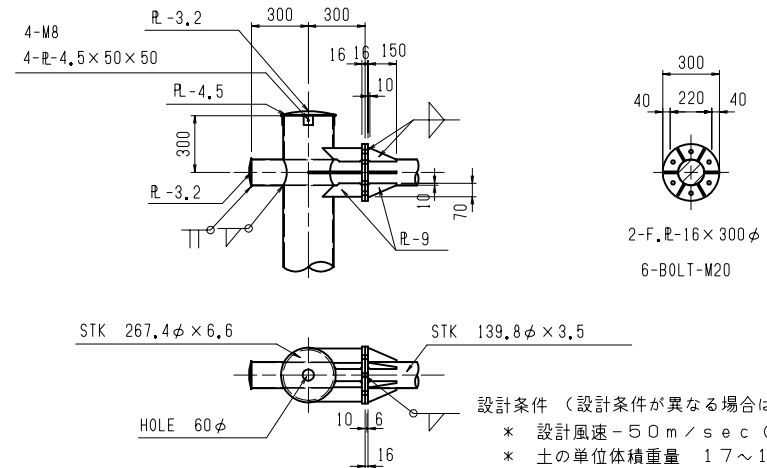
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 5.0 m/sec (片持式 F型柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 1.7 ~ 1.9 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 1.0 ~ 3.0

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ×6.6×7190	304.86	1	304.9
ベース	PL	22×600×600	62.17	1	62.2
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5×290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					386.6
梁	STK	139.8φ×3.5×3190	37.64	2	75.3
梁	STK	139.8φ×3.5×590	6.96	2	13.9
ラチス	STK	89.1φ×3.2×1092	7.40	2	14.8
フランジ	PL	16×300φ	8.88	4	35.5
リブ	PL	9×150×70×1/2	0.37	12	4.4
リブ	PL	9×217×70	1.07	8	8.6
リブ	PL	9×284×70	1.40	4	5.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2×150φ	0.44	4	1.8
小計 (2)					159.9
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	12	4.728
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					4.780
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					551.3
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×650×650	16.57	2	33.1
アンカー 合計					81.7
総合計					633.0

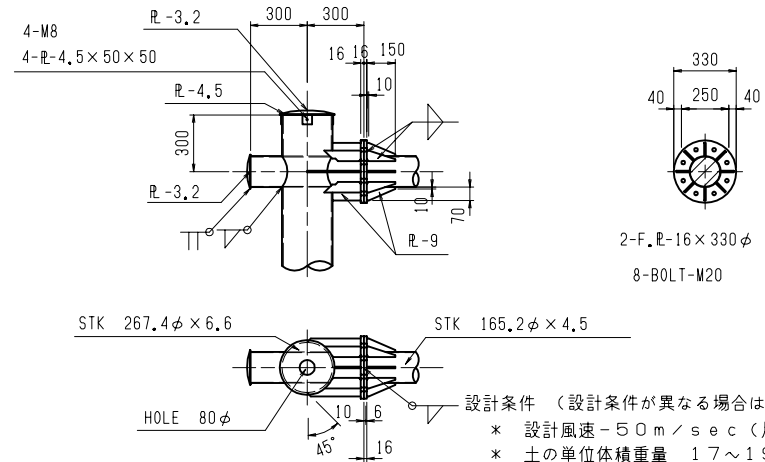
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F253	H20
	名称	道路標識 - 片持式F253型支柱	

単位 mm

梁・柱の取合詳細図



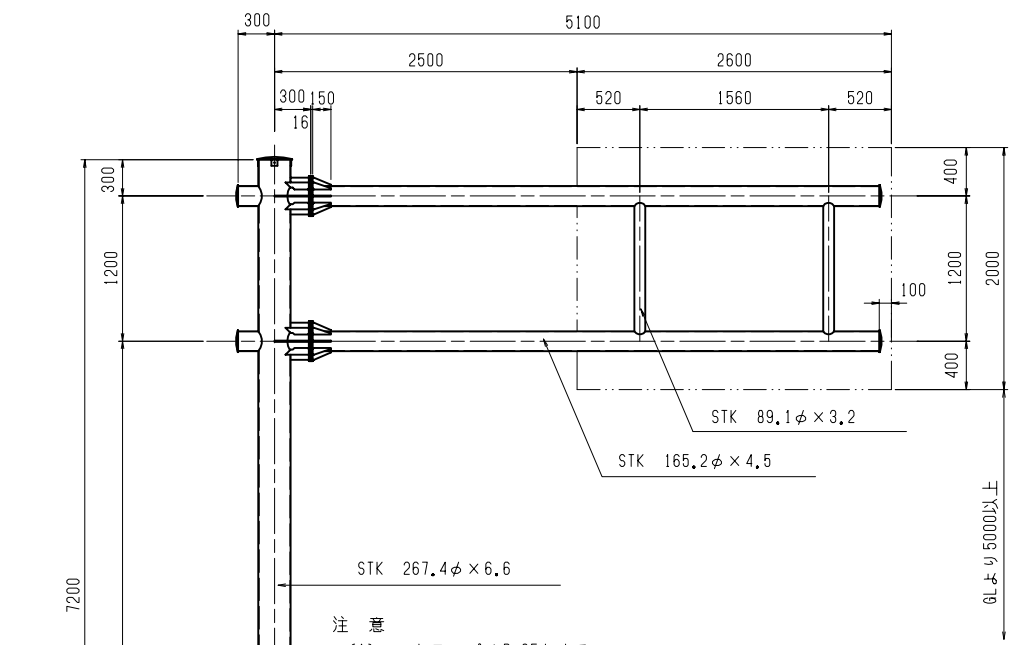
- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50 m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ x 6.6 x 7190	304.86	1	304.9
ベース	PL	22 x 600 x 600	62.17	1	62.2
リブ	PL	12 x 250 x 160 x 1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2 x 300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5 x 290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					386.6
梁	STK	165.2φ x 4.5 x 4690	83.48	2	167.0
梁	STK	165.2φ x 4.5 x 590	10.50	2	21.0
ラチス	STK	89.1φ x 3.2 x 1061	7.19	2	14.4
フランジ	PL	16 x 330φ	10.74	4	43.0
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.37	16	5.9
リブ	PL	9 x 217 x 70	1.07	8	8.6
リブ	PL	9 x 284 x 70	1.40	4	5.6
リブ	PL	9 x 150 x 70	0.74	4	3.0
キャップ	PL	3.2 x 180φ	0.64	4	2.6
小計 (2)					271.1
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	16	6.304
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					6.356
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					664.1
アンカー	BOLT	M30 x 1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6 x 650 x 650	16.57	2	33.1
アンカー 合計					81.7
総合計					745.8

標識板取付金具

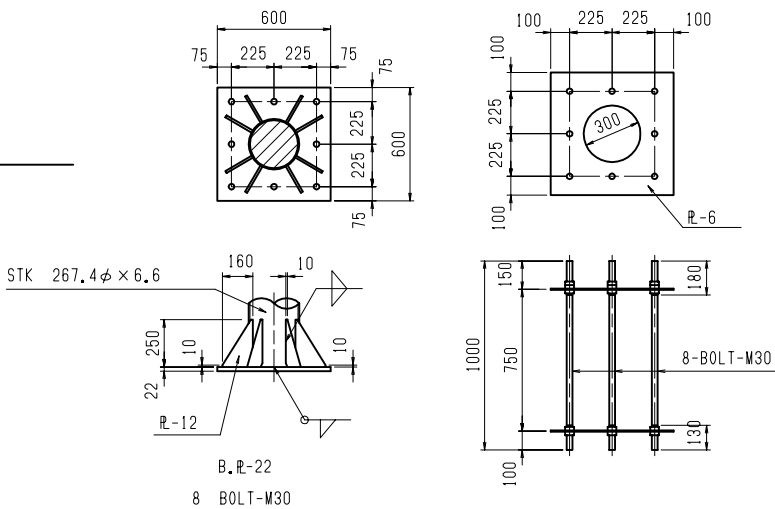
クランプ型ブラケット 4 個



注意

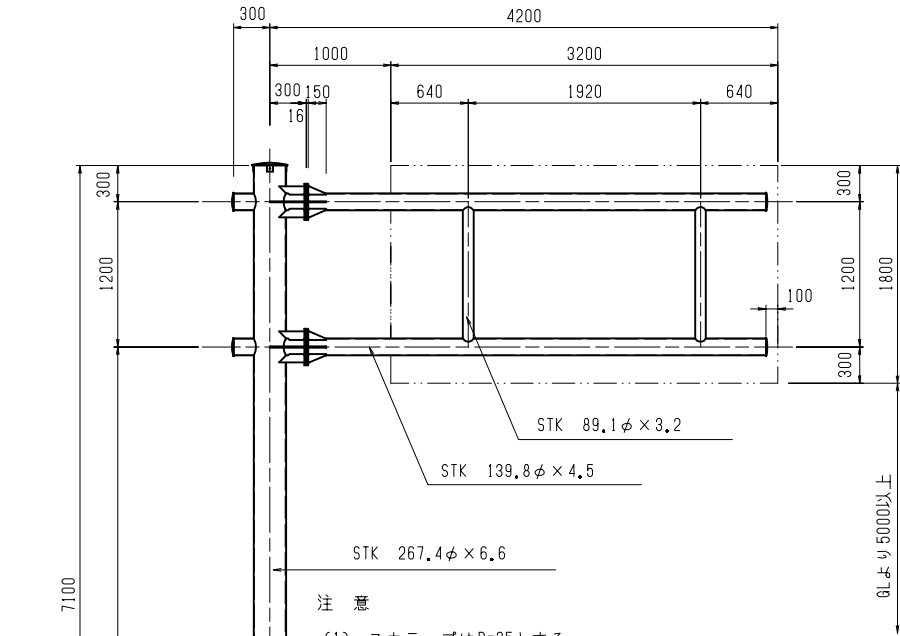
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F104	H20
	名称	道路標識 - 片持式F104型支柱	

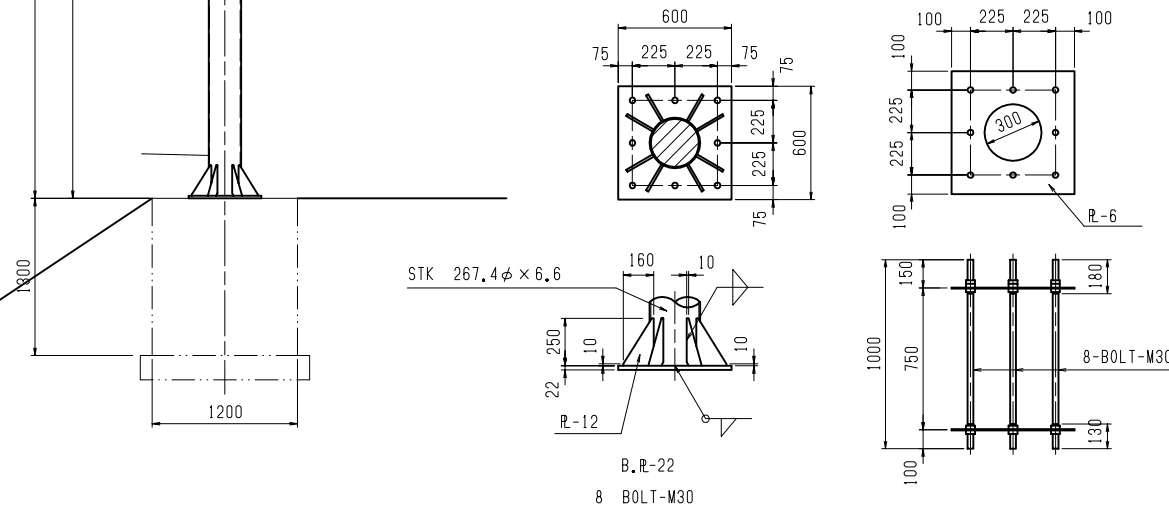
単位 mm



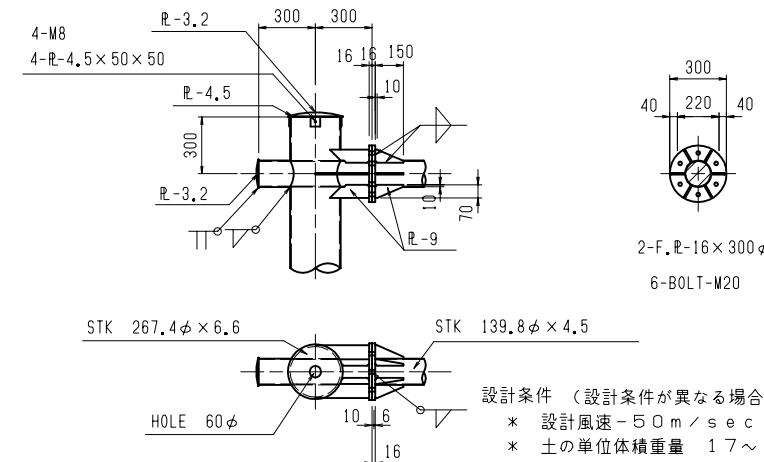
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

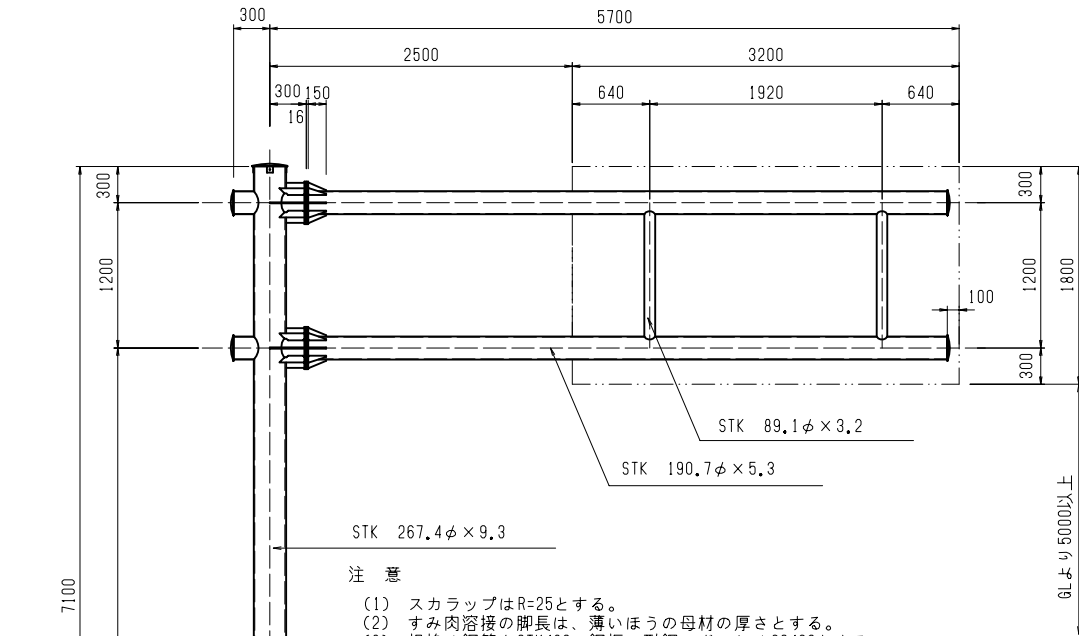
支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ×6.6×7090	300.62	1	300.6
ベース	PL	22×600×600	62.17	1	62.2
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5×290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					382.3
梁	STK	139.8φ×4.5×3790	56.85	2	113.7
梁	STK	139.8φ×4.5×590	8.85	2	17.7
ラチス	STK	89.1φ×3.2×1092	7.40	2	14.8
フランジ	PL	16×300φ	8.88	4	35.5
リブ	PL	9×150×70×1/2	0.37	12	4.4
リブ	PL	9×217×70	1.07	8	8.6
リブ	PL	9×284×70	1.40	4	5.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2×150φ	0.44	4	1.8
小計 (2)					202.1
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	12	4.728
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					4.780
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					589.2
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×650×650	16.57	2	33.1
アンカー 合計					81.7
総合計					670.9

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

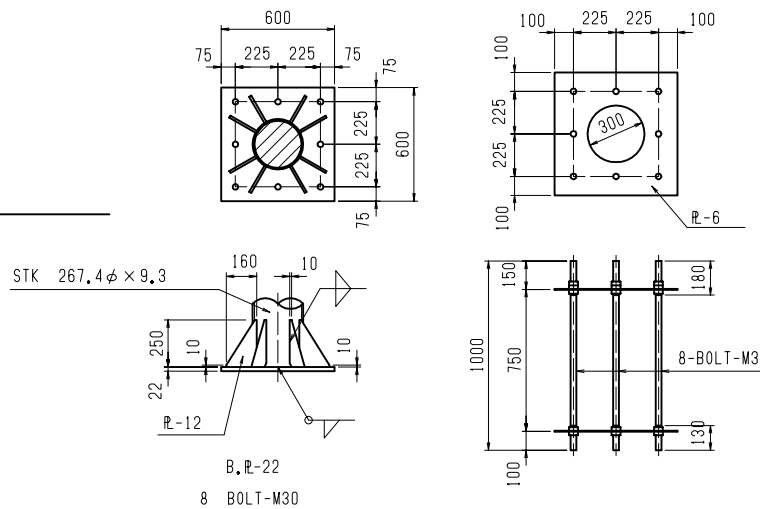
一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F254	H20
	名称	道路標識 - 片持式F254型支柱	



注意

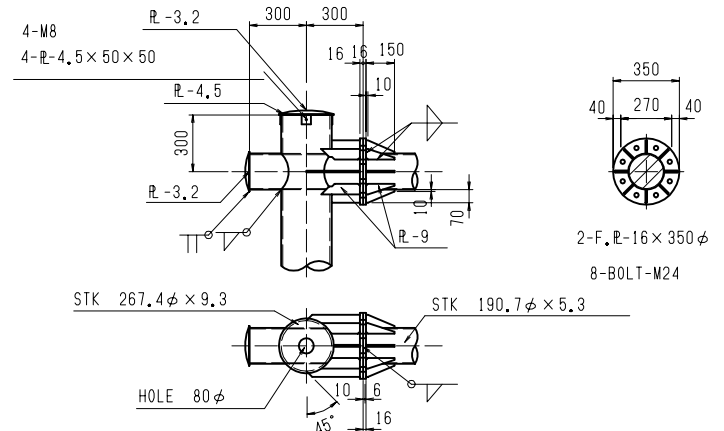
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図

単位 mm



設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 5.0 m / sec (片持式 F型柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 1.7 ~ 1.9 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

支柱材料表

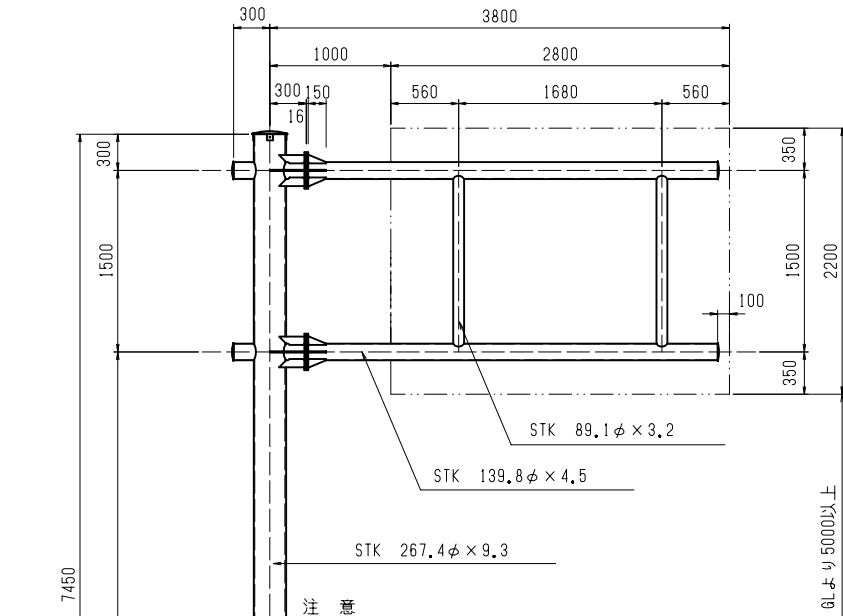
名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ×9.3×7090	419.73	1	419.7
ベース	PL	22×600×600	62.17	1	62.2
リップ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5×290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					501.4
梁	STK	190.7φ×5.3×5290	128.02	2	256.0
梁	STK	190.7φ×5.3×590	14.28	2	28.6
ラチス	STK	89.1φ×3.2×1031	6.99	2	14.0
フランジ	PL	16×350φ	12.08	4	48.3
リップ	PL	9×150×70×1/2	0.37	16	5.9
リップ	PL	9×217×70	1.07	8	8.6
リップ	PL	9×284×70	1.40	4	5.6
リップ	PL	9×150×70	0.74	4	3.0
キャップ	PL	3.2×210φ	0.87	4	3.5
小計 (2)					373.5
フランジ	BOLT	M24 1=85 (W.N.)	0.659	16	10.544
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					10.596
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					885.5
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×650×650	16.57	2	33.1
アンカー 合計					81.7
総合計					967.2

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F105	H20
	名称	道路標識 - 片持式F105型支柱	

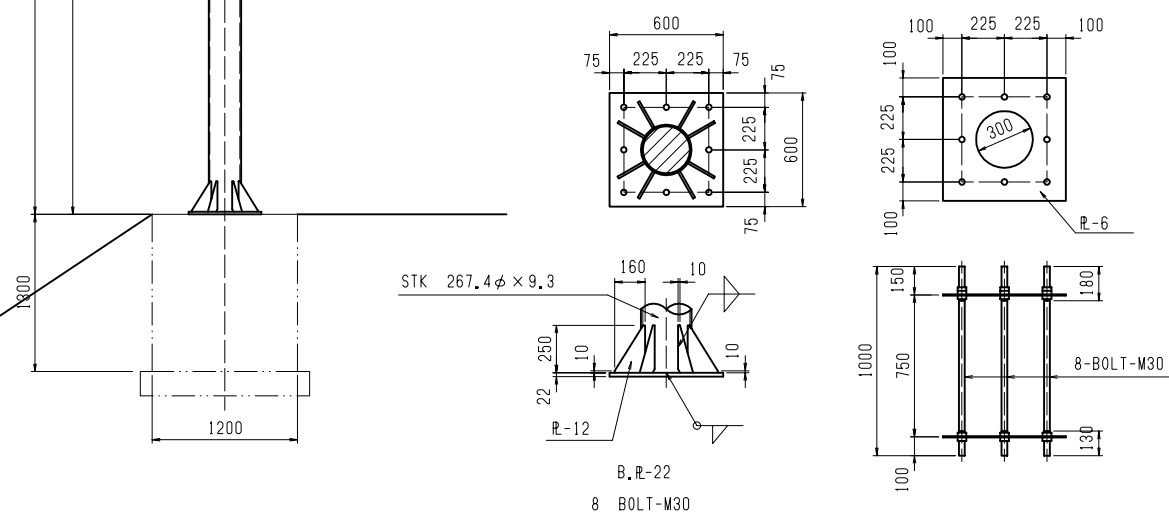
単位 mm



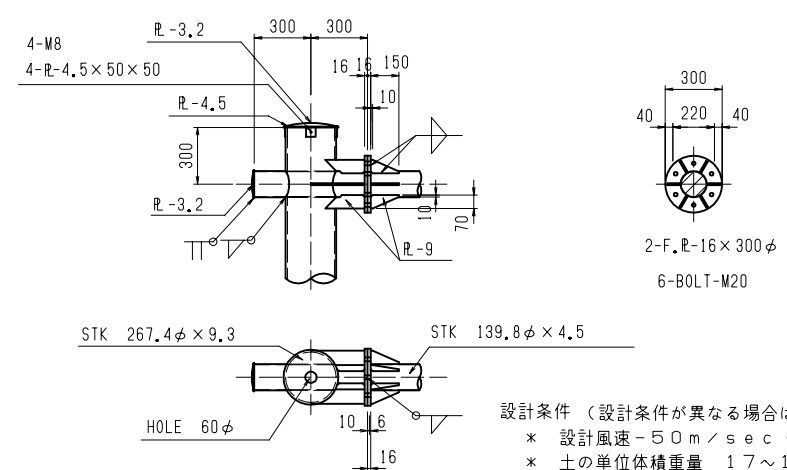
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

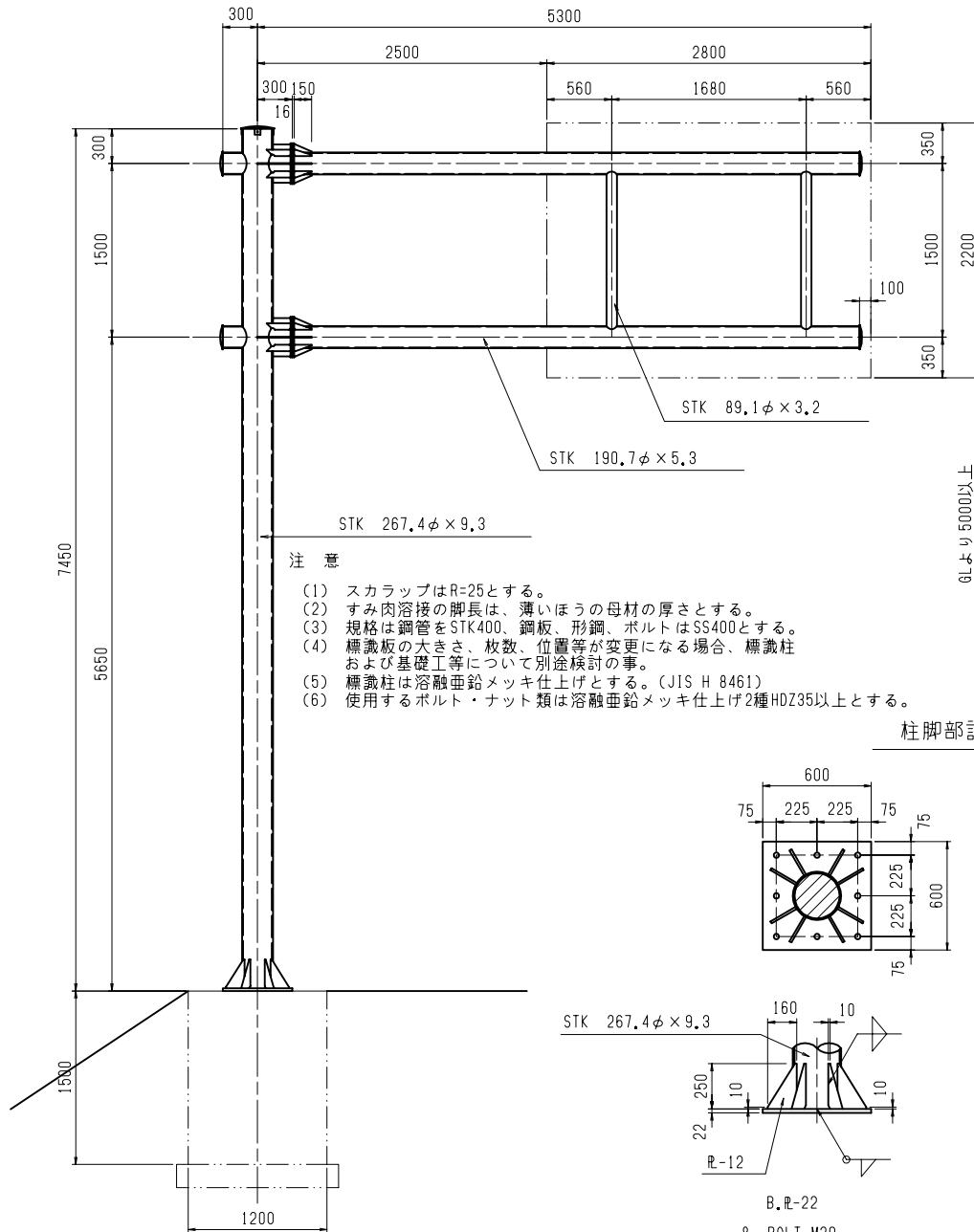
名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ×9.3×7440	440.45	1	440.5
ベース	PL	22×600×600	62.17	1	62.2
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5×290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					522.2
梁	STK	139.8φ×4.5×3390	50.85	2	101.7
梁	STK	139.8φ×4.5×590	8.85	2	17.7
ラチス	STK	89.1φ×3.2×1392	9.44	2	18.9
フランジ	PL	16×300φ	8.88	4	35.5
リブ	PL	9×150×70×1/2	0.37	12	4.4
リブ	PL	9×217×70	1.07	8	8.6
リブ	PL	9×284×70	1.40	4	5.6
リブ	PL				
キャップ	PL	3.2×150φ	0.44	4	1.8
小計 (2)					194.2
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	12	4.728
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					4.780
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					721.2
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×650×650	16.57	2	33.1
アンカー 合計					81.7
総合計					802.9

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F255	H20
	名称	道路標識 - 片持式F255型支柱	

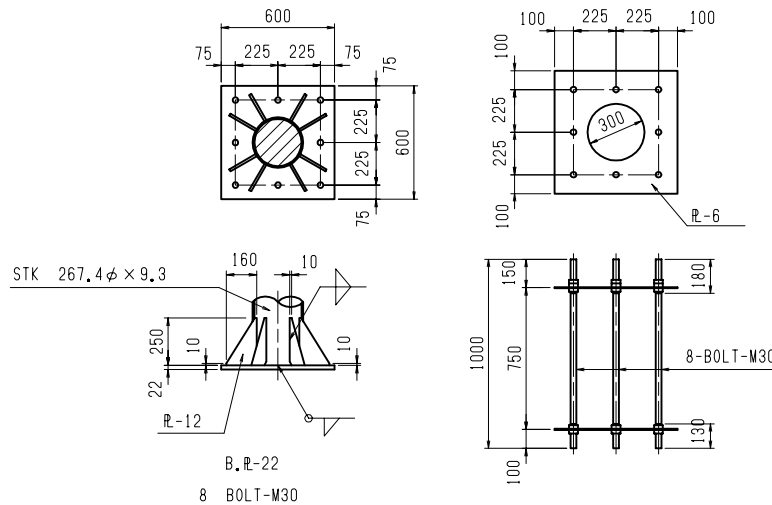
単位 mm



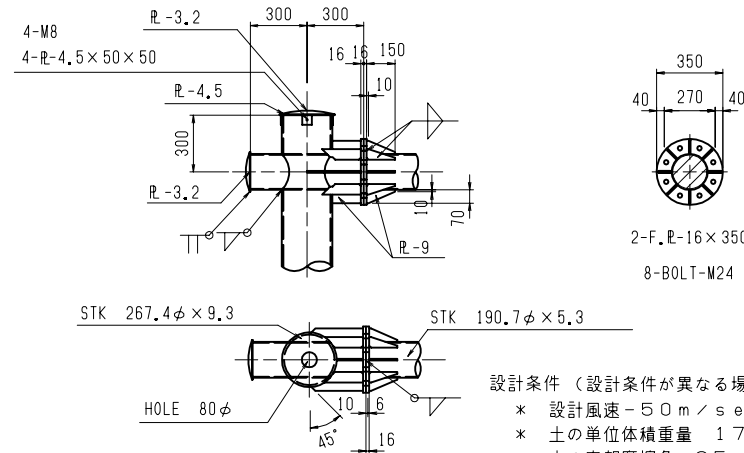
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m³
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

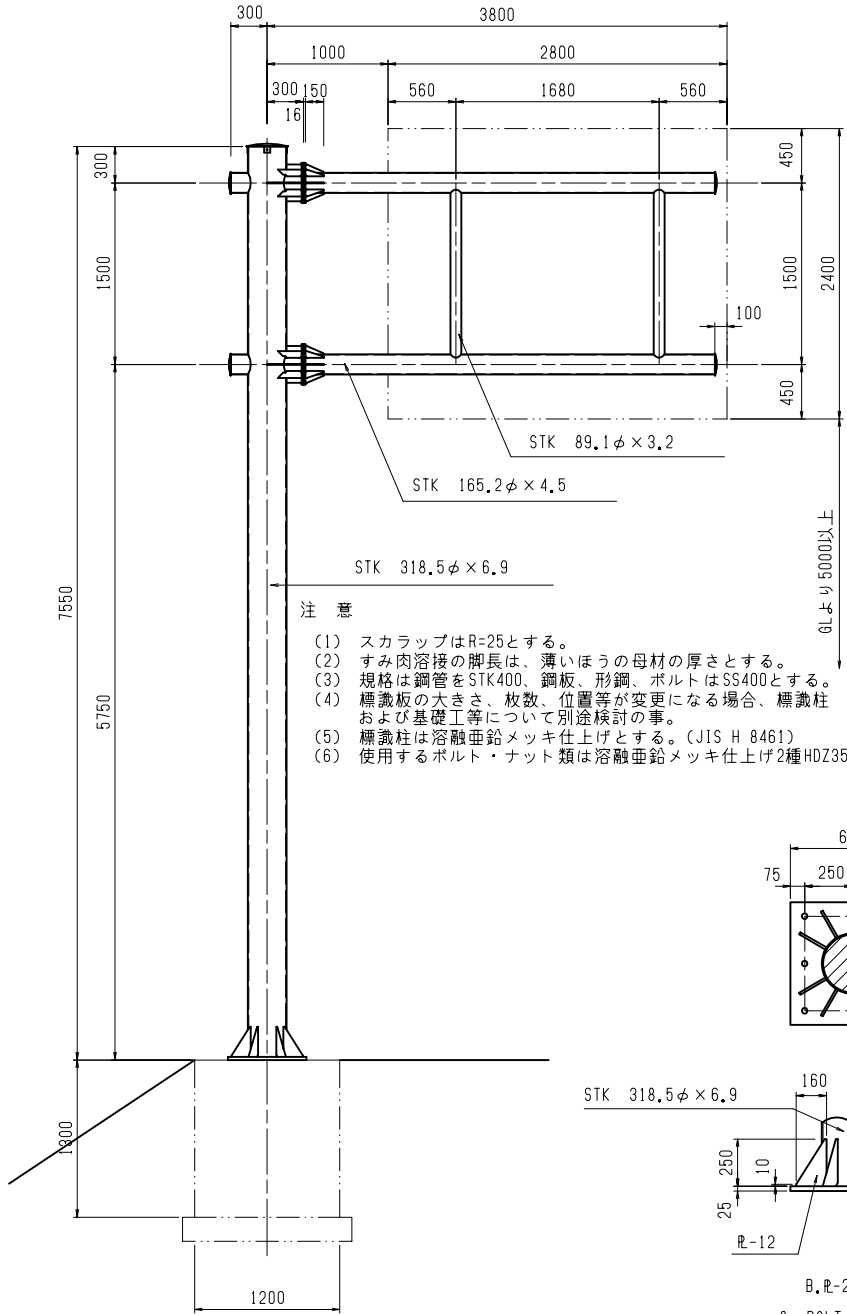
名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	267.4φ × 9.3 × 7440	440.45	1	440.5
ベース	PL	22 × 600 × 600	62.17	1	62.2
リブ	PL	12 × 250 × 160 × 1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2 × 300φ	1.78	1	1.8
キャップ	PL	4.5 × 290φ	2.33	1	2.3
キャップ	PL	4.5 × 50 × 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					522.2
梁	STK	190.7φ × 5.3 × 4890	118.34	2	236.7
梁	STK	190.7φ × 5.3 × 590	14.28	2	28.6
ラチス	STK	89.1φ × 3.2 × 1331	9.02	2	18.0
フランジ	PL	16 × 350φ	12.08	4	48.3
リブ	PL	9 × 150 × 70 × 1/2	0.37	16	5.9
リブ	PL	9 × 217 × 70	1.07	8	8.6
リブ	PL	9 × 284 × 70	1.40	4	5.6
リブ	PL	9 × 150 × 70	0.74	4	3.0
キャップ	PL	3.2 × 210φ	0.87	4	3.5
小計 (2)					358.2
フランジ	BOLT	M24 1=85 (W.N.)	0.659	16	10.544
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					10.596
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					891.0
アンカー	BOLT	M30 × 1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6 × 650 × 650	16.57	2	33.1
アンカー 合計					81.7
総合計					972.7

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F106	H20
	名称	道路標識 - 片持式F106型支柱	

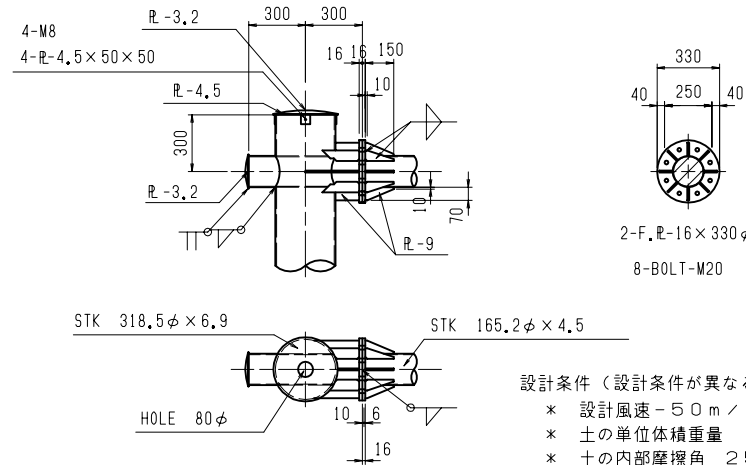
単位 mm



注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

梁・柱の取合詳細図

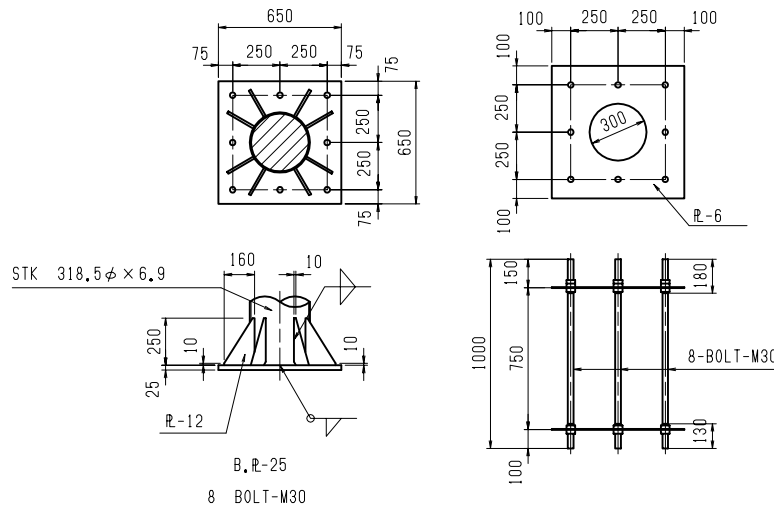


- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ x 6.9 x 7540	399.62	1	399.6
ベース	PL	25 x 650 x 650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12 x 250 x 160 x 1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2 x 355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5 x 340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					503.6
梁	STK	165.2φ x 4.5 x 3390	60.34	2	120.7
梁	STK	165.2φ x 4.5 x 590	10.50	2	21.0
ラチス	STK	89.1φ x 3.2 x 1361	9.23	2	18.5
フランジ	PL	16 x 330φ	10.74	4	43.0
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.37	16	5.9
リブ	PL	9 x 182 x 70	0.90	8	7.2
リブ	PL	9 x 238 x 70	1.18	4	4.7
リブ	PL	9 x 125 x 70	0.62	4	2.5
キャップ	PL	3.2 x 180φ	0.64	4	2.6
小計 (2)					226.1
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	16	6.304
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					6.356
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					736.1
アンカー	BOLT	M30 x 1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6 x 700 x 700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					88.1
総合計					824.2

柱脚部詳細図

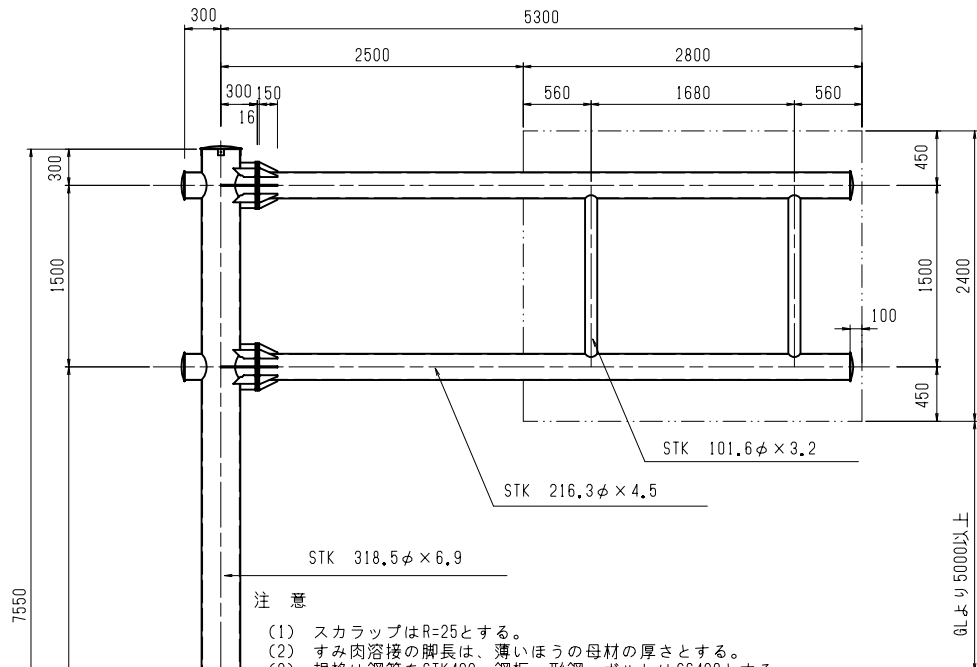


標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F256	H20
	名称	道路標識 - 片持式F256型支柱	

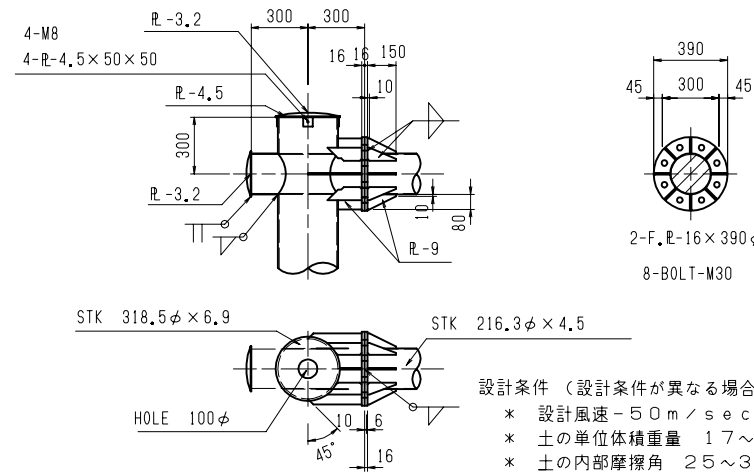
単位 mm



注意

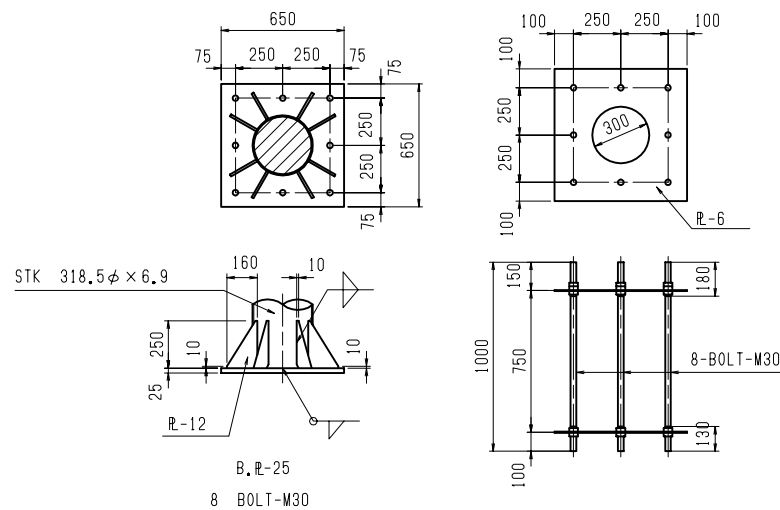
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 5.0 m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 1.7 ~ 1.9 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 1.0 ~ 3.0

柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ x 6.9 x 7540	399.62	1	399.6
ベース	PL	25 x 650 x 650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12 x 250 x 160 x 1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2 x 355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5 x 340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					503.6
梁	STK	216.3φ x 4.5 x 4890	114.92	2	229.8
梁	STK	216.3φ x 4.5 x 590	13.87	2	27.7
ラチス	STK	101.6φ x 3.2 x 1309	10.16	2	20.3
フランジ	PL	16 x 390φ	15.00	4	60.0
リブ	PL	9 x 150 x 80 x 1/2	0.42	16	6.7
リブ	PL	9 x 205 x 80	1.14	8	9.3
リブ	PL	9 x 284 x 80	1.61	4	6.4
リブ	PL	9 x 125 x 80	0.71	4	2.8
キャップ	PL	3.2 x 240φ	1.14	4	4.6
小計 (2)					367.6
フランジ	BOLT	M30 1=95 (W.N.)	1.275	16	20.400
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					20.452
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					891.7
アンカー	BOLT	M30 x 1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6 x 700 x 700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					88.1
総合計					979.8

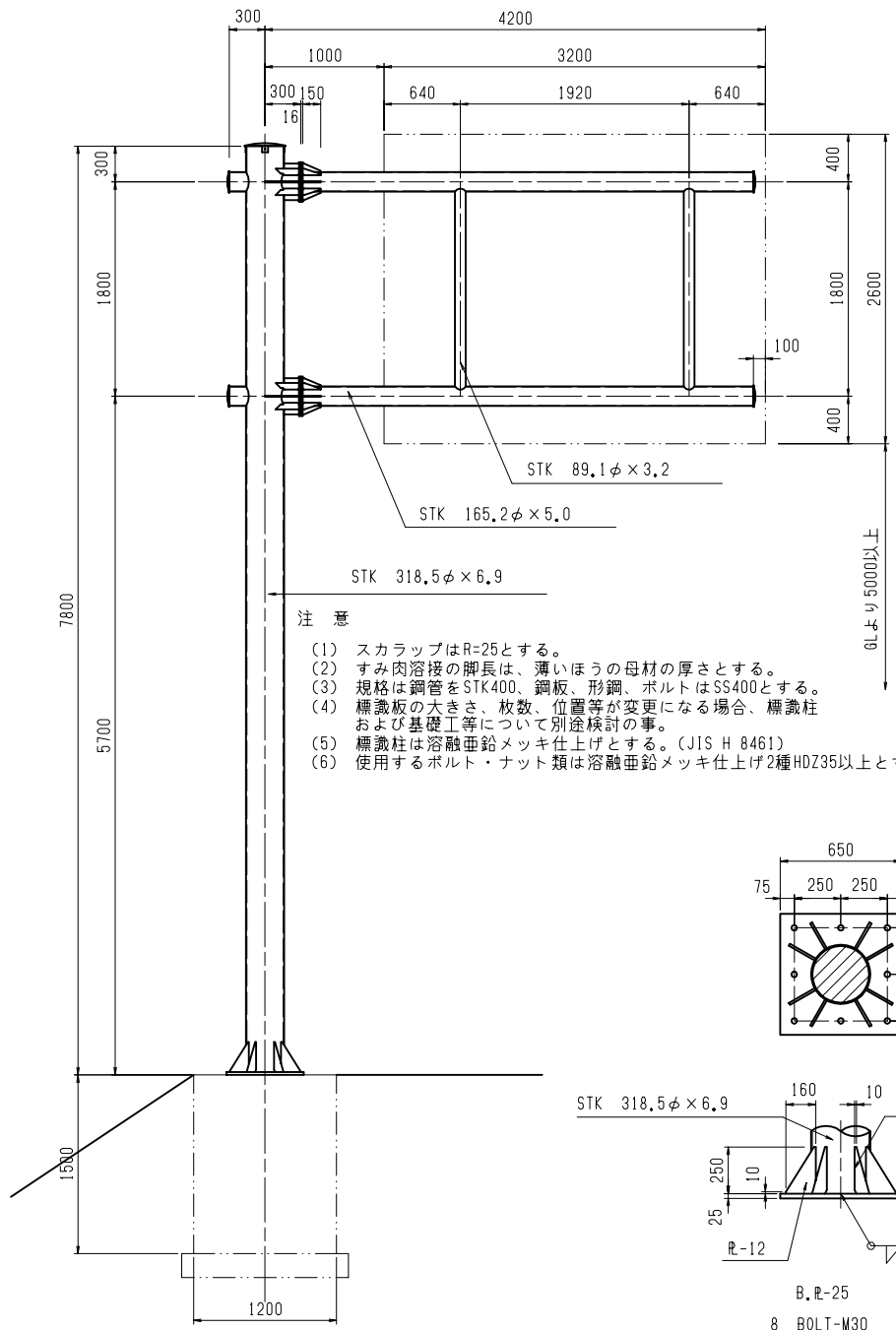
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個



一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F107	H20
	名称	道路標識 - 片持式F107型支柱	

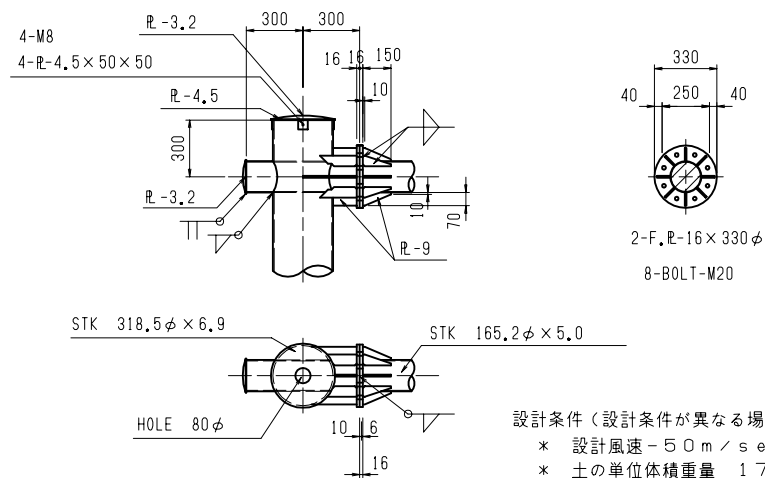
単位 mm



注意

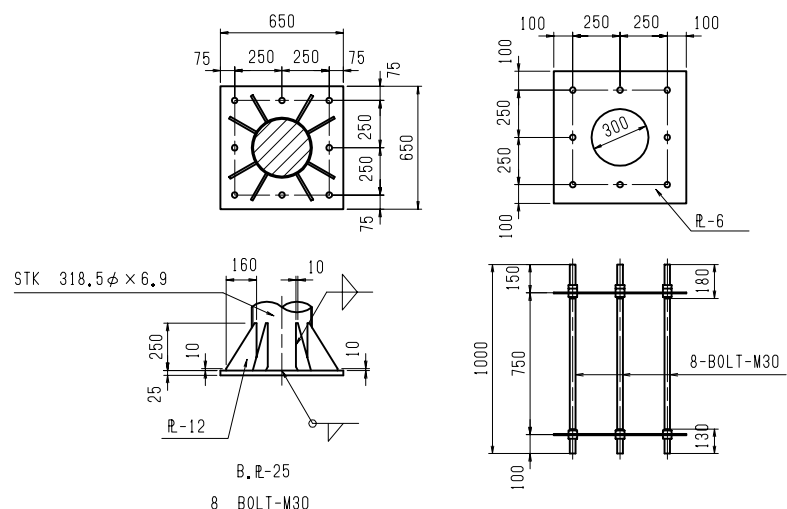
- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50 m / sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

柱脚部詳細図



支柱材料表

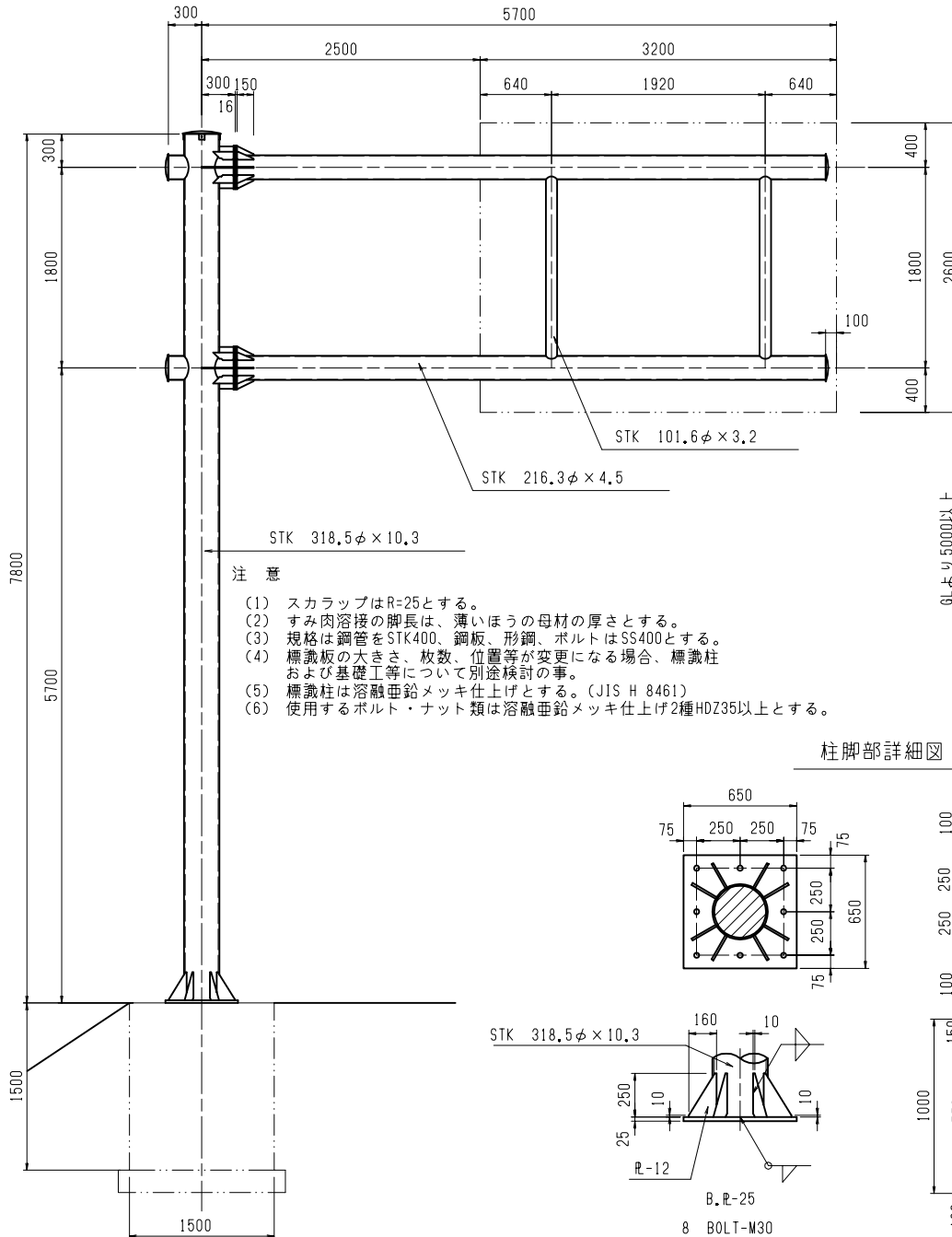
名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ×6.9×7790	412.87	1	412.9
ベース	PL	25×650×650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5×340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					516.9
梁	STK	165.2φ×5.0×3790	75.04	2	150.1
梁	STK	165.2φ×5.0×590	11.68	2	23.4
ラチス	STK	89.1φ×3.2×1661	11.26	2	22.5
フランジ	PL	16×330φ	10.74	4	43.0
リブ	PL	9×150×70×1/2	0.37	16	5.9
リブ	PL	9×182×70	0.90	8	7.2
リブ	PL	9×238×70	1.18	4	4.7
リブ	PL	9×125×70	0.62	4	2.5
キャップ	PL	3.2×180φ	0.64	4	2.6
小計 (2)					261.9
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	16	6.304
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					6.356
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					785.2
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×700×700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					88.1
総合計					873.3

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F257	H20
	名称	道路標識 - 片持式F257型支柱	

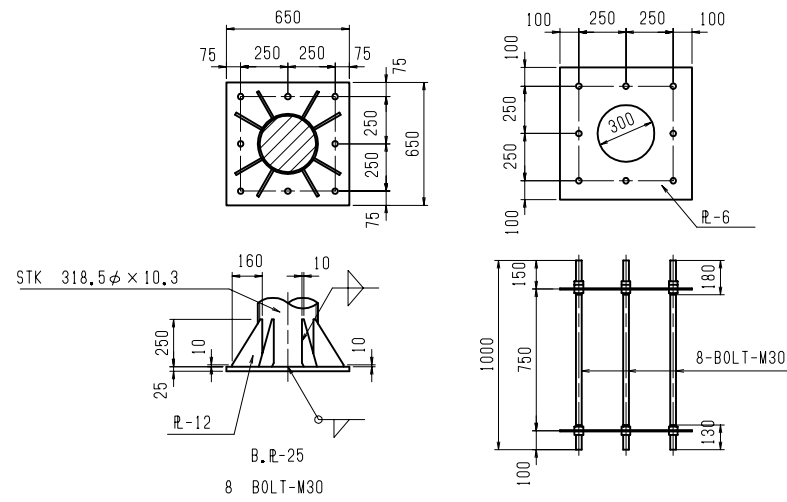
単位 mm



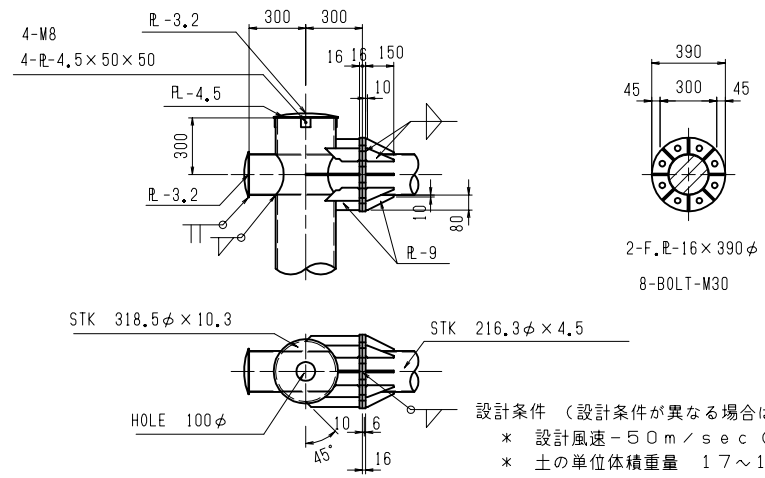
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ×10.3×7790	609.96	1	610.0
ベース	PL	25×650×650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5×340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					714.0
梁	STK	216.3φ×4.5×5290	124.32	2	248.6
梁	STK	216.3φ×4.5×590	13.87	2	27.7
ラチス	STK	101.6φ×3.2×1609	12.49	2	25.0
フランジ	PL	16×390φ	15.00	4	60.0
リブ	PL	9×150×80×1/2	0.42	16	6.7
リブ	PL	9×205×80	1.16	8	9.3
リブ	PL	9×284×80	1.61	4	6.4
リブ	PL	9×125×80	0.71	4	2.8
キャップ	PL	3.2×240φ	1.14	4	4.6
小計 (2)					391.1
フランジ	BOLT	M30 1=95 (W.N.)	1,275	16	20,400
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					20,452
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					1125.6
アンカー	BOLT	M30×1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6×700×700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					88.1
総合計					1213.7

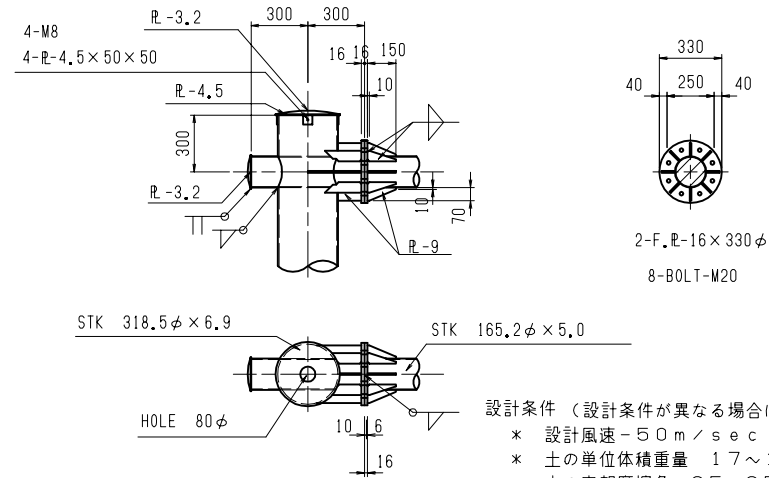
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F108	H20
	名称	道路標識 - 片持式F108型支柱	

単位 mm

梁・柱の取合詳細図



設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)  
 \* 設計風速 - 50 m/sec (片持式 F型柱) とする。  
 \* 土の単位体積重量 17~19 kN/m<sup>3</sup>  
 \* 土の内部摩擦角 25~35°  
 \* 標準貫入試験値 10~30

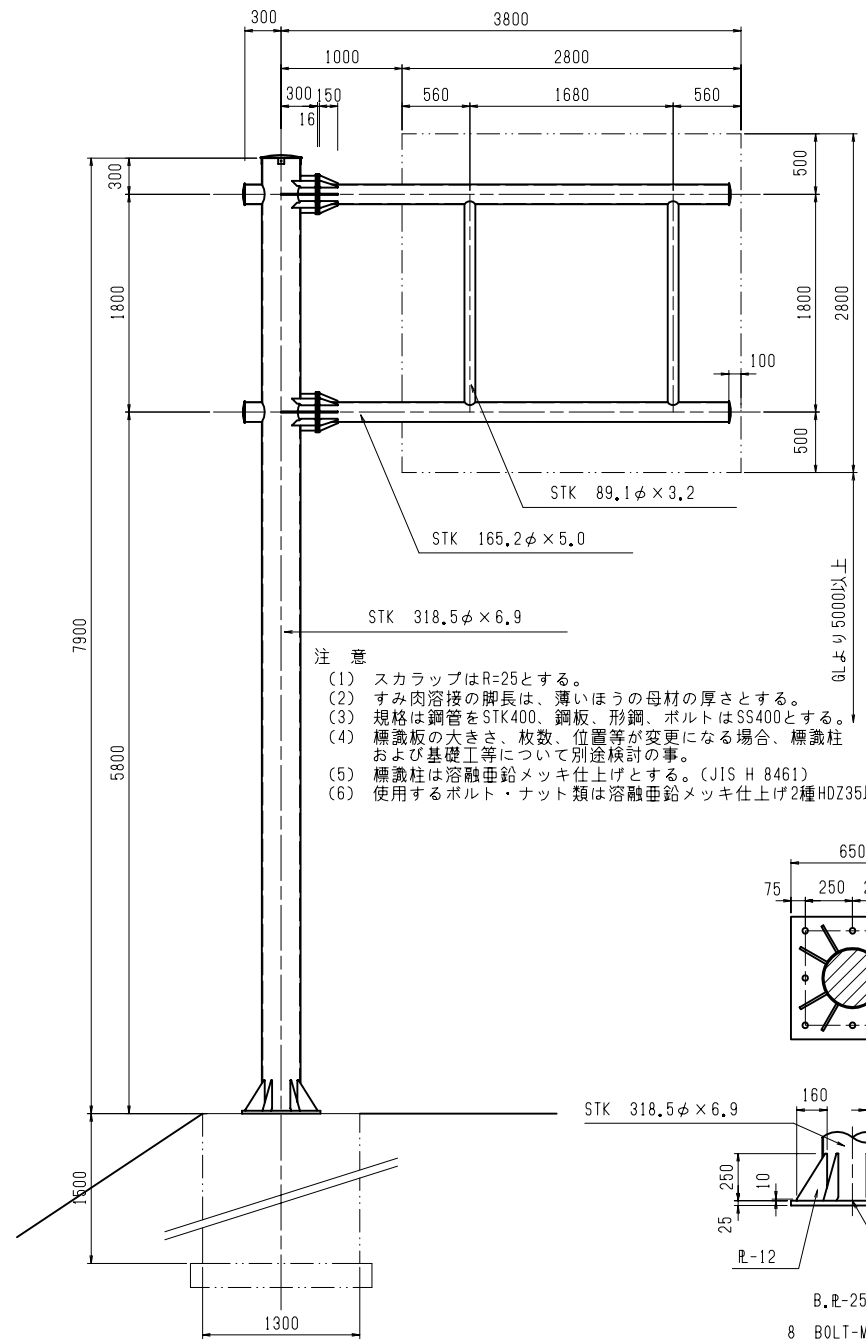
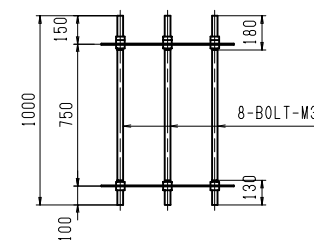
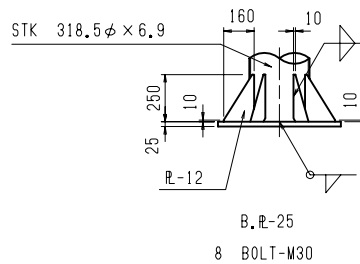
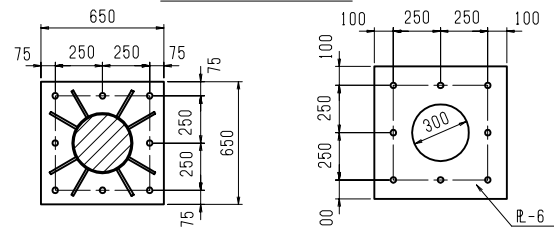
支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ x 6.9 x 7890	418.17	1	418.2
ベース	PL	25 x 650 x 650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12 x 250 x 160 x 1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2 x 355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5 x 340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					522.2
梁	STK	165.2φ x 5.0 x 3390	67.12	2	134.2
梁	STK	165.2φ x 5.0 x 590	11.68	2	23.4
ラチス	STK	89.1φ x 3.2 x 1661	11.26	2	22.5
フランジ	PL	16 x 330φ	10.74	4	43.0
リブ	PL	9 x 150 x 70 x 1/2	0.37	16	5.9
リブ	PL	9 x 182 x 70	0.90	8	7.2
リブ	PL	9 x 238 x 70	1.18	4	4.7
リブ	PL	9 x 125 x 70	0.62	4	2.5
キャップ	PL	3.2 x 180φ	0.64	4	2.6
小計 (2)					246.0
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	16	6.304
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					6.356
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					774.6
アンカー	BOLT	M30 x 1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6 x 700 x 700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					88.1
総合計					862.7

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

柱脚部詳細図

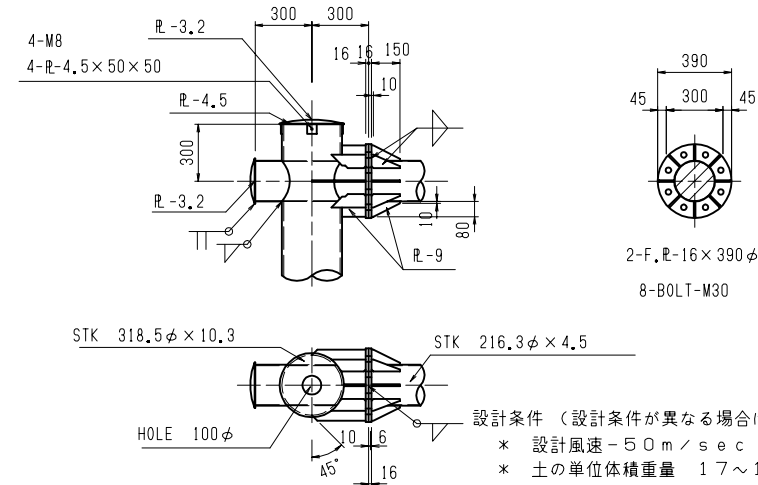


注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F258	H20
	名称	道路標識 - 片持式F258型支柱	

梁・柱の取合詳細図 単位 mm



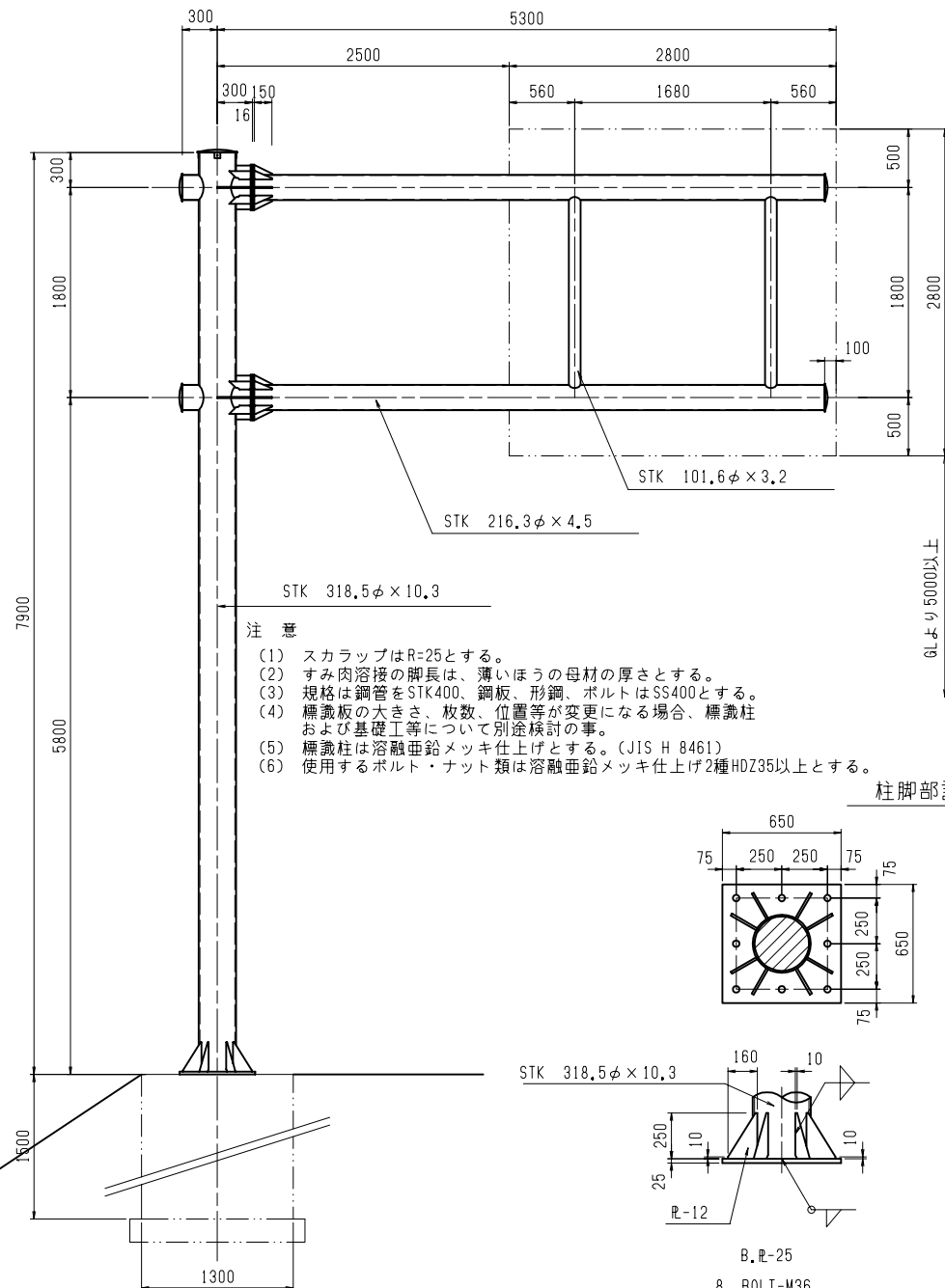
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)  
 \* 設計風速 - 50 m / sec (片持式 F型柱) とする。  
 \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>  
 \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°  
 \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ x 10.3 x 7890	617.79	1	617.8
ベース	PL	25 x 650 x 650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12 x 250 x 160 x 1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2 x 355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5 x 340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	4	0.4
小計 (1)					721.8
梁	STK	216.3φ x 4.5 x 4890	114.92	2	229.8
梁	STK	216.3φ x 4.5 x 590	13.87	2	27.7
ラチス	STK	101.6φ x 3.2 x 1609	12.49	2	25.0
フランジ	PL	16 x 390φ	15.00	4	60.0
リブ	PL	9 x 150 x 80 x 1/2	0.42	16	6.7
リブ	PL	9 x 205 x 80	1.16	8	9.3
リブ	PL	9 x 284 x 80	1.61	4	6.4
リブ	PL	9 x 125 x 80	0.71	4	2.8
キャップ	PL	3.2 x 240φ	1.14	4	4.6
小計 (2)					372.3
フランジ	BOLT	M30 1=95 (W.N.)	1,275	16	20,400
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					20,452
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					1114.6
アンカー	BOLT	M36 x 1000	8.88	8	71.0
アンカー	PL	6 x 700 x 700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					110.5
総合計					1225.1

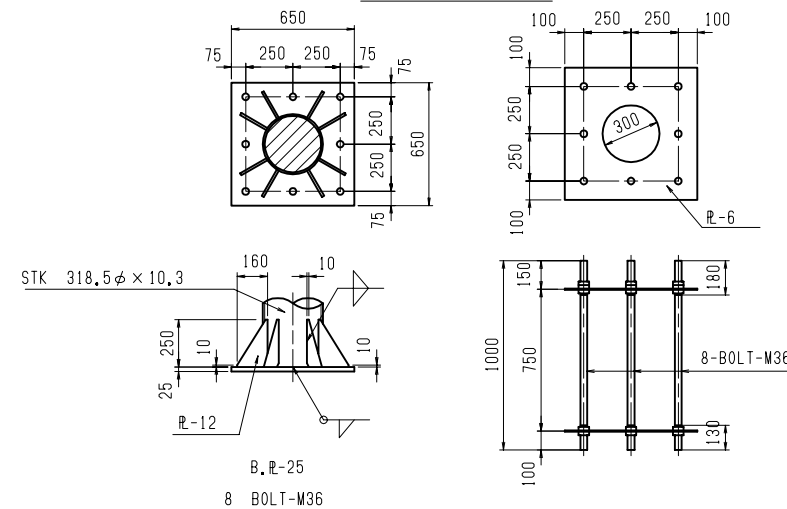
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個



- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

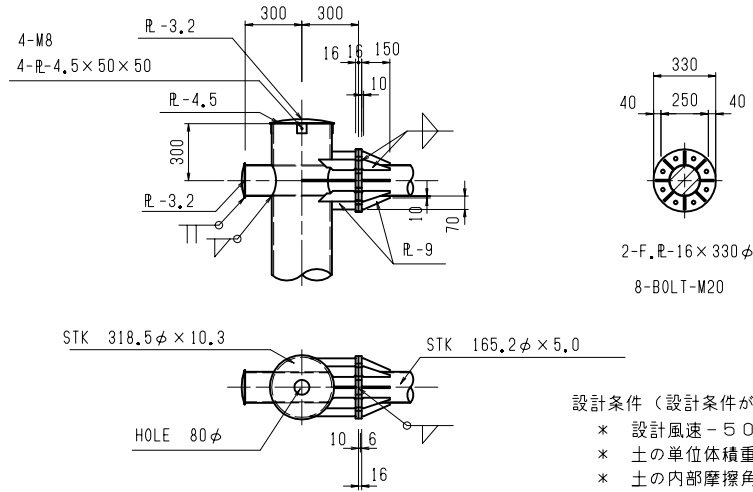
柱脚部詳細図



一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F109	H20
	名称	道路標識 - 片持式F109型支柱	

単位 mm

梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

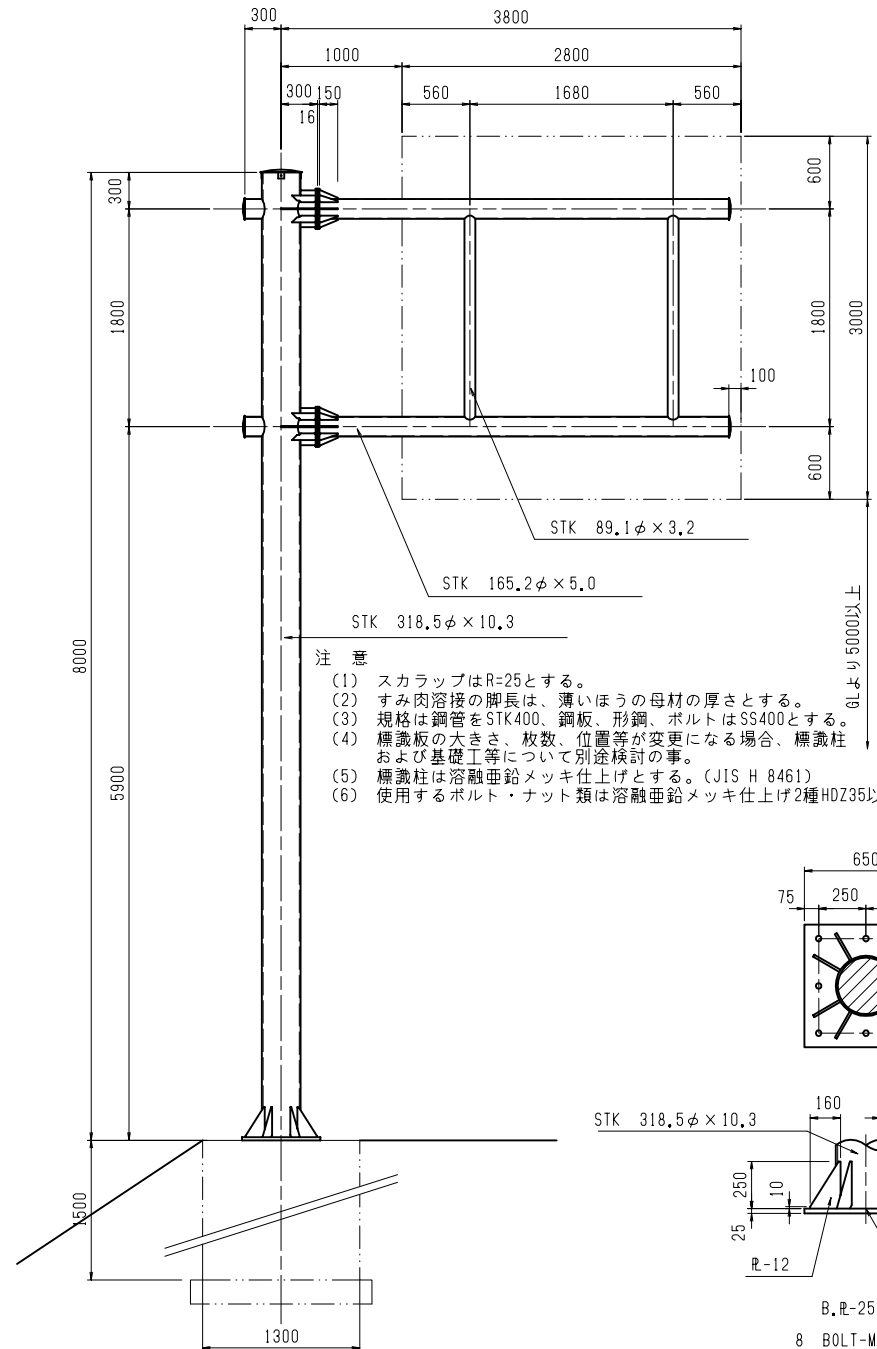
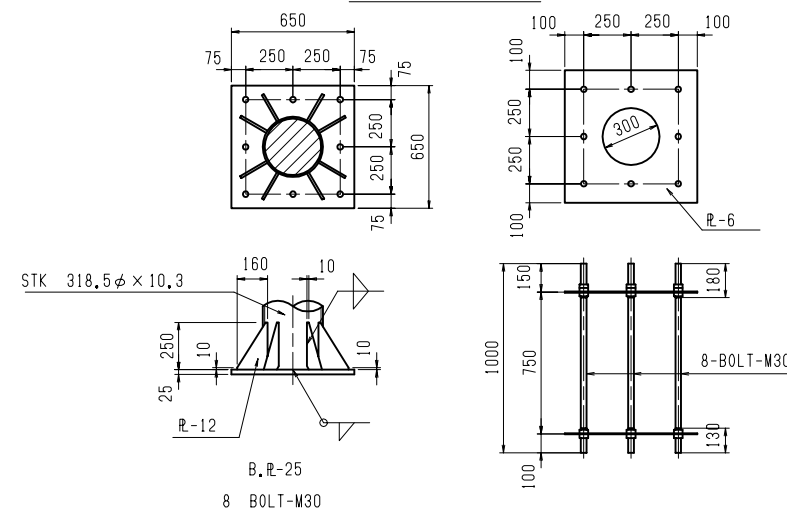
支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φx10.3x7990	625.62	1	625.6
ベース	PL	25x650x650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12x250x160x1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2x355φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5x340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5x50x50	0.09	4	0.4
小計 (1)					729.6
梁	STK	165.2φx5.0x3390	67.12	2	134.2
梁	STK	165.2φx5.0x590	11.68	2	23.4
ラチス	STK	89.1φx3.2x1661	11.26	2	22.5
フランジ	PL	16x330φ	10.74	4	43.0
リブ	PL	9x150x70x1/2	0.37	16	5.9
リブ	PL	9x182x70	0.90	8	7.2
リブ	PL	9x238x70	1.18	4	4.7
リブ	PL	9x125x70	0.62	4	2.5
キャップ	PL	3.2x180φ	0.64	4	2.6
小計 (2)					246.0
フランジ	BOLT	M20 1=75 (W.N.)	0.394	16	6.304
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0.013	4	0.052
小計 (3)					6.356
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					982.0
アンカー	BOLT	M30x1000	6.07	8	48.6
アンカー	PL	6x700x700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					88.1
総合計					1070.1

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

柱脚部詳細図

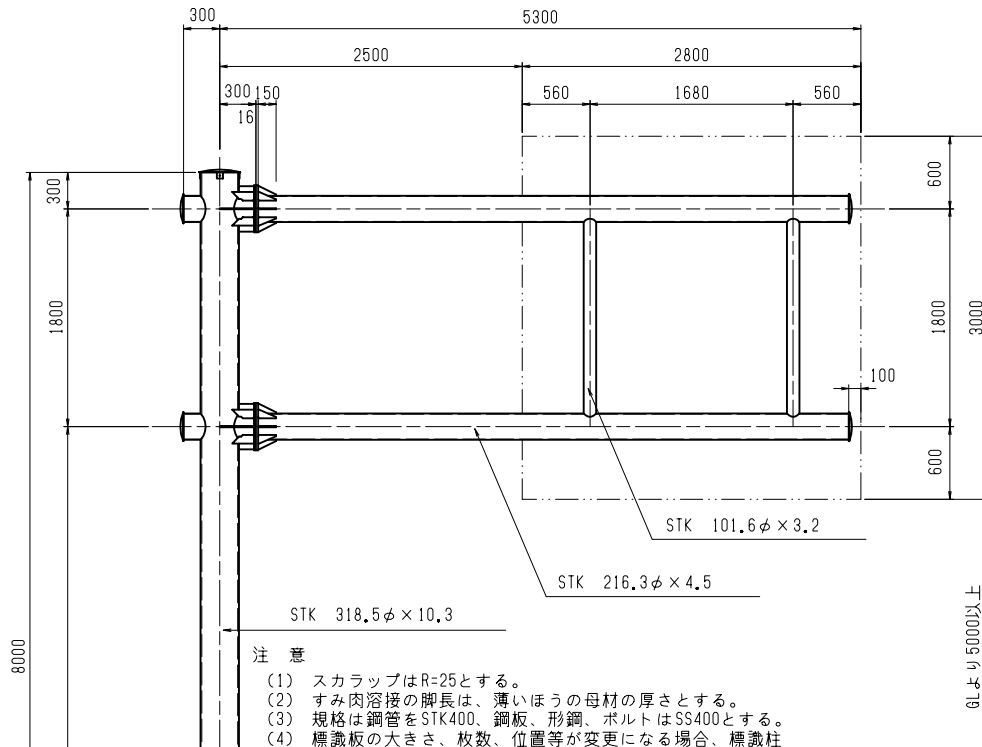


注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

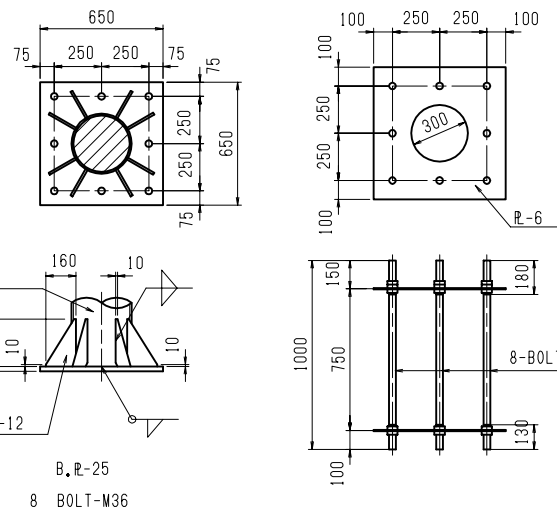
一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F259	H20
	名称	道路標識 - 片持式F259型支柱	

単位 mm

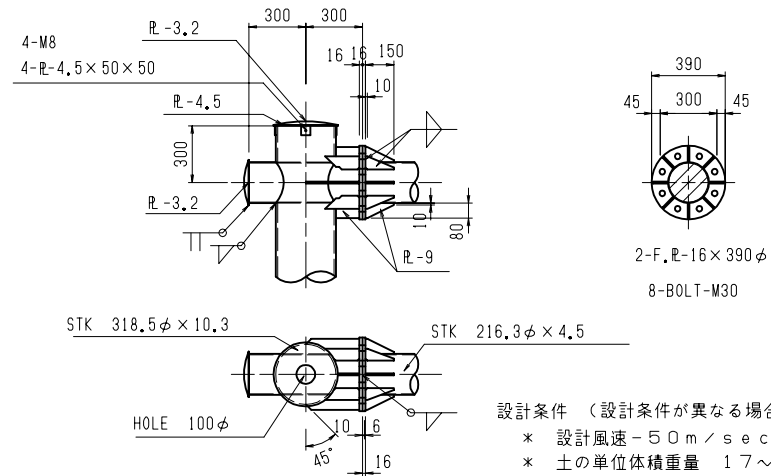


- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	318.5φ×10.3×7990	625.62	1	625.6
ベース	PL	25×650×650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×350φ	2.49	1	2.5
キャップ	PL	4.5×340φ	3.21	1	3.2
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					729.6
梁	STK	216.3φ×4.5×4890	114.92	2	229.8
梁	STK	216.3φ×4.5×590	13.87	2	27.7
ラチス	STK	101.6φ×3.2×1609	12.49	2	25.0
フランジ	PL	16×390φ	15.00	4	60.0
リブ	PL	9×150×80×1/2	0.42	16	6.7
リブ	PL	9×205×80	1.16	8	9.3
リブ	PL	9×284×80	1.61	4	6.4
リブ	PL	9×125×80	0.71	4	2.8
キャップ	PL	3.2×240φ	1.14	4	4.6
小計 (2)					372.3
フランジ	BOLT	M30 1=95 (W.N.)	1,275	16	20,400
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					20,452
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					1122.4
アンカー	BOLT	M36×1000	8.88	8	71.0
アンカー	PL	6×700×700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					110.5
総合計					1232.9

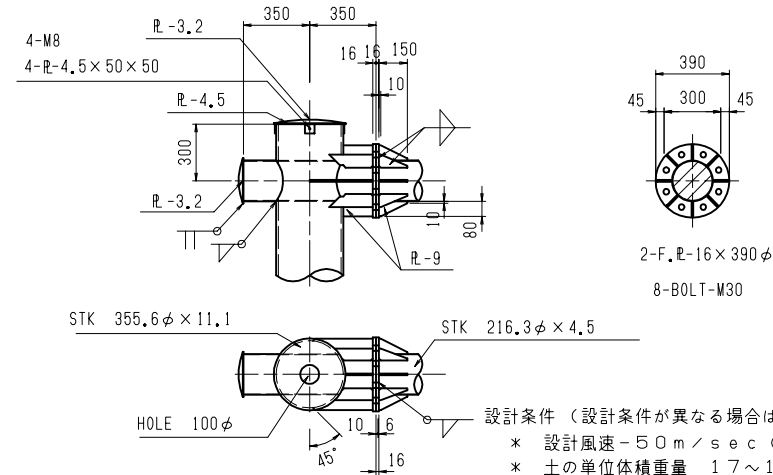
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F1010	H20
	名称	道路標識 - 片持式F1010型支柱	

単位 mm

梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

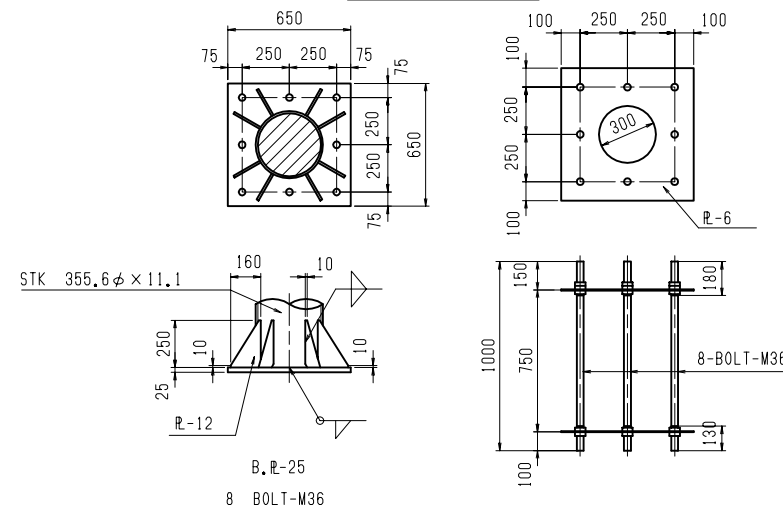
支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	355.6φ×11.1×8390	791.18	1	791.2
ベース	PL	25×650×650	82.89	1	82.9
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×395φ	3.08	1	3.1
キャップ	PL	4.5×380φ	4.01	1	4.0
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					896.6
梁	STK	216.3φ×4.5×4240	99.64	2	199.3
梁	STK	216.3φ×4.5×690	16.22	2	32.4
ラチス	STK	101.6φ×3.2×1909	14.81	2	29.6
フランジ	PL	16×390φ	15.00	4	60.0
リブ	PL	9×150×80×1/2	0.42	16	6.7
リブ	PL	9×245×80	1.38	8	11.0
リブ	PL	9×334×80	1.89	4	7.6
リブ	PL	9×156×80	0.88	4	3.5
キャップ	PL	3.2×240φ	1.14	4	4.6
小計 (2)					354.7
フランジ	BOLT	M30 1=95 (W.N.)	1,275	16	20,400
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					20,452
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					1271.8
アンカー	BOLT	M36×1000	8.88	8	71.0
アンカー	PL	6×700×700	19.75	2	39.5
アンカー 合計					110.5
総合計					1382.3

標識板取付金具

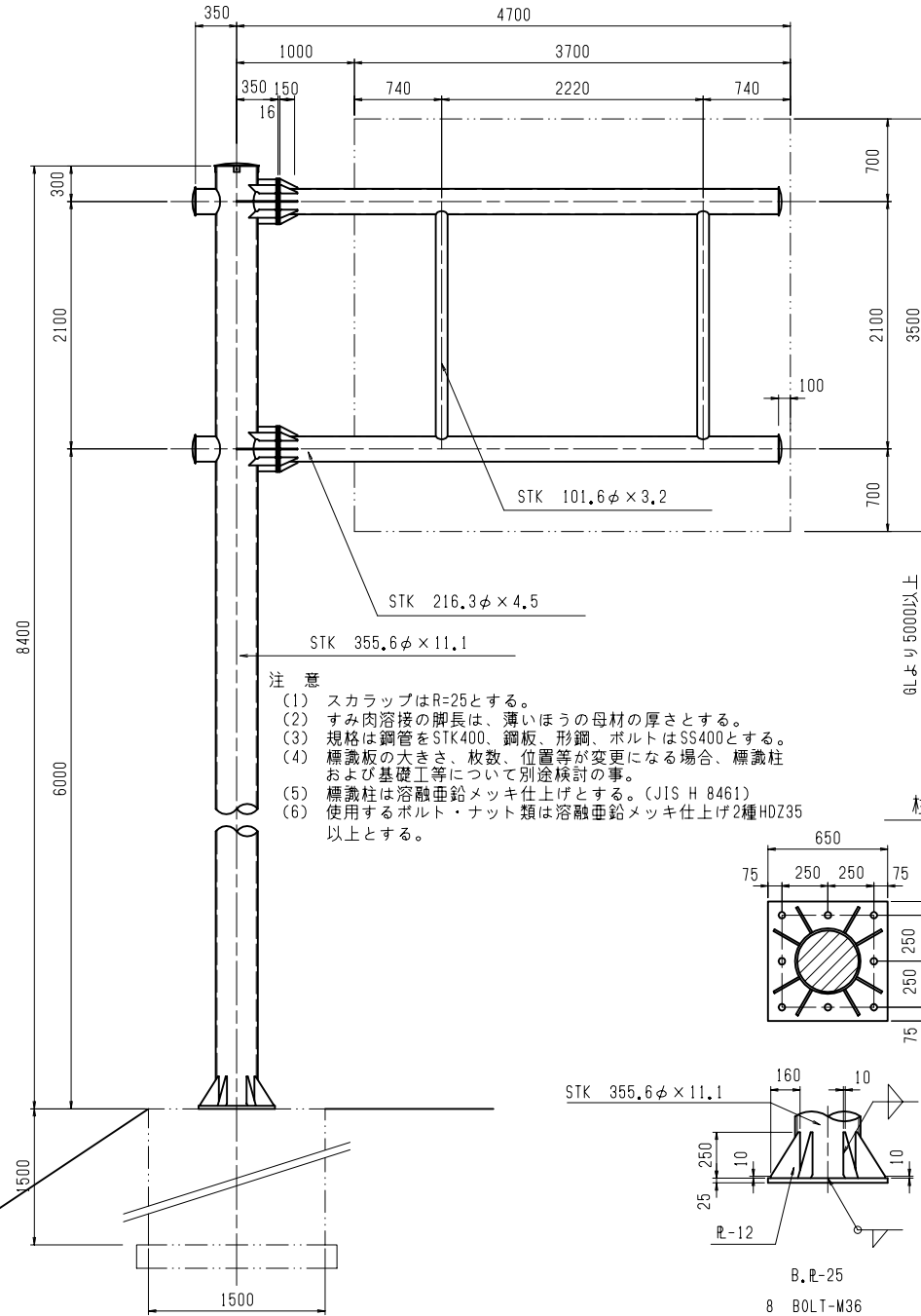
クランプ型ブラケット 4 個

柱脚部詳細図



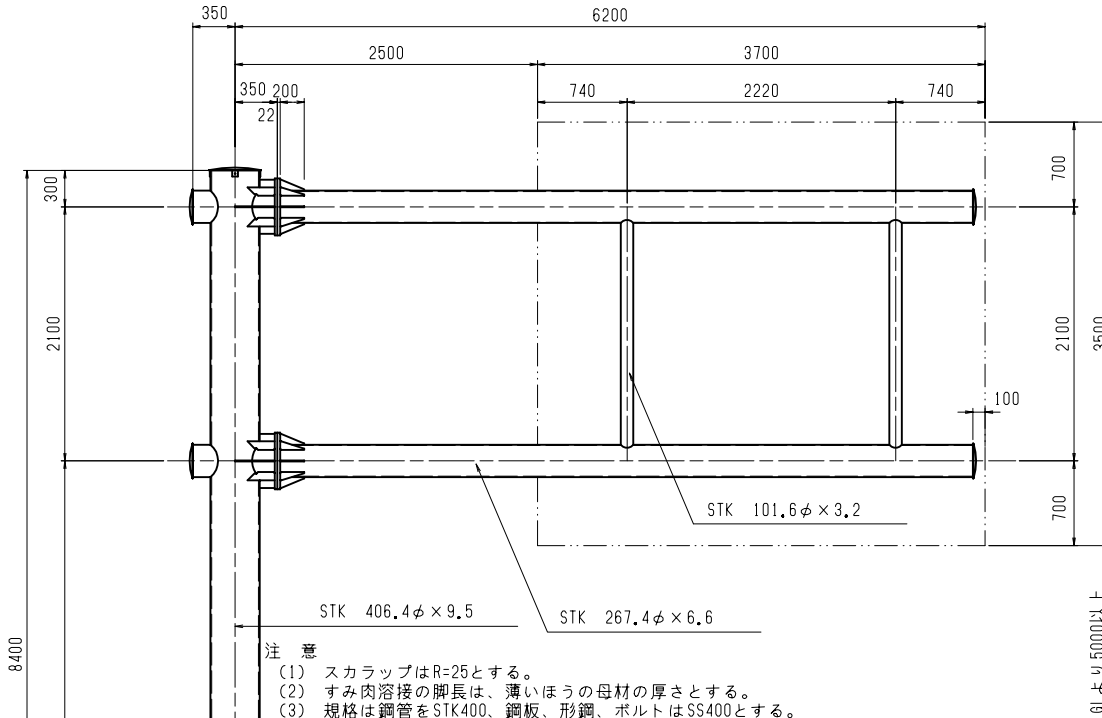
注意

- (1) スカラップはR=25とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。



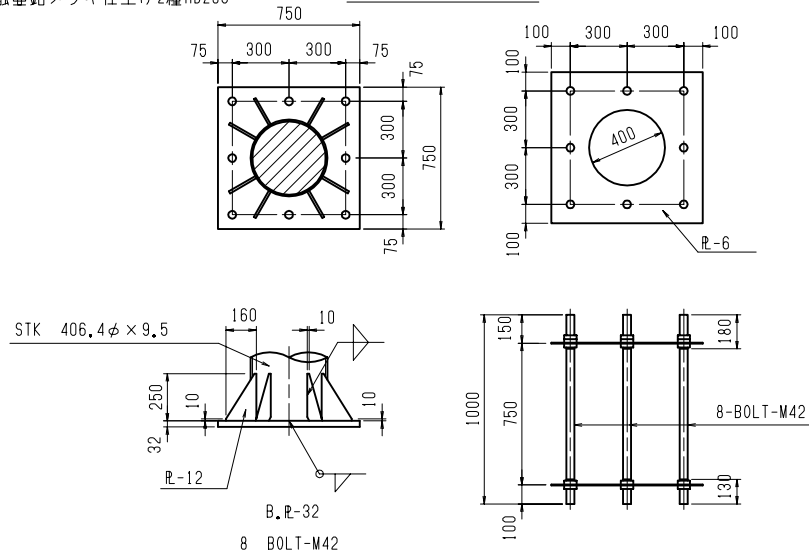
一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F2510	H20
	名称	道路標識 - 片持式F2510型支柱	

単位 mm

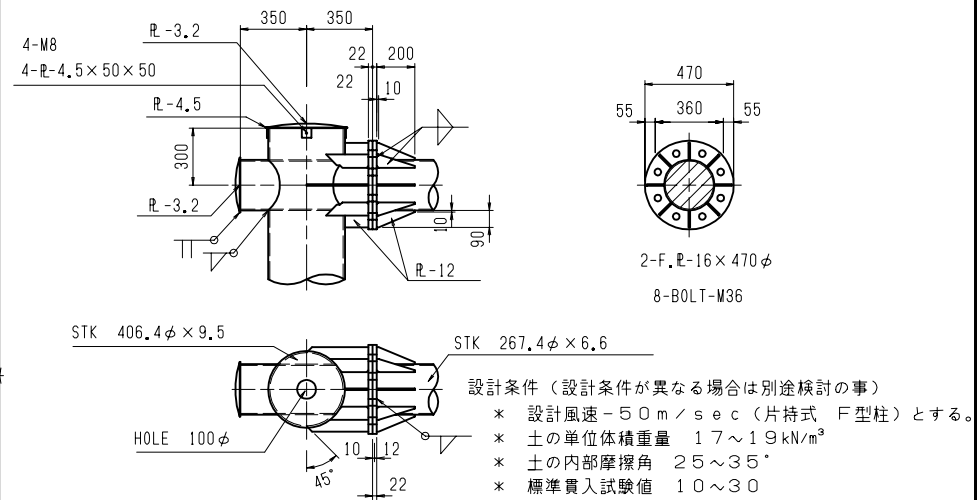


- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50 m / sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	406.4φ×9.5×8390	780.27	1	780.3
ベース	PL	32×750×750	141.30	1	141.3
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×450φ	4.00	1	4.0
キャップ	PL	4.5×430φ	5.13	1	5.1
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					946.1
梁	STK	267.4φ×6.6×5740	243.38	2	486.8
梁	STK	267.4φ×6.6×690	29.27	2	58.5
ラチス	STK	101.6φ×3.2×1853	14.38	2	28.8
フランジ	PL	22×470φ	29.96	4	119.8
リブ	PL	12×200×90×1/2	0.85	16	13.6
リブ	PL	12×226×90	1.92	8	15.4
リブ	PL	12×328×90	2.78	4	11.1
リブ	PL	12×125×90	1.06	4	4.2
キャップ	PL	3.2×290φ	1.66	4	6.6
小計 (2)					744.8
フランジ	BOLT	M36 1=110 (W,N)	2,163	16	34,608
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					34,660
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					1725.6
アンカー	BOLT	M42×1000	12.39	8	99.1
アンカー	PL	6×800×800	24.23	2	48.5
アンカー 合計					147.6
総合計					1873.2

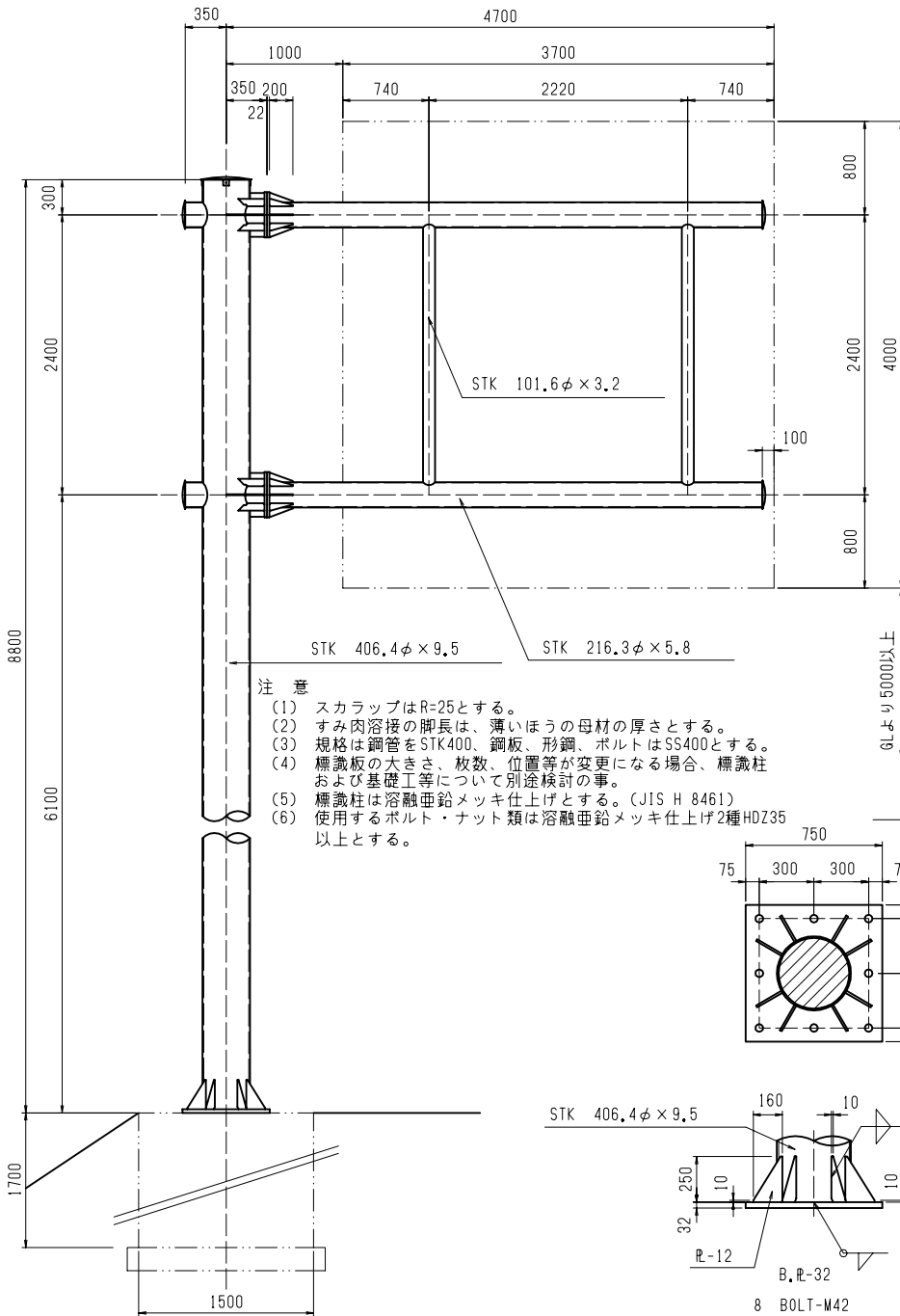
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個



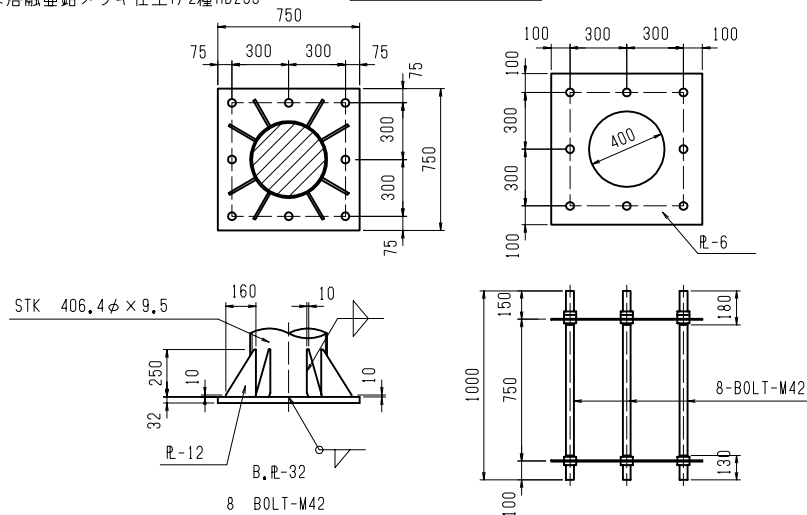
一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F1011	H20
	名称	道路標識 - 片持式F1011型支柱	

単位 mm

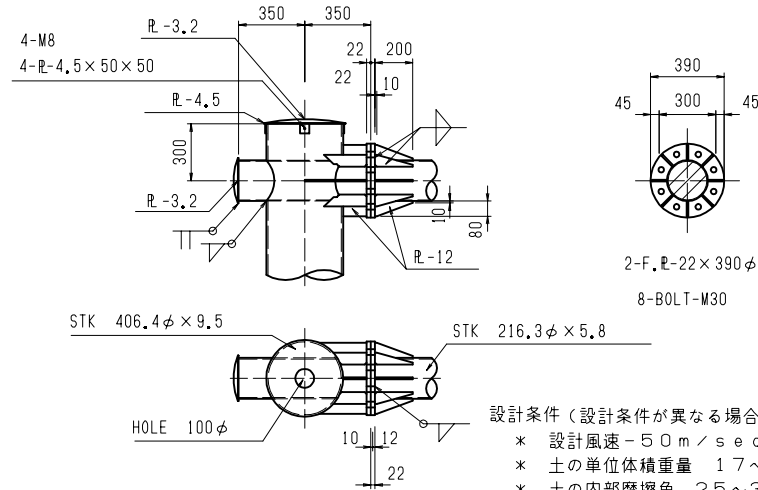


- 注意
- (1) スカラップはR=25とする。
  - (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

柱脚部詳細図



梁・柱の取合詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 50m/sec (片持式 F型柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25~35°
  - \* 標準貫入試験値 10~30

支柱材料表

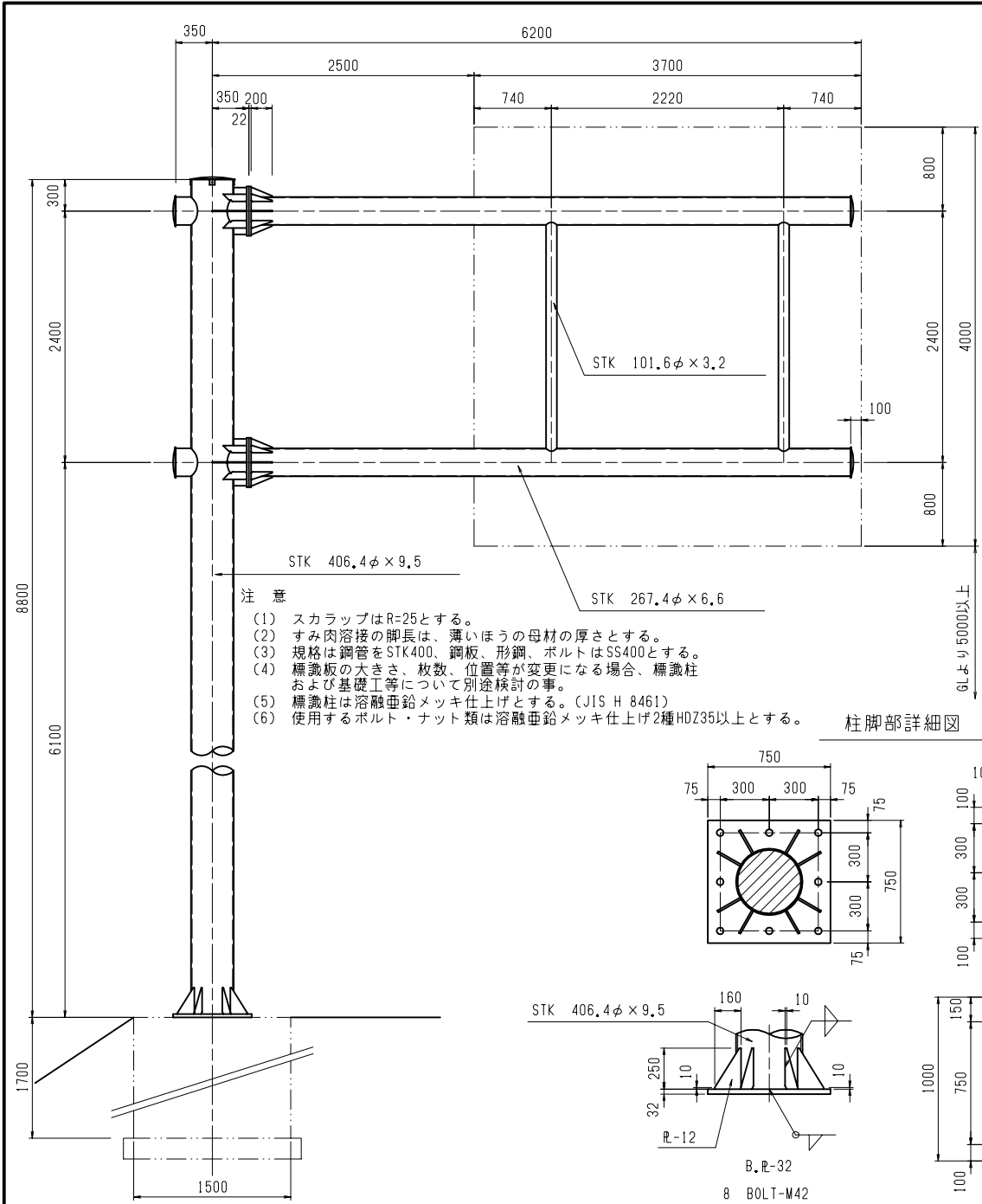
名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	406.4φ×9.5×8790	817.47	1	817.5
ベース	PL	32×750×750	141.30	1	141.3
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×450φ	4.00	1	4.0
キャップ	PL	4.5×430φ	5.13	1	5.1
キャップ	PL	4.5×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					
					983.3
梁	STK	216.3φ×5.8×4240	127.62	2	255.2
梁	STK	216.3φ×5.8×690	20.77	2	41.5
ラチス	STK	101.6φ×3.2×2209	17.14	2	34.3
フランジ	PL	22×390φ	20.63	4	82.5
リブ	PL	12×200×80×1/2	0.75	16	12.0
リブ	PL	12×188×80	1.42	8	11.4
リブ	PL	12×251×80	1.89	4	7.6
リブ	PL	12×125×80	0.94	4	3.8
キャップ	PL	3.2×240φ	1.14	4	4.6
小計 (2)					
					452.9
フランジ	BOLT	M30 1=95 (W.N.)	1,275	16	20,400
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					
					20,452
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					
					1456.7
アンカー	BOLT	M42×1000	12.39	8	99.1
アンカー	PL	6×800×800	24.23	2	48.5
アンカー 合計					
					147.6
総合計					
					1604.3

標識板取付金具

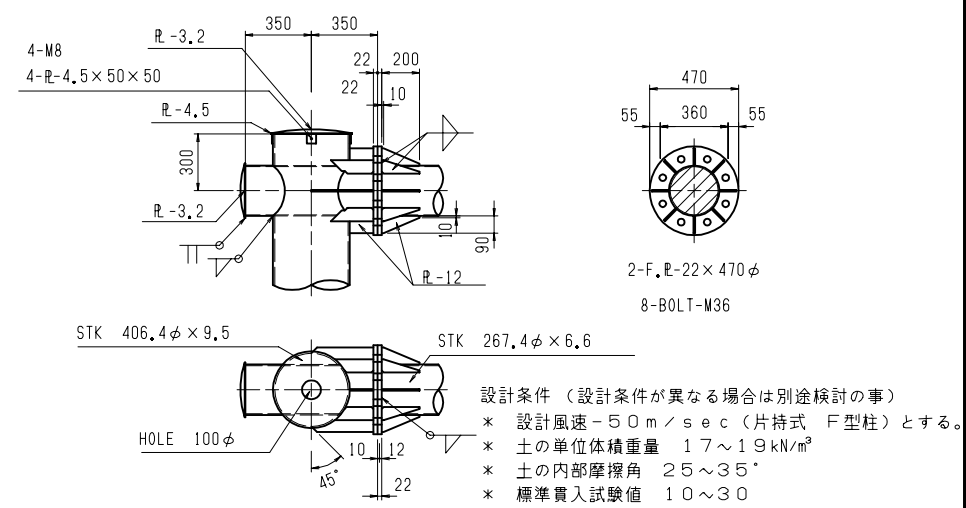
クランプ型ブラケット 4個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - F2511	H20
	名称	道路標識 - 片持式F2511型支柱	

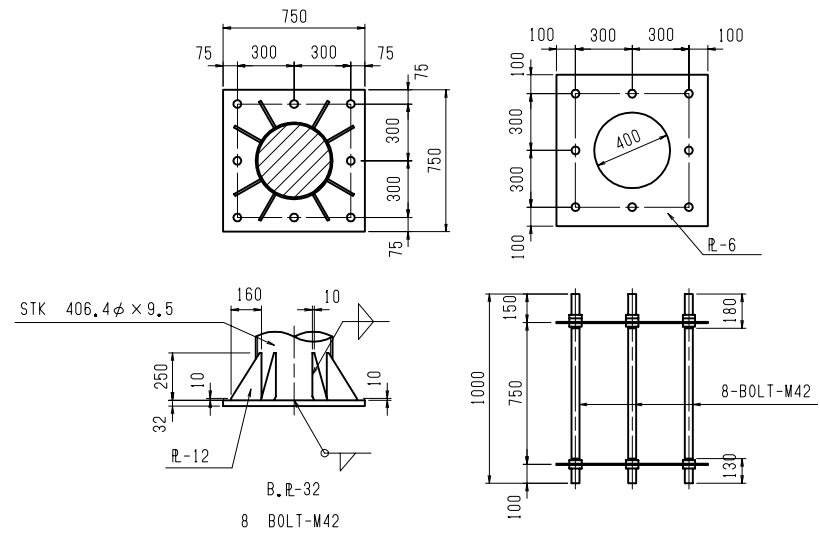
単位 mm



梁・柱の取合詳細図



柱脚部詳細図



支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	単位質量・質量 (kg)	数量	単位質量・質量 (kg)
柱	STK	406.4φ×9.5×8790	817.47	1	817.5
ベース	PL	32×750×750	141.30	1	141.3
リブ	PL	12×250×160×1/2	1.88	8	15.0
キャップ	PL	3.2×450φ	4.00	1	4.0
キャップ	PL	4.5×430φ	5.13	1	5.1
キャップ	PL	4.5×50×50×50	0.09	4	0.4
小計 (1)					983.3
梁	STK	267.4φ×6.6×5740	243.38	2	486.8
梁	STK	267.4φ×6.6×690	29.26	2	58.5
ラチス	STK	101.6φ×3.2×2153	16.71	2	33.4
フランジ	PL	22×470φ	29.96	4	119.8
リブ	PL	12×200×90×1/2	0.85	16	13.6
リブ	PL	12×226×90	1.92	8	15.4
リブ	PL	12×328×90	2.78	4	11.4
リブ	PL	12×125×90	1.06	4	4.2
キャップ	PL	3.2×290φ	1.66	4	6.6
小計 (2)					749.7
フランジ	BOLT	M36 1=110 (W,N)	2,163	16	34,608
キャップ	BOLT	M8 1=20 (SCREW)	0,013	4	0,052
小計 (3)					34,660
標識柱 合計 (1) + (2) + (3)					1767.7
アンカー	BOLT	M42×1000	12.39	8	99.1
アンカー	PL	6×800×800	24.23	2	48.5
アンカー 合計					147.6
総合計					1915.3

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

一般国道	図面記号	標 - 支柱 - 基礎
	名称	道路標識 - 片持式支柱基礎

単位 mm

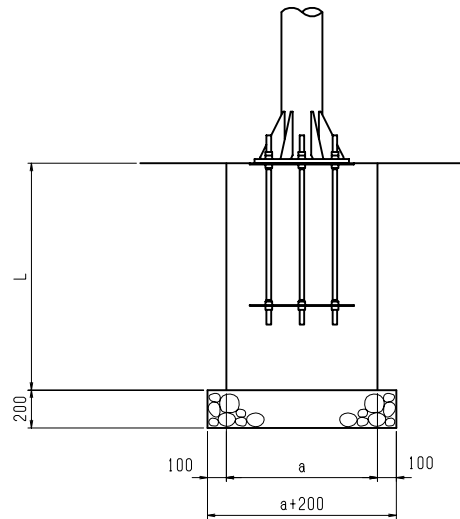
設計条件

- \* 設計風速 50 m/sec (片持式 F型柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17~19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25~35°
- \* 標準貫入試験値 10~30
- \* 設計条件が異なる場合は別途検討の事。

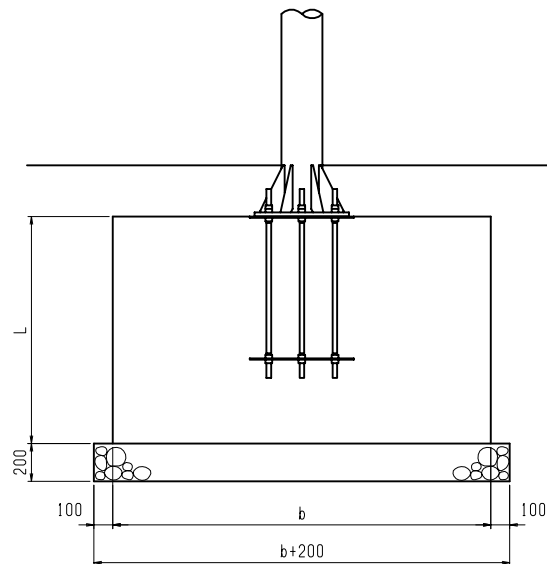
寸法表

支柱番号	基礎工			コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材 m <sup>3</sup>	型枠 m <sup>2</sup>
	a	b	L			
L-101, L-251,	800	2000	1200	1.92	0.44	6.72
L-102,	800	2100	1200	2.02	0.46	6.96
L-252,	900	2100	1200	2.27	0.51	7.20
F-101,	900	2400	1200	2.59	0.57	7.92
F-251,	1000	2500	1200	3.00	0.65	8.40
F-102,	900	2600	1200	2.81	0.62	8.40
F-252,	1100	2600	1300	3.72	0.73	9.62
F-103,	1100	2900	1300	4.15	0.81	10.40
F-253,	1500	2900	1300	5.66	1.05	11.44
F-104,	1200	2900	1300	4.52	0.87	10.66
F-254,	1300	3300	1500	6.44	1.05	13.80
F-255,	1200	3500	1500	6.30	1.04	14.10
F-256,	1400	3500	1500	7.35	1.18	14.70
F-107,	1200	3600	1500	6.48	1.06	14.40
F-105, F-106,	1200	3200	1300	4.99	0.95	11.44
F-257,	1500	3800	1500	8.55	1.36	15.90
F-108,						
F-258, F-109	1300	3800	1500	7.41	1.20	15.30
F259,	1500	3800	1500	8.55	1.36	15.90
F1010	1500	4200	1500	9.45	1.50	17.10
F2510, F1011,	1500	5100	1700	13.01	1.80	22.44
F2511,	1500	5500	1700	14.03	1.94	23.80

路肩部



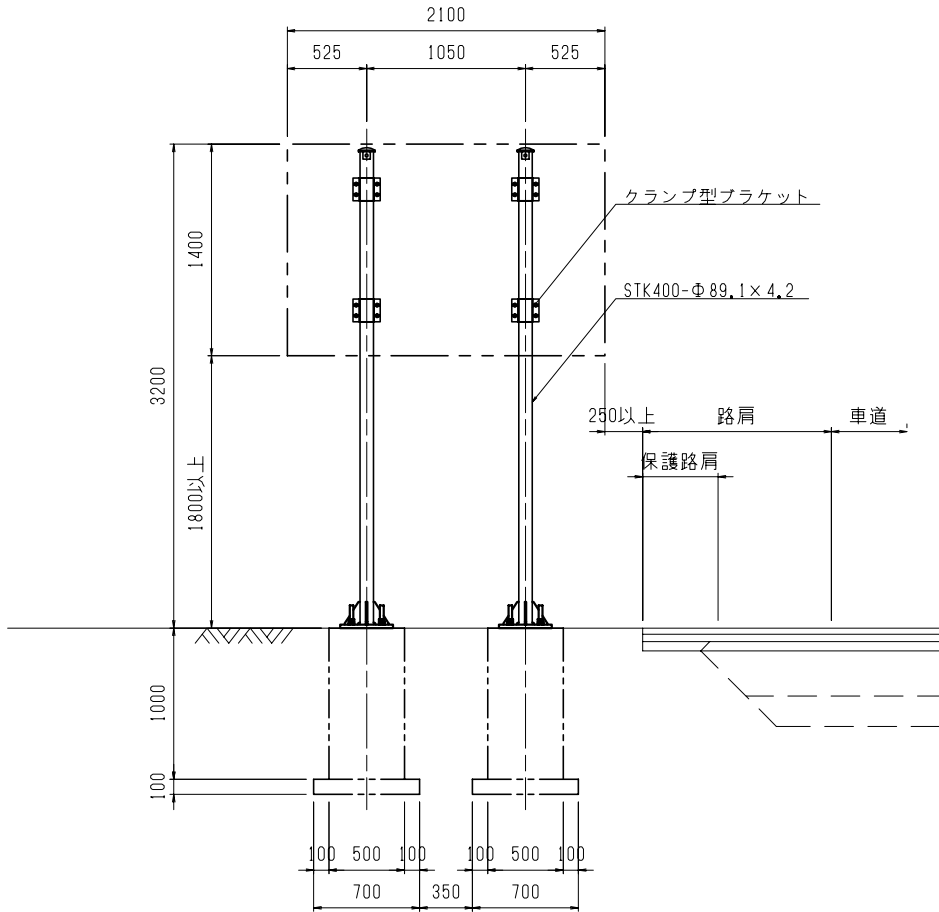
歩道部



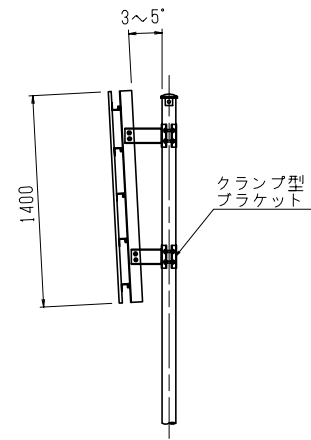
一般国道	図面記号	標 - 複柱 - H1	H30
	名称	道路標識 - 路側式H1複柱	

単位 mm

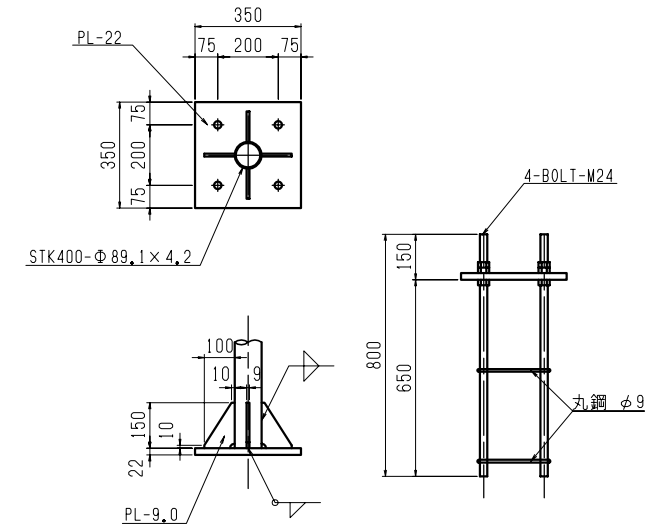
正面図



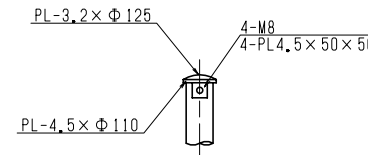
側面図



柱脚部詳細図



支柱頂部詳細図



- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速: 40m/sec (路側式、複柱式) とする。
  - ただし、設置箇所の現場条件等を踏まえて検討すること。
  - \* 土の単位体積重量: 17~19kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角: 25~35°
  - \* 標準貫入試験値: 10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	1個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)
柱	STK	φ89.1 × 4.2 × 3200	28.13	2	56.3
ベース	PL	22 × 350 × 350	21.16	2	42.3
ベースリブ	PL	9 × 150 × 100 × 1/2	0.53	8	4.2
キャップ	PL	3.2 × φ125	0.31	2	0.6
キャップ	PL	4.5 × φ110	0.34	2	0.7
キャップ	PL	4.5 × 50 × 50	0.09	8	0.7
キャップボルト	BOLT	M8 L=20 (SCREW)	0.013	8	0.1
標識柱 合計					104.9
アンカーボルト	BOLT	M24 L=800	3.048	8	24.4
丸鋼		φ9 × 1000	0.499	4	2.0
アンカー 合計					26.4
総合計					131.3

注意

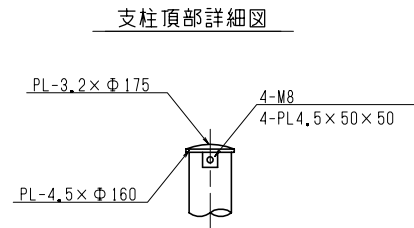
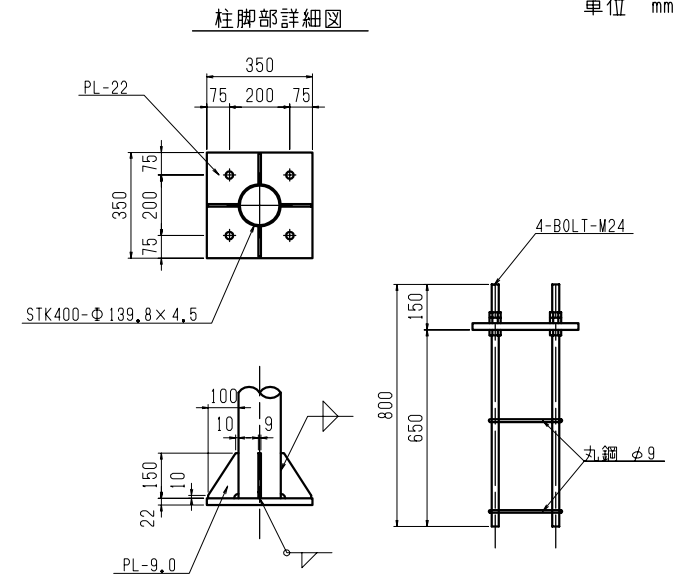
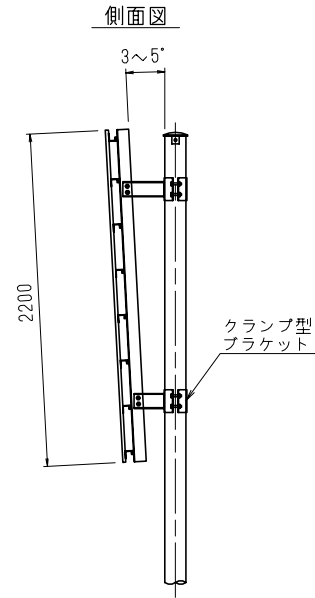
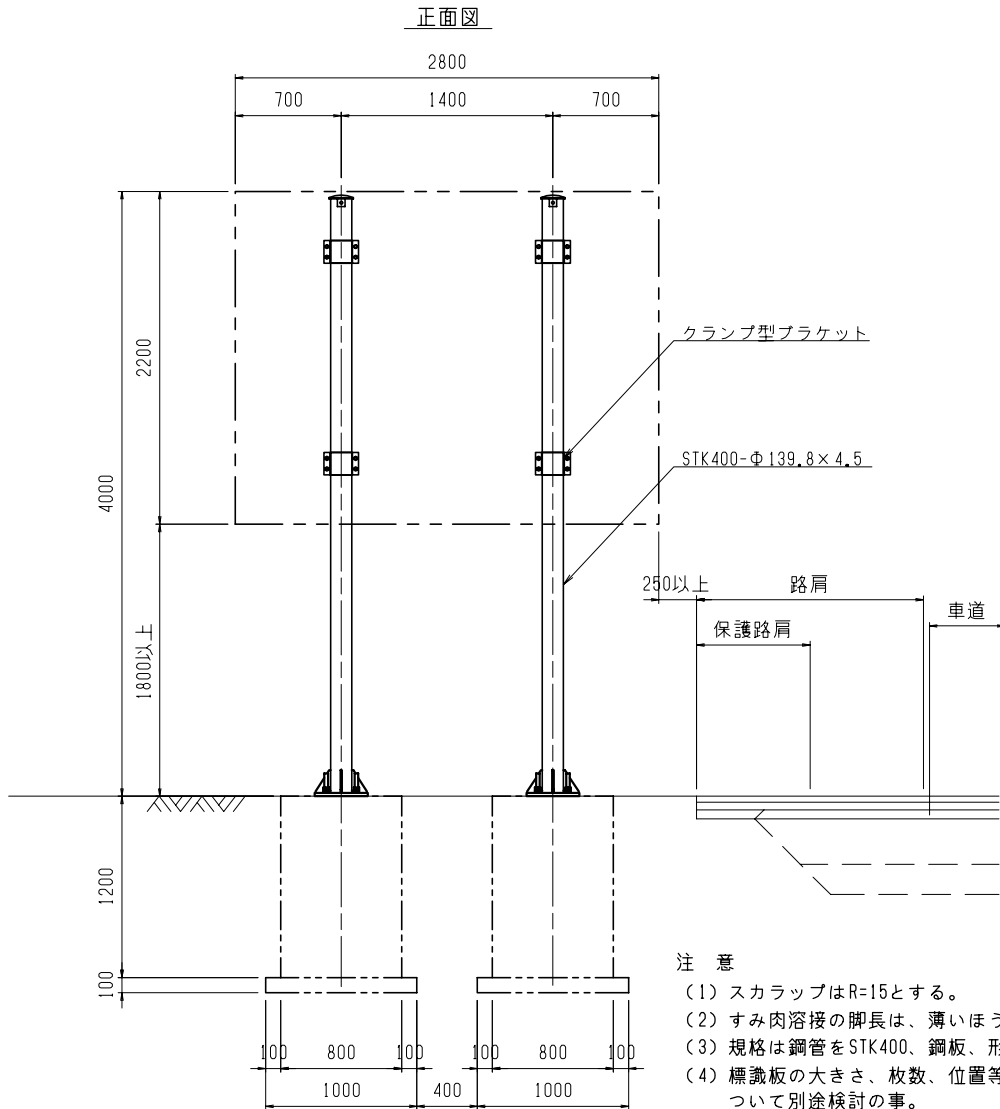
- (1) スカラップはR=15とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合は、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H8641)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。
- (7) 標識板拡大可能幅: 30cm (両側15cmずつ)
- (8) 標識板の取付角度は、設置箇所の現場条件を踏まえて3~5°程度で設定すること。
- (9) 標識板の補強は「道路標識設置基準・同解説」等を踏まえて行うこと。
- (10) 取付金具の材料寸法や設置位置は、標識板の耐力や支柱サイズ等を踏まえ設定すること。

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4 個

図面記号	標 - 複柱 - H2	H30
名称	道路標識 - 路側式H2複柱	

単位 mm



注意

- (1) スカラップはR=15とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合は、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H8641)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。
- (7) 標識板拡大可能幅：40cm(両側20cmずつ)
- (8) 標識板の取付角度は、設置箇所の現場条件を踏まえて3~5°程度で設定すること。
- (9) 標識板の補強は「道路標識設置基準・同解説」等を踏まえて行うこと。
- (10) 取付金具の材料寸法や設置位置は、標識板の耐力や支柱サイズ等を踏まえ設定すること。

設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速：40m/sec (路側式、複柱式) とする。  
ただし、設置箇所の現場条件等を踏まえて検討すること。
- \* 土の単位体積重量：17~19kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角：25~35°
- \* 標準貫入試験値：10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	1個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)
柱	STK	φ139.8 x 4.5 x 4000		2	120.0
ベース	PL	22 x 350 x 350	21.16	2	42.3
ベースリブ	PL	9 x 150 x 100 x 1/2	0.53	8	4.2
キャップ	PL	3.2 x φ175		2	1.2
キャップ	PL	4.5 x φ160		2	1.4
キャップ	PL	4.5 x 50 x 50	0.09	8	0.7
キャップボルト	BOLT	M8 L=20 (SCREW)	0.013	8	0.1
標識柱合計					169.9
アンカーボルト	BOLT	M24 L=800	3.048	8	24.4
丸鋼		φ9 x 1000	0.499	4	2.0
アンカー合計					26.4
総合計					196.3

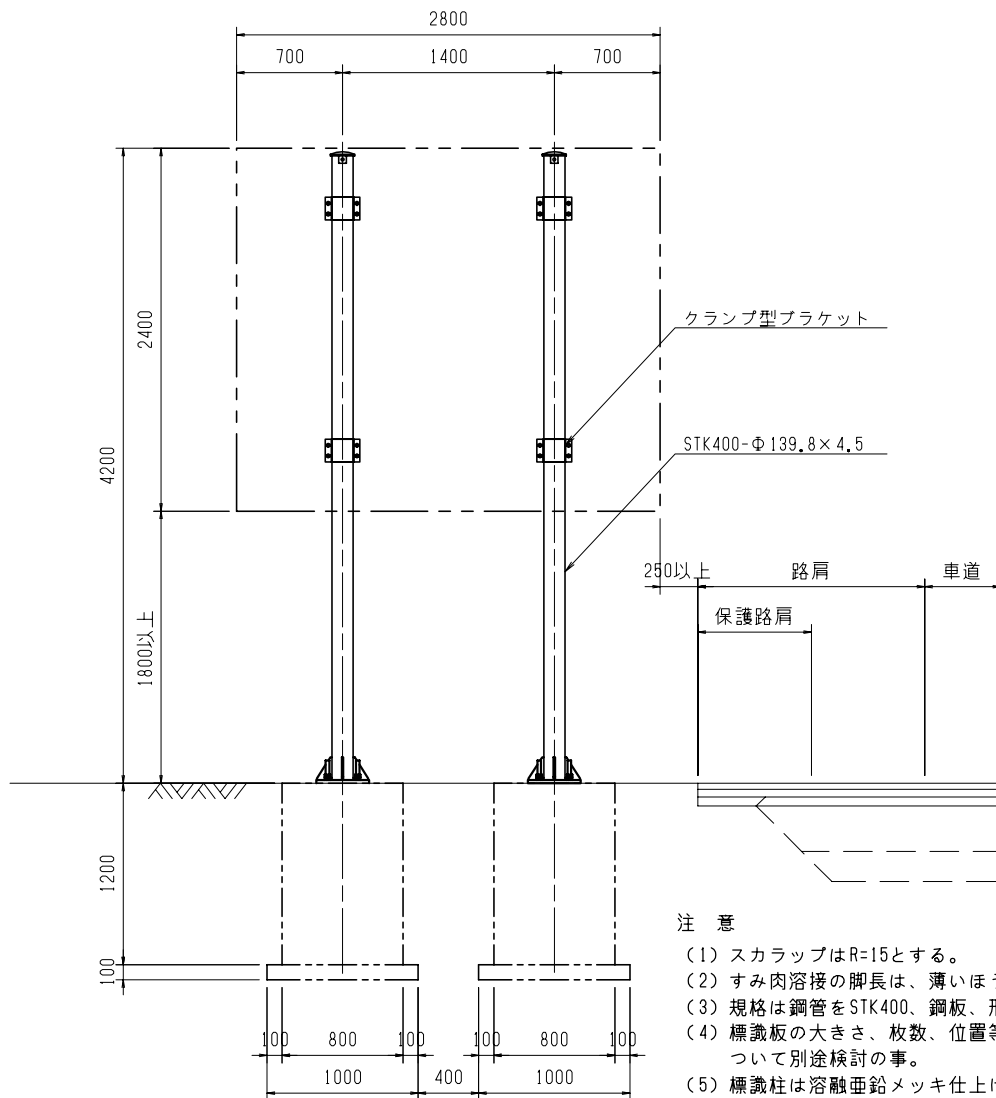
標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個

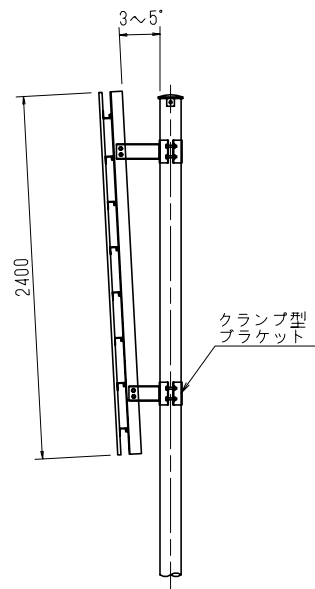
一般国道	図面記号	標 - 複柱 - H3
	名称	道路標識 - 路側式H3複柱

単位 mm

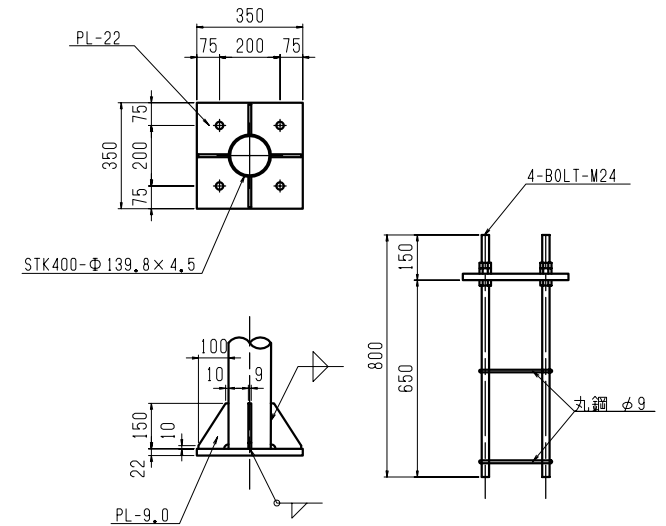
正面図



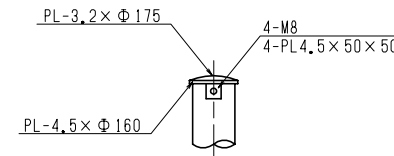
側面図



柱脚部詳細図



支柱頂部詳細図



注意

- (1) スカラップはR=15とする。
- (2) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (3) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (4) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合は、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (5) 標識柱は溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H8641)
- (6) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。
- (7) 標識板拡大可能幅：10cm(両側5cmずつ)
- (8) 標識板の取付角度は、設置箇所の現場条件を踏まえて3~5°程度で設定すること。
- (9) 標識板の補強は「道路標識設置基準・同解説」等に基づき実施すること。
- (10) 取付金具の材料寸法や設置位置は、標識板の耐力や支柱サイズ等を踏まえ設定すること。

設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速：40m/sec (路側式、複柱式)とする。  
ただし、設置箇所の現場条件等を踏まえて検討すること。
- \* 土の単位体積重量：17~19kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角：25~35°
- \* 標準貫入試験値：10~30

支柱材料表

名称	種別	断面・寸法 (mm)	1個分重量 (kg)	数量	重量 (kg)
柱	STK	φ139.8 × 4.5 × 4200	63.00	2	126.0
ベース	PL	22 × 350 × 350	21.16	2	42.3
ベースリブ	PL	9 × 150 × 100 × 1/2	0.53	8	4.2
キャップ	PL	3.2 × φ175		2	1.2
キャップ	PL	4.5 × φ160		2	1.4
キャップ	PL	4.5 × 50 × 50	0.09	8	0.7
キャップボルト	BOLT	M8 L=20 (SCREW)	0.013	8	0.1
標識柱 合計					175.9
アンカーボルト	BOLT	M24 L=800	3.048	8	24.4
丸鋼		φ9 × 1000	0.499	4	2.0
アンカー 合計					26.4
総合計					202.3

標識板取付金具

クランプ型ブラケット 4個

一般国道	図面記号	標 - 誘導柱 - テーパー式	H17
	名称	固定式視線誘導柱 (テーパー式)	

材料表

単位 mm

M	S	L	W/m	No	W	R
鋼管	89.1×134.1×4.5	4500	-	1	56	(注)
鋼管	76.3×3.2	A型	4700	5.77	1	27.12
	76.3×3.2	B型	5500	5.77	1	31.74
	76.3×4.2	C型	5500	7.47	1	41.09
アルミパイプ	66×2.0	T5 A型	1225	1.11	1	1.36
	66×2.0	T5 B型	1975	1.11	1	2.19
	66×2.2	T6 C型	3000	1.21	1	3.63

アルミパイプの必要断面性能

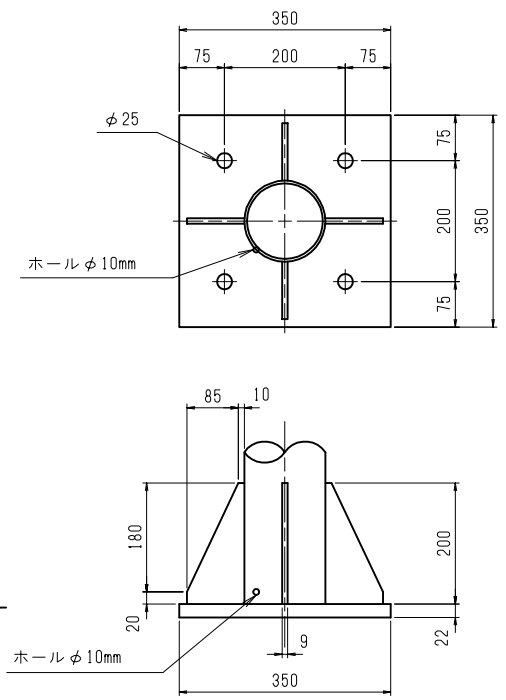
タイプ	材質	必要断面係数 (cm³)
A型	T5	3.0 以上
	T6	1.9 以上
B型	T5	6.0 以上
	T6	3.8 以上
C型	T5	10.7 以上
	T6	6.7 以上

- \* 1) 標柱垂鉛メッキ付着量2種HDZ55以上 (JIS-H-8641)
- \* 2) 使用するボルト類は、溶融垂鉛メッキ仕上2種HDZ35以上
- (注) 鋼板 JIS-G-3101 (一般構造用圧延鋼材) SS400
- \* アルミスジ付パイプは断面性能表に示す値以上のものを使用すること。これ以外の製品を使用する場合は別途検討のこと。

寸法表

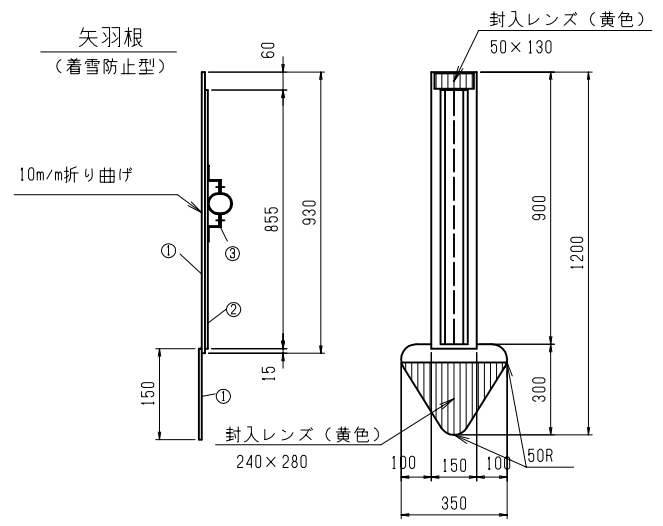
	L		L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>
	最短	最長	φ76.3×3.2	φ66×2.0(2.2)
A型	2000	2750	1900	100~850
B型	2800	4300	2700	100~1600
C型	4350	5300	2700	1600~2600

ベースプレート

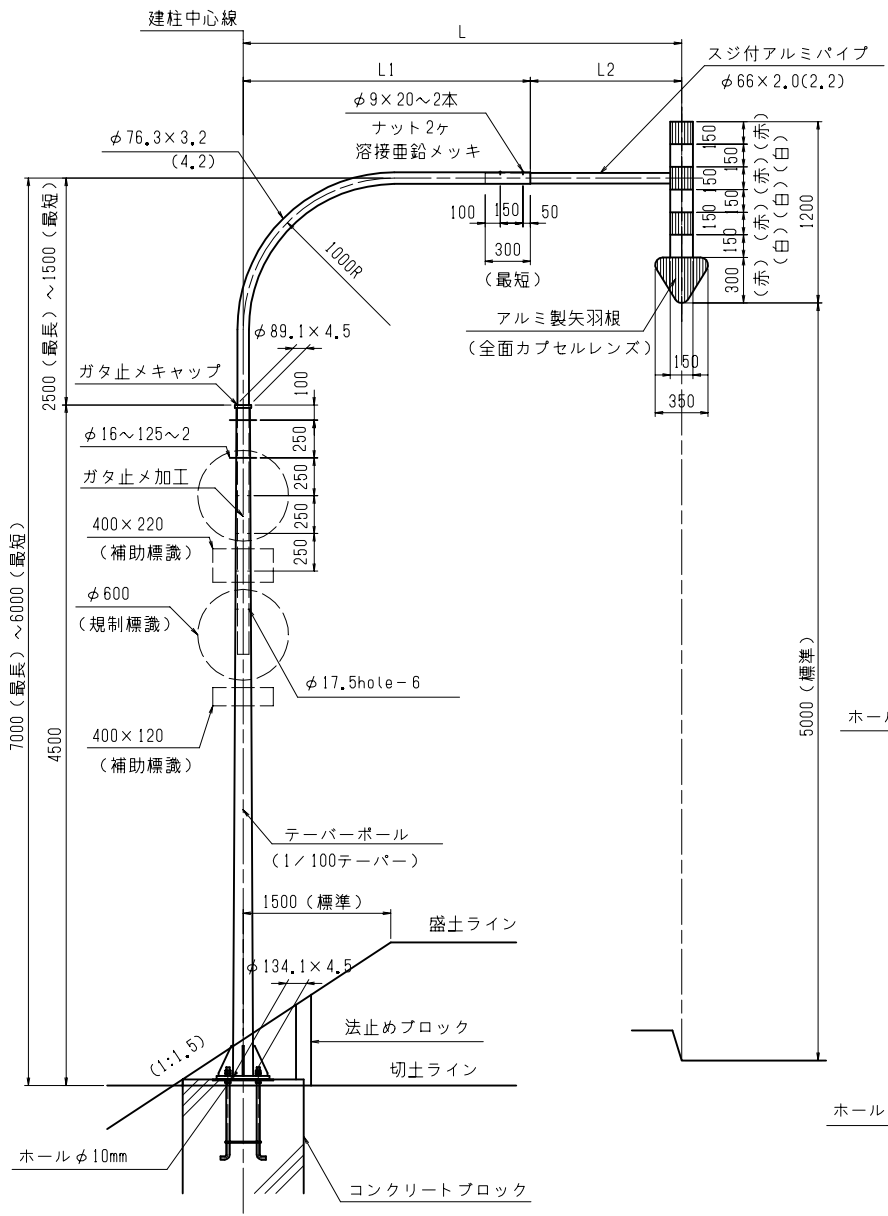
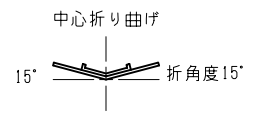


- \*1-PL 350×22×350 (SS400)
- \*4-R1b 200×9×95 ( " )

矢羽根 (着雪防止型)



- ①~アルミ板 JISH4000A505 t=2m/m
- ②~アルミスライドチャンネル JISH4100A6063S
- ③~M型金具 アルミJISH4000A5052P
- 3×50m/mボルト φ9×38~4本



一般国道	図面記号	標 - 誘導柱 - アームフランジ型	H20
	名称	固定式視線誘導柱 (アームフランジ型)	

材料表

単位 mm

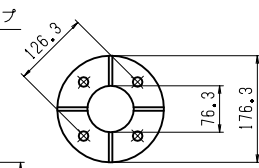
M	S	L	W/m	No	W	R	
鋼管	139.8×4.5	2750	15.0	1	56	注	
	114.3×4.5	5500	12.2	1			
	76.3×3.2	A型	2050	5.77	1	27.12	
	76.3×3.2	B型	2850	5.77	1	31.74	
アルミ スジ付 パイプ	66×2.0	T5	A型	1225	1.11	1	1.36
	66×2.0	T5	B型	1975	1.11	1	2.19
	66×2.2	T6	C型	3000	1.21	1	3.63

タイプ	材質	必要断面積 (cm <sup>2</sup> )
A型	T5	3.0 以上
	T6	1.9 以上
B型	T5	6.0 以上
	T6	3.8 以上
C型	T5	10.7 以上
	T6	6.7 以上

- \* 1) 標柱垂鉛メッキ付着量は JIS-H-8641 による。
- \* 2) 使用するボルト類は、溶融亜鉛メッキ仕上 2種 HDZ35 以上

\* アルミスジ付パイプは断面性能表に示す値以上のものを使用すること。これ以外の製品を使用する場合は別途検討のこと。

アームフランジ

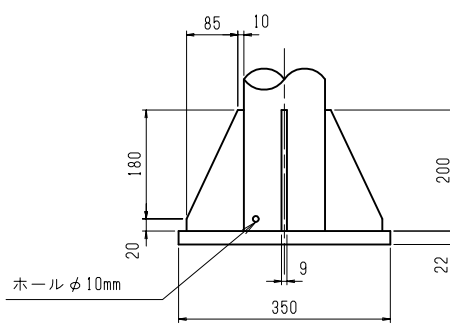
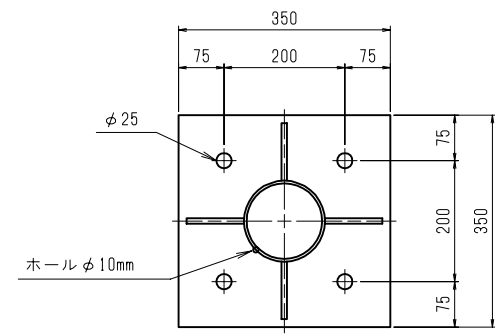


- 2-PL 12×176.3
- 4-Rib 6×150×50
- 2-Rib 6×188×50
- 2-Rib 6×131×50
- 4-φ16×50(SS 400)

寸法表

	L		L <sub>1</sub>	L <sub>2</sub>
	最短	最長	φ76.3×3.2	φ66×2.0(2.2)
A 型	2000	2750	1900	100~850
B 型	2800	4300	2700	100~1600
C 型	4350	5300	2700	1600~2600

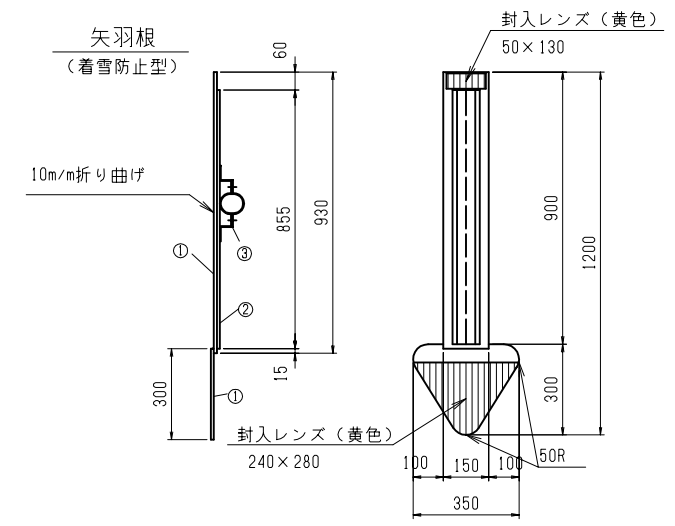
ベースプレート



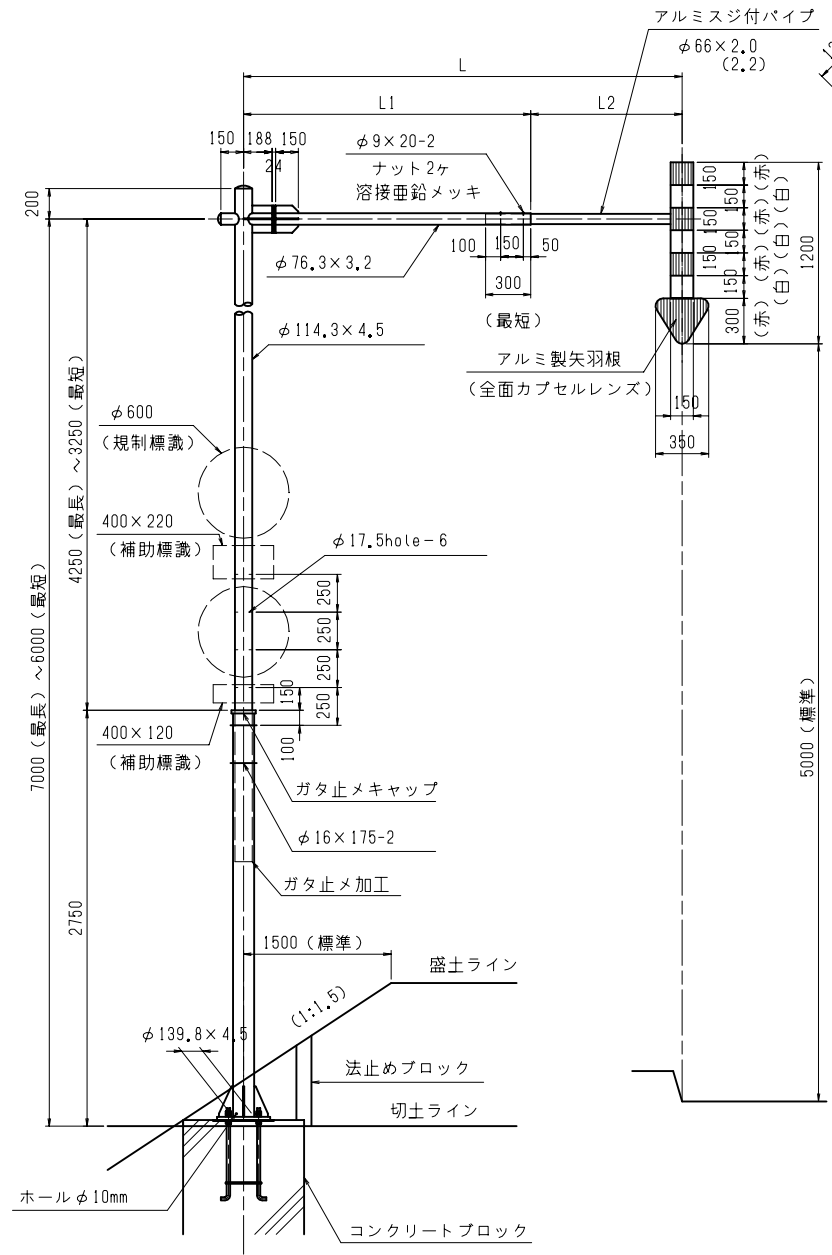
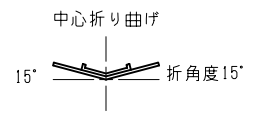
- \*1-PL 350×22×350 (SS400)
- \*4-Rib 200×9×95 ( " )

矢羽根

(着雪防止型)



- ①~アルミ板 JISH4000A505 t=2m/m
  - ②~アルミスライドチャンネル JISH4100A6063S
  - ③~M型金具 アルミ JISH4000A5052P
- 3×50m/mボルト φ9×38~4本

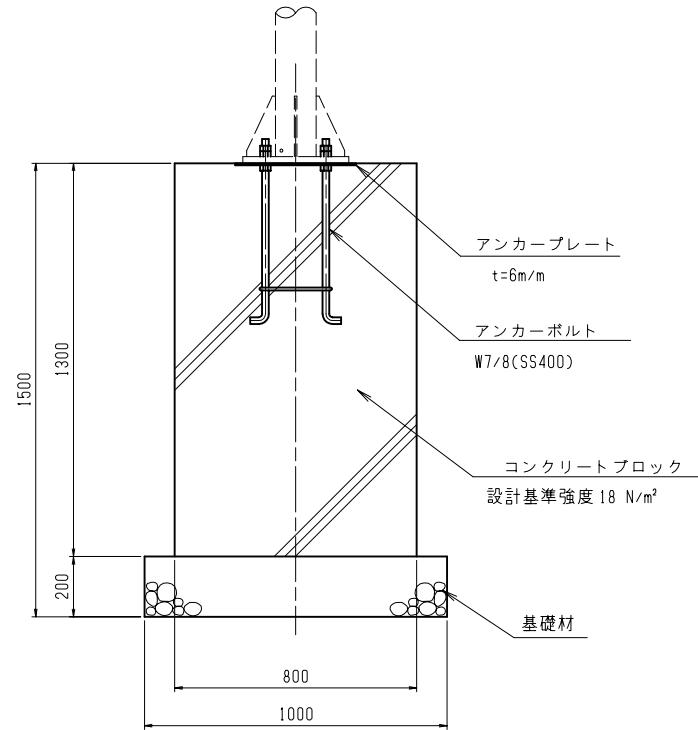




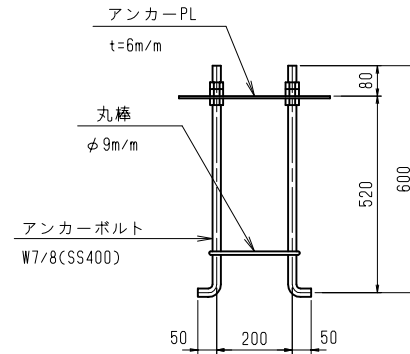
一般国道	図面記号	標-誘導柱-基礎図	H20
	名称	固定式視線誘導柱基礎図 (テーパー式, アームフランジ型)	

単位 mm

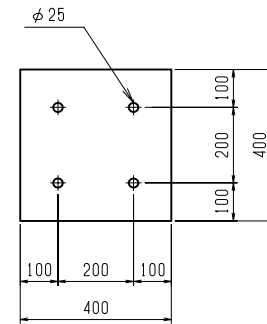
正面図



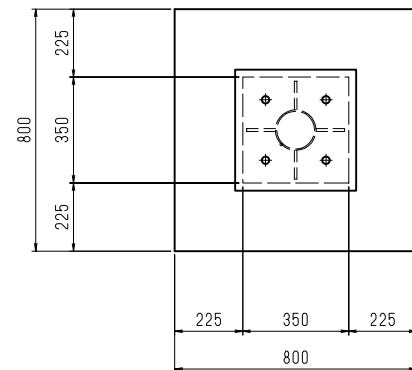
ベースプレート



アンカープレート



平面図



- \* 1-PL 400×6×400 (溶融亜鉛メッキ仕上[JIS-H-8641])
- \* 4-Bolt W7/8×650 (ボルト・ナット類 溶融亜鉛メッキ仕上HDZ35以上 SS400)
- \* 1-RB φ9×1000

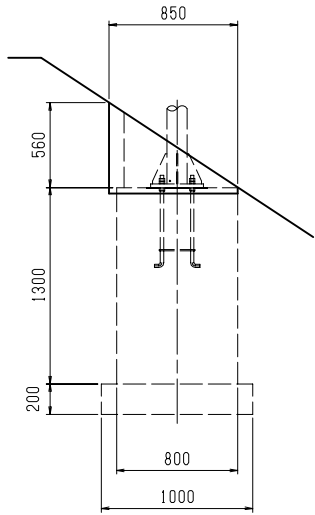
\* 矢羽根の指す位置は、歩道設置箇所は縁石前面、それ以外については外側線の真上とする。

\* 建柱中心は、切土タイプは縁石及び皿型の車道側より2.5m離れ、盛土タイプについては図面に示す位置(肩より1.5m離れ)を標準とする。

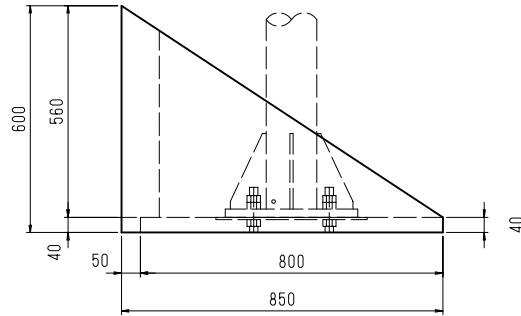
一般国道	図面記号	標-誘導柱-法止め	H11
	名称	固定式視線誘導柱用法止めブロック	

単位 mm

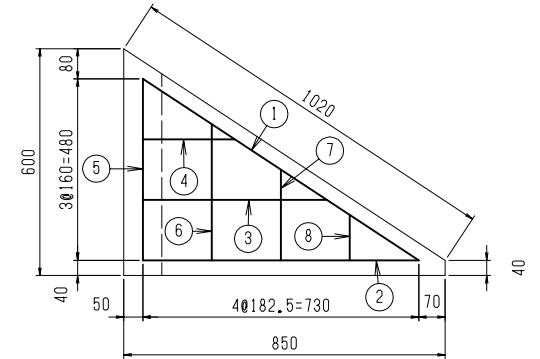
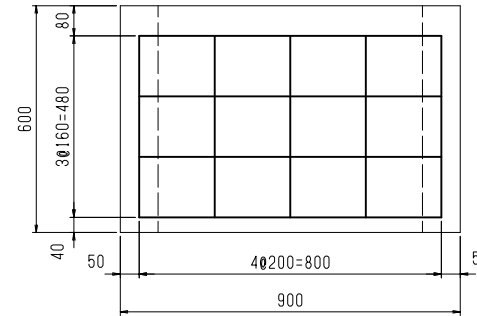
断面図



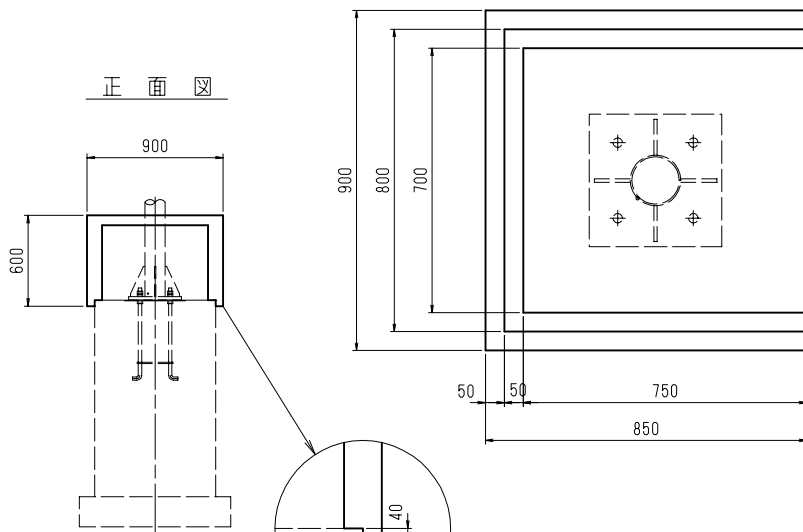
構造図



配筋図

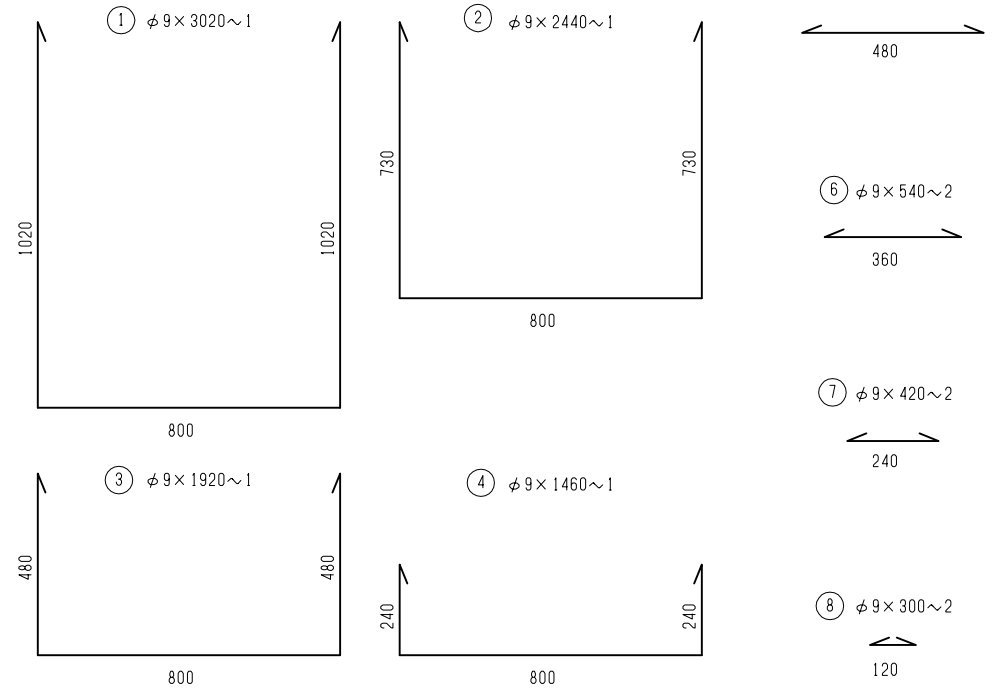


正面図



詳細図

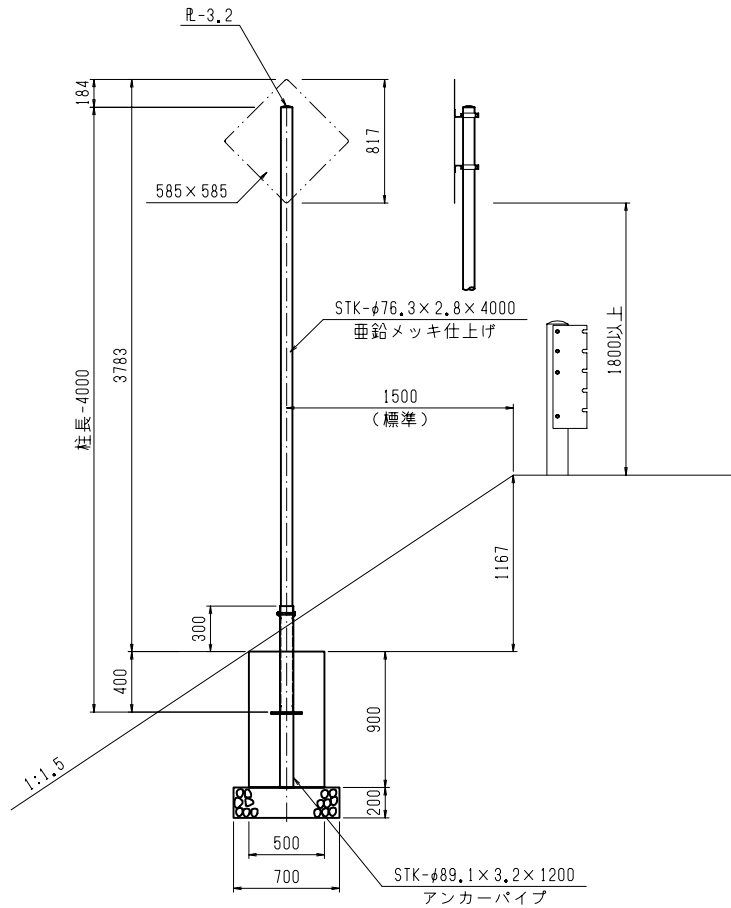
鉄筋加工図



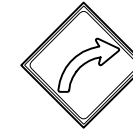
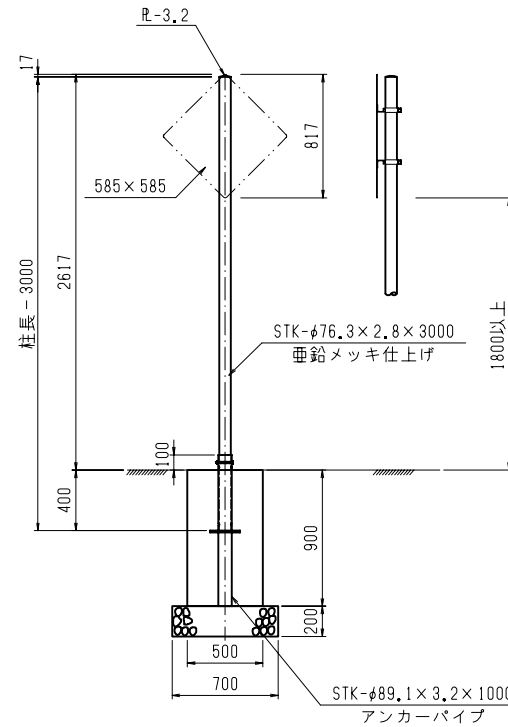
一般国道	図面記号	標 - 路側柱	H20
	名称	道路標識 - 警戒標識板用 単柱 (1.3倍 585mm×585mm)-H=1.8mタイプ	

単位 mm

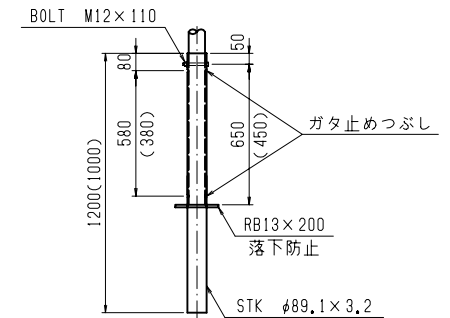
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

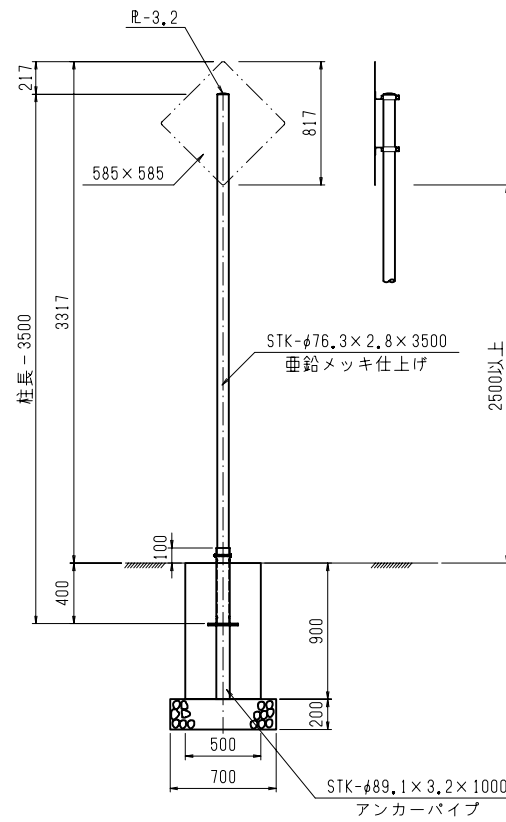
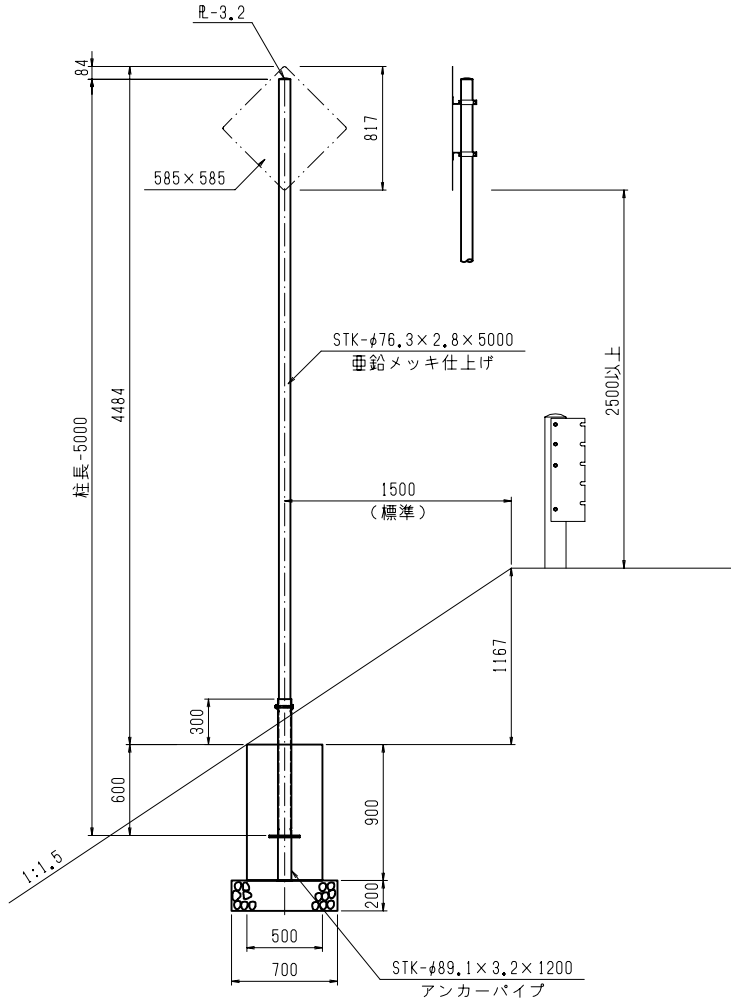
- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

一般国道	図面記号	標 - 路側柱	H20
	名称	道路標識 - 警戒標識板用 単柱 (1.3倍 585mm×585mm)-H=2.5mタイプ	

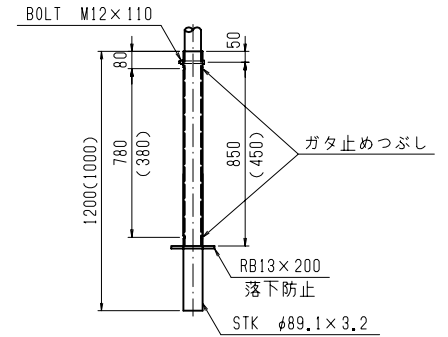
単位 mm

盛土部設置図

平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

- すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

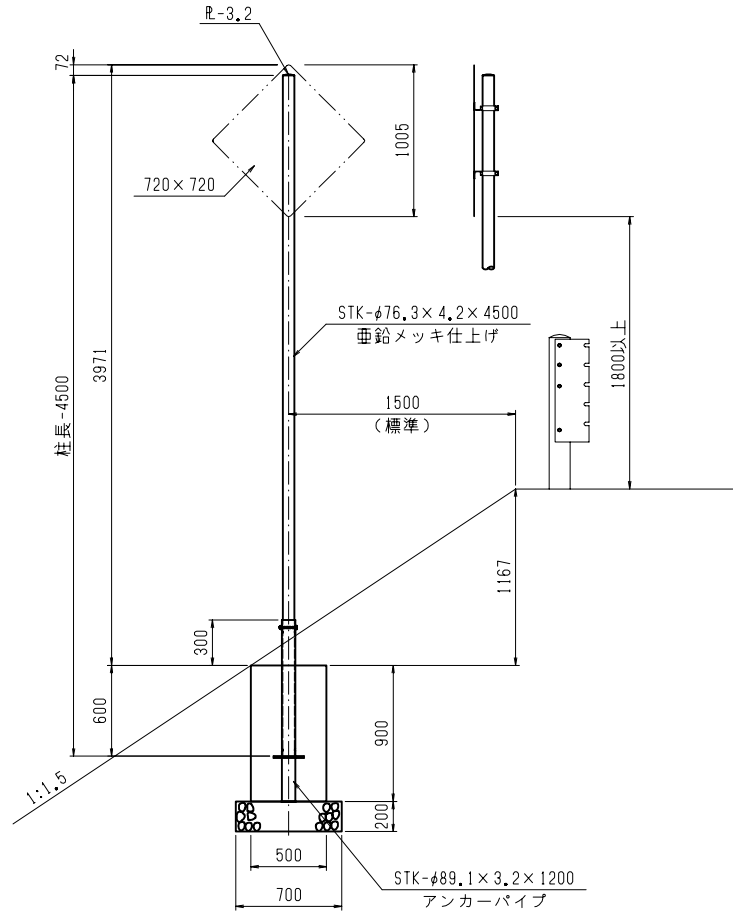
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

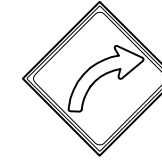
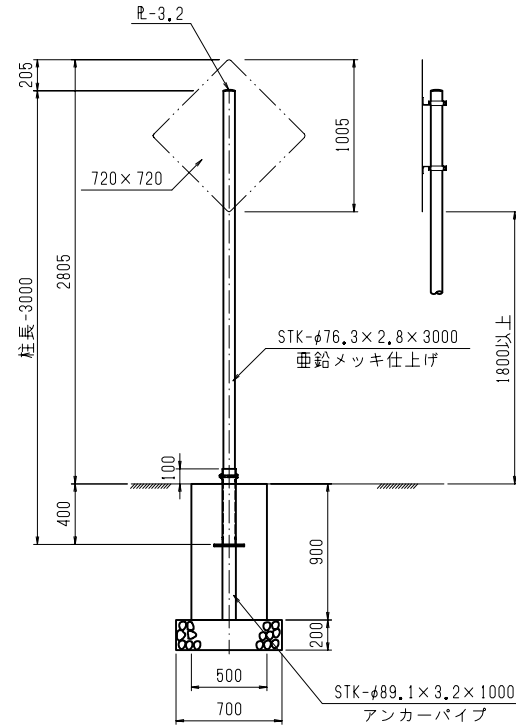
一般国道	図面記号	標 - 路側柱	H20
	名称	道路標識 - 警戒標識板用 単柱 (1.6倍 720mm×720mm)-H=1.8mタイプ	

単位 mm

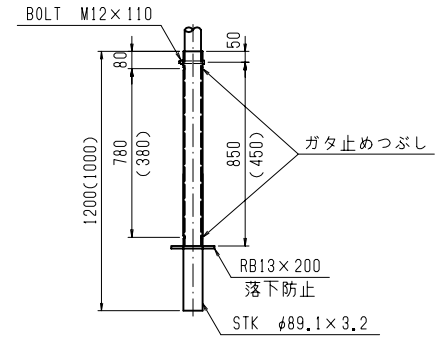
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

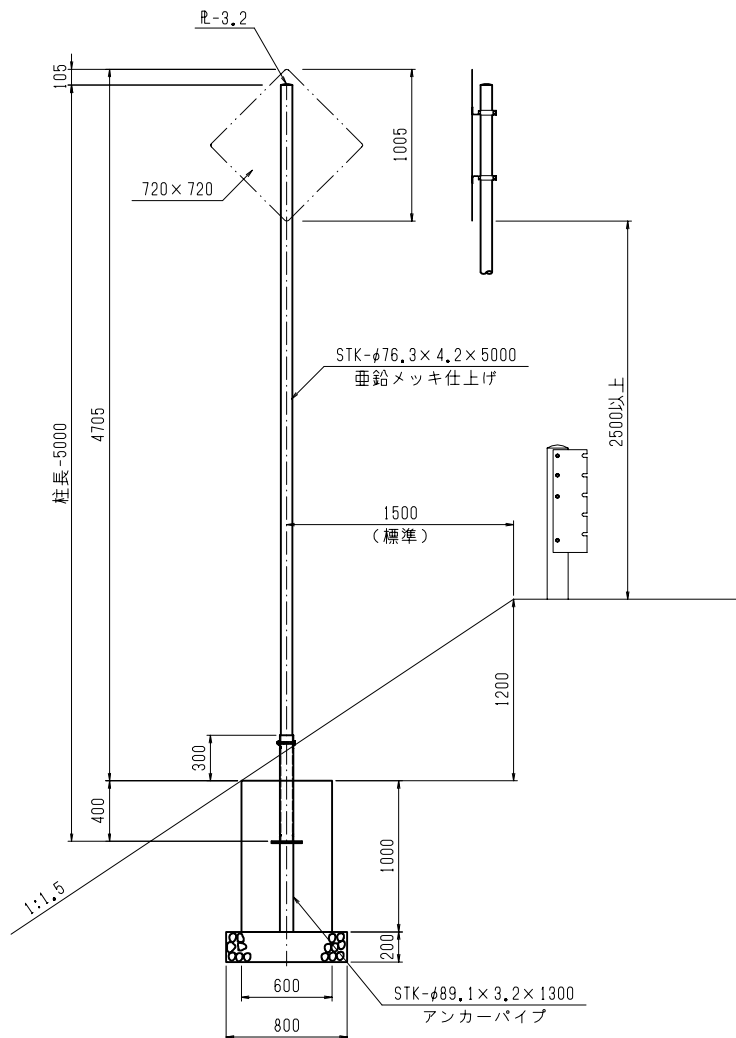
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

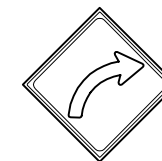
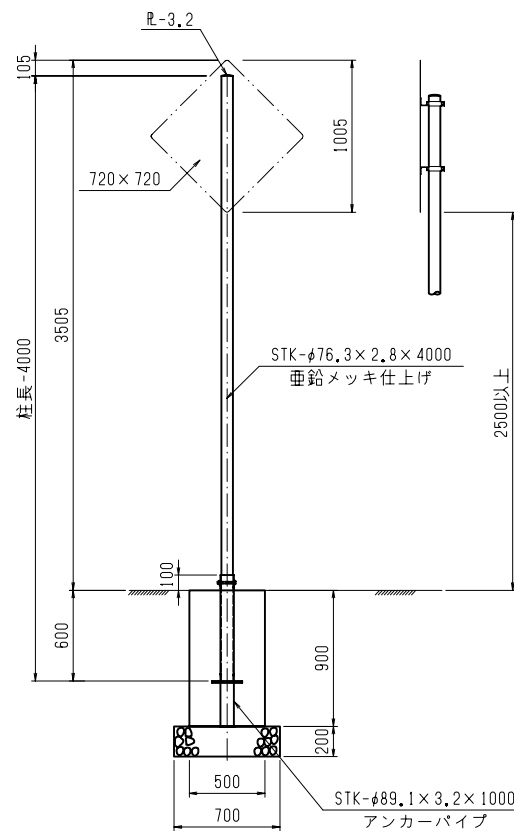
一般国道	図面記号	標 - 路側柱
	名称	道路標識 - 警戒標識板用 単柱 (1.6倍 720mm×720mm)-H=2.5mタイプ

単位 mm

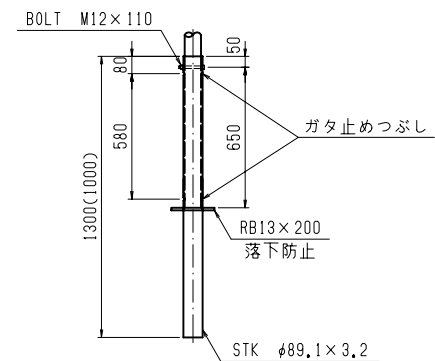
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

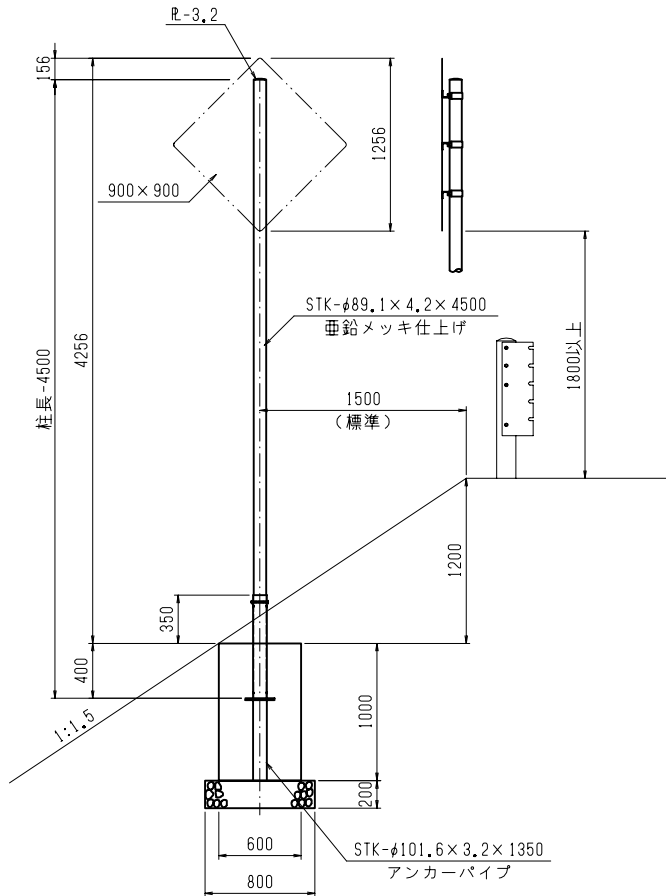
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

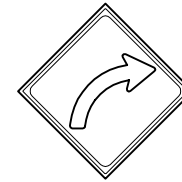
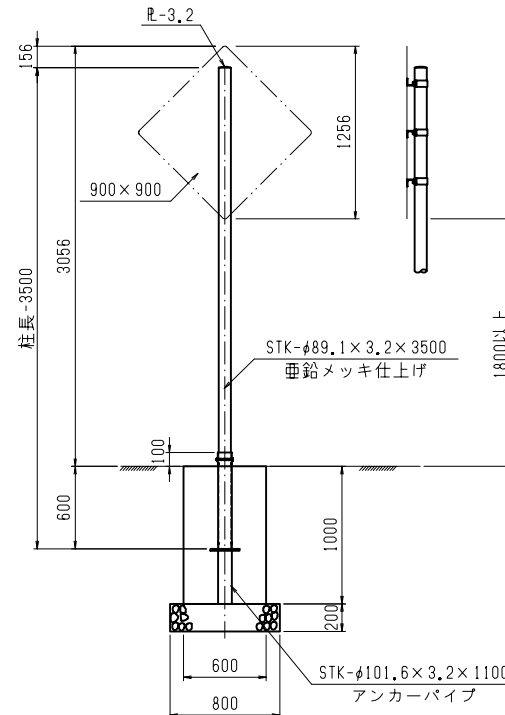
一般国道	図面記号	標 - 路側柱	H20
	名称	道路標識 - 警戒標識板用 単柱 (2.0倍 900mm×900mm)-H=1.8mタイプ	

単位 mm

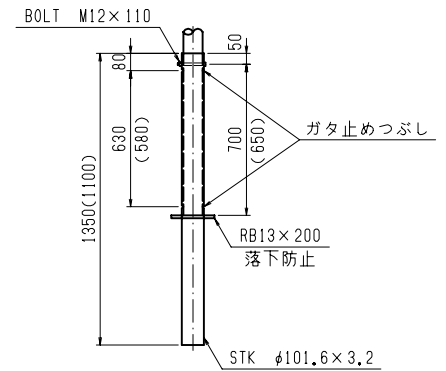
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工事について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

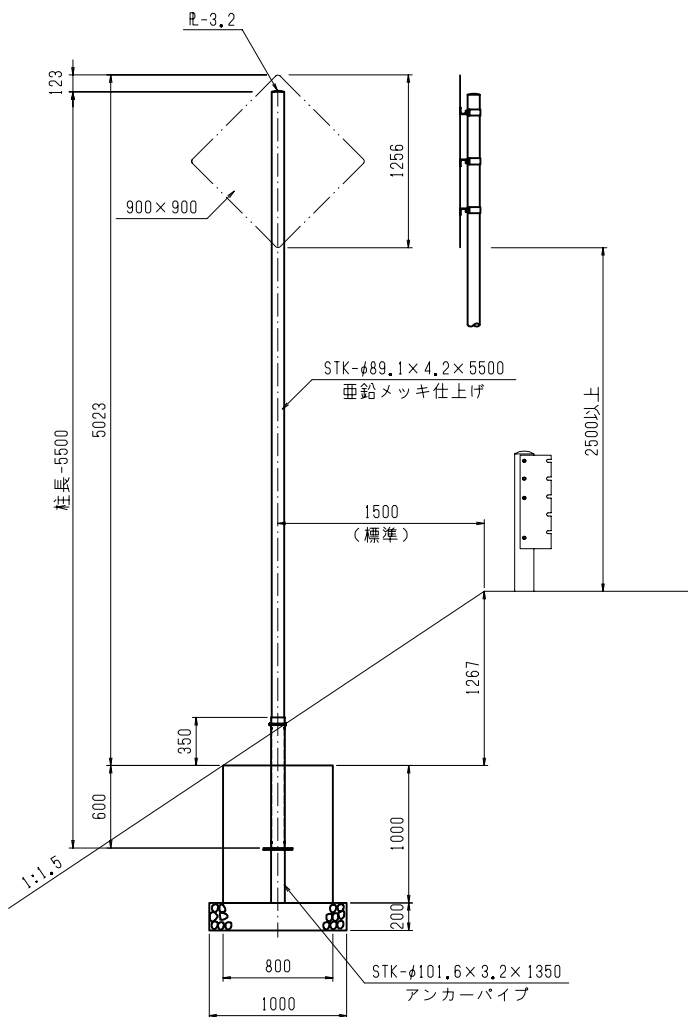
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速-40m/sec (路側柱)とする。
- \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25~35°
- \* 標準貫入試験値 10~30

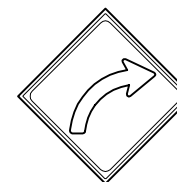
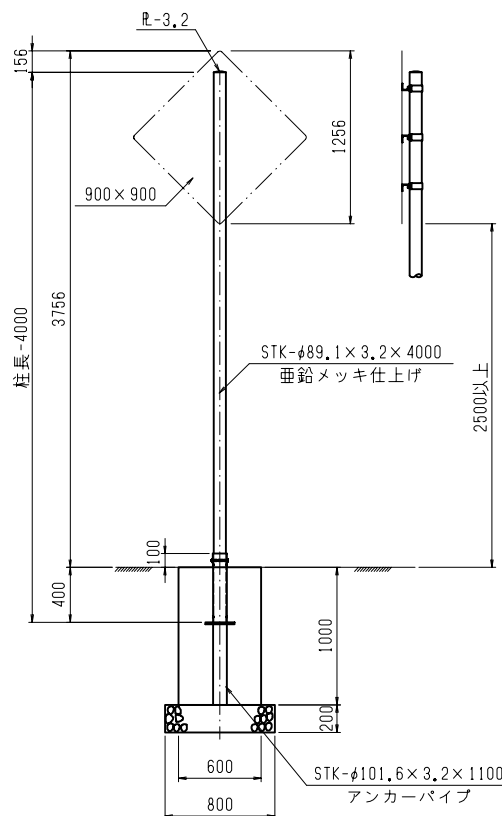
一般国道	図面記号	標 - 路側柱
	名称	道路標識 - 警戒標識板用 単柱 (2.0倍 900mm×900mm)-H=2.5mタイプ

単位 mm

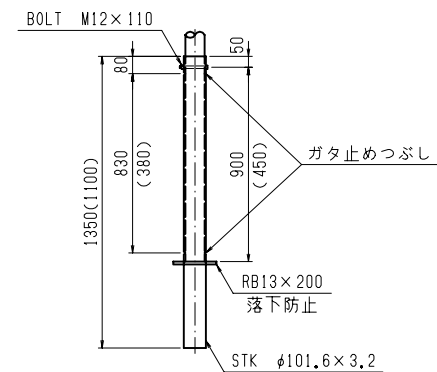
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

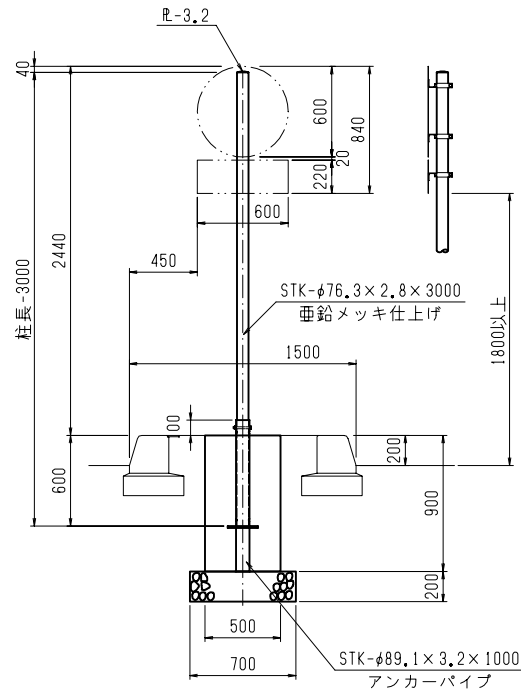
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 40m/sec (路側柱)とする。
- \* 土の単位体積重量 17~19kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25~35°
- \* 標準貫入試験値 10~30

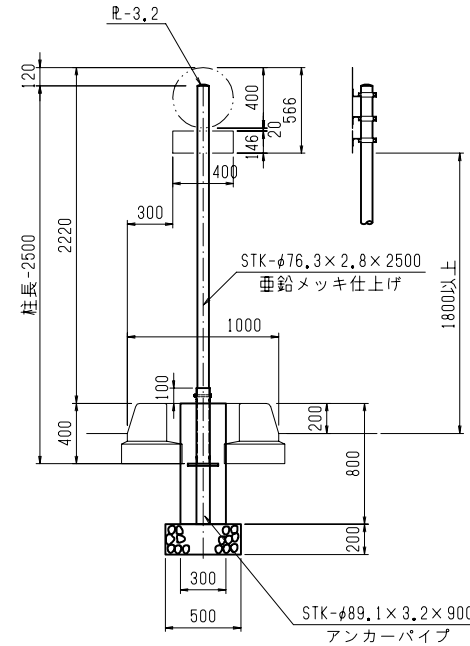


一般国道	図面記号	標 - 支柱	H20
	名称	道路標識-単柱 (311-F 中央分離帯用)-H=1.8mタイプ	
		指定方向外進行禁止標識用 単柱	単位 mm

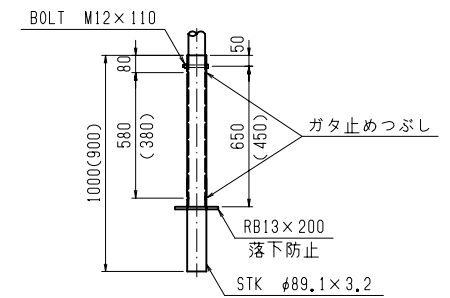
分離帯幅1.5m以上の設置図



分離帯幅1.0m以下の設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。



中央分離帯

注意

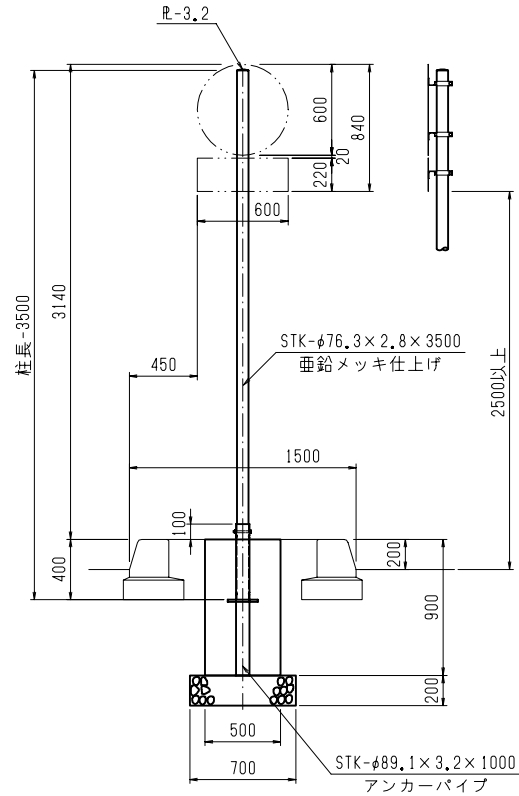
- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

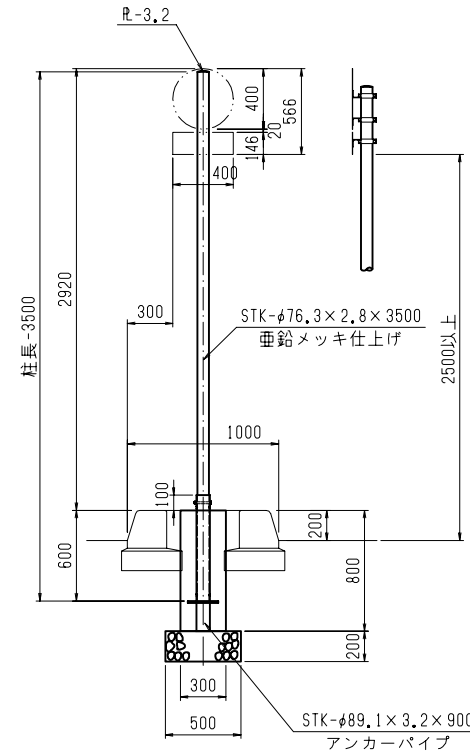
- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

一般国道	図面記号	標 - 支柱
	名称	道路標識-単柱 (311-F 中央分離帯用)-H=2.5mタイプ
		指定方向外進行禁止標識用 単柱 単位 mm

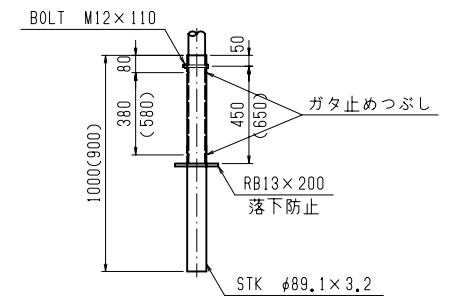
分離帯幅1.5m以上の設置図



分離帯幅1.0m以下の設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。



注意

- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

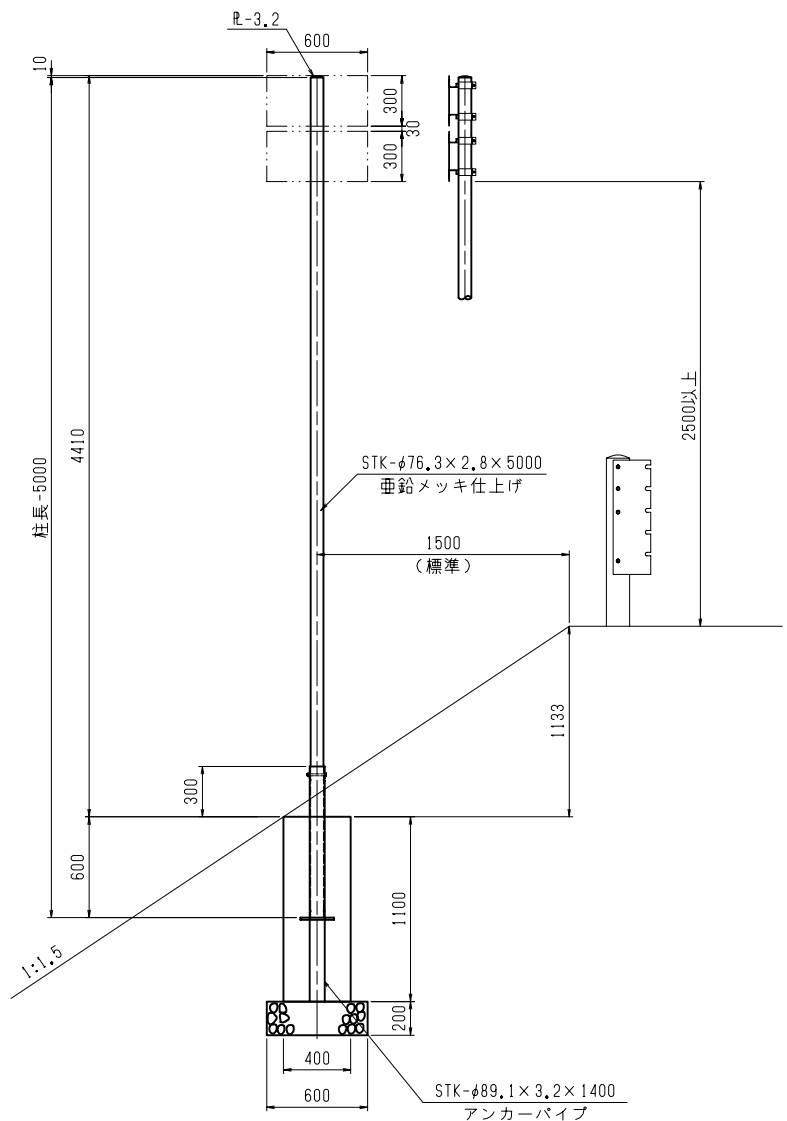
設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

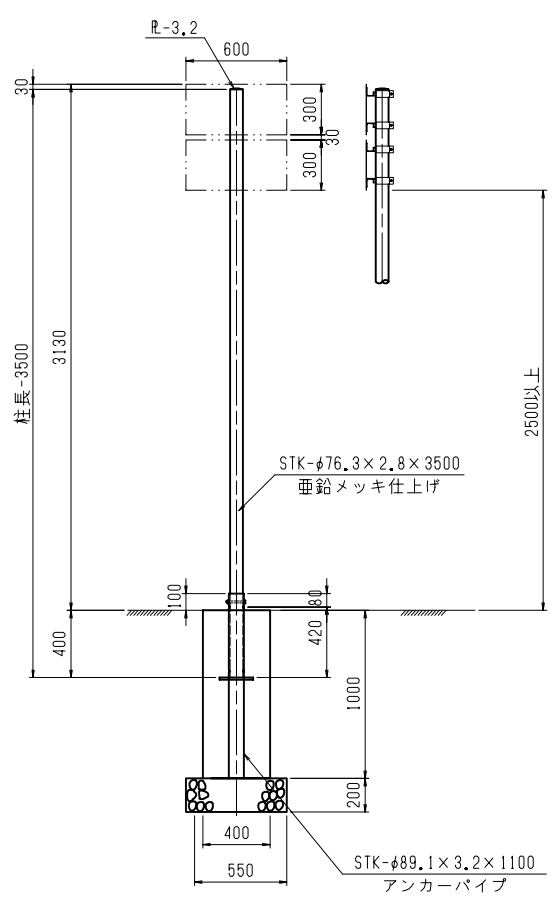
一般国道	図面記号	標 - 支柱
	名称	地点標 (H=2.5mタイプ)

単位 mm

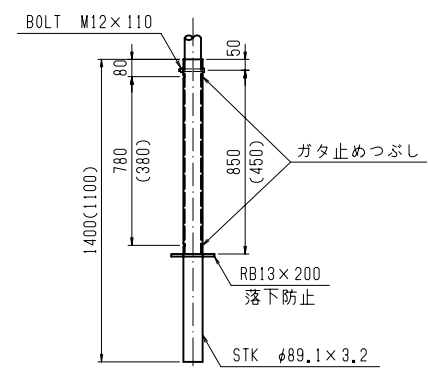
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

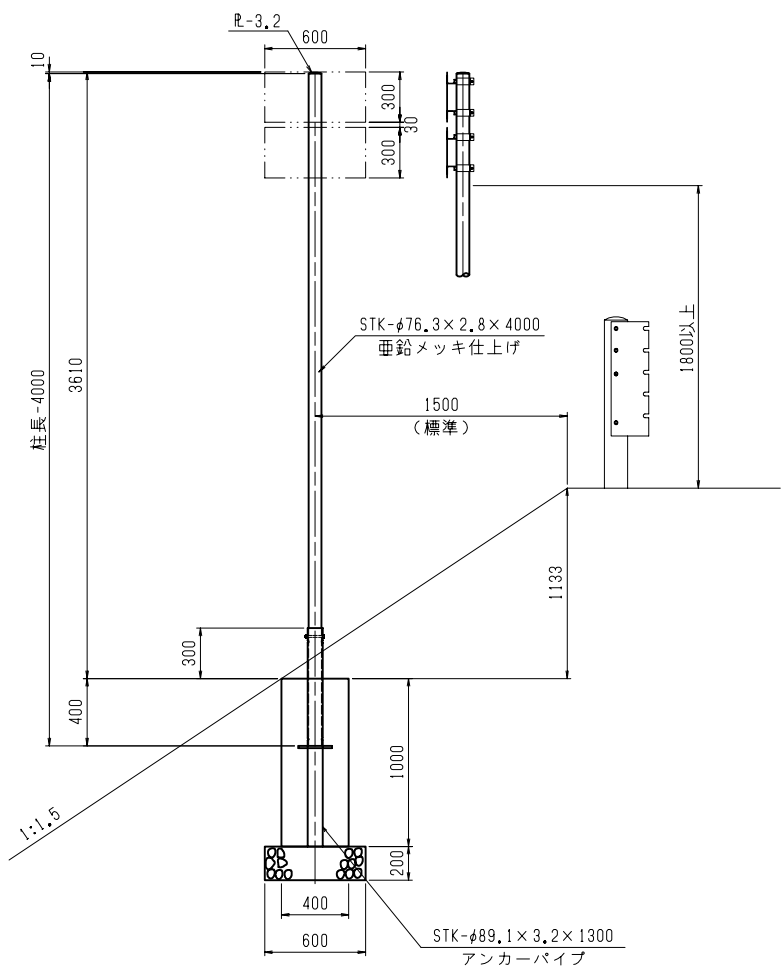
- 注意
- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
  - (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
  - (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
  - (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461)
  - (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

- 設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)
- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
  - \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
  - \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
  - \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

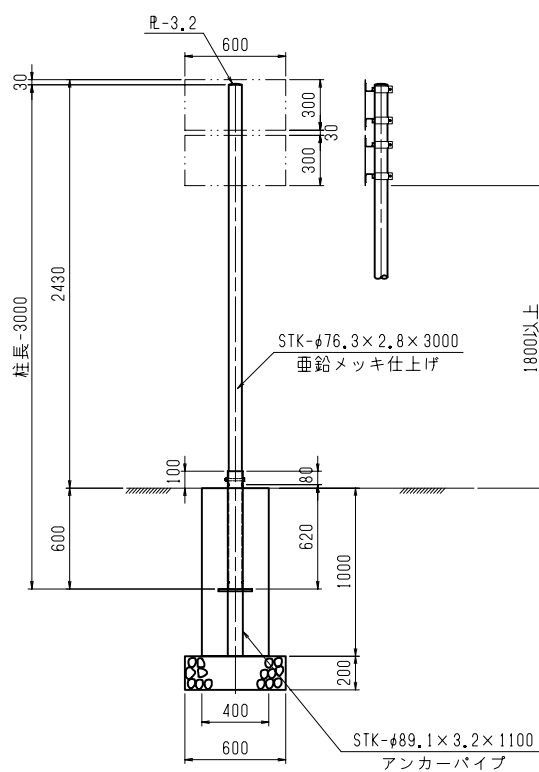
一般国道	図面記号	標 - 支柱
	名称	地点標 (H=1.8mタイプ)

単位 mm

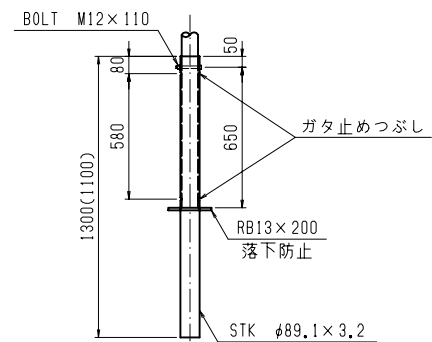
盛土部設置図



平坦部設置図



アンカーパイプ詳細図



\* ( )内数値は平坦部を示す。

注意

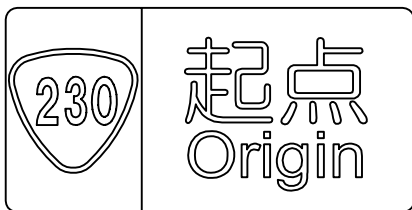
- (1) すみ肉溶接の脚長は、薄いほうの母材の厚さとする。
- (2) 規格は鋼管をSTK400、鋼板、形鋼、ボルトはSS400とする。
- (3) 標識板の大きさ、枚数、位置等が変更になる場合、標識柱および基礎工等について別途検討の事。
- (4) 標識柱・アンカーパイプは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(JIS H 8461 )
- (5) 使用するボルト・ナット類は溶融亜鉛メッキ仕上げ2種HDZ35以上とする。

設計条件 (設計条件が異なる場合は別途検討の事)

- \* 設計風速 - 40 m / sec (路側柱) とする。
- \* 土の単位体積重量 17 ~ 19 kN/m<sup>3</sup>
- \* 土の内部摩擦角 25 ~ 35°
- \* 標準貫入試験値 10 ~ 30

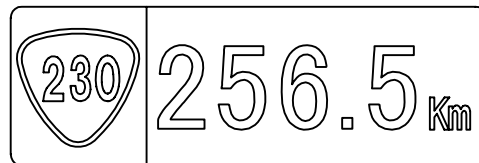
一般国道	図面記号	標
	名称	地点標表示板

1. キロメートル標



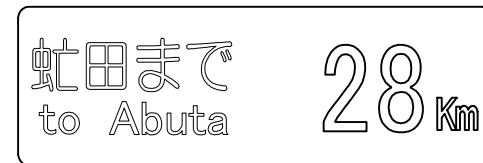
寸法 300×600mm  
 色彩 路線番号 青  
 路線色 淡い赤  
 表示ベース部 あさぎ色(水色)  
 文字 青

2. 百キロメートル標



寸法 200×600mm  
 色彩 路線番号 青  
 路線色 淡い赤  
 表示ベース部 あさぎ色(水色)  
 文字 青

3. 付加情報板



寸法 200×600mm  
 色彩 表示ベース部 あさぎ色(水色)  
 文字 青

